



Kyoai Gakuen University Freshman Research

2019

目 次

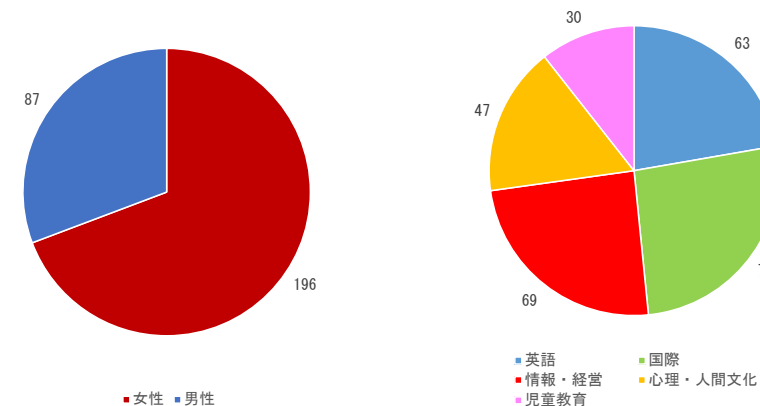
1. 方法	1
1-1) 研究協力者	
1-2) フェイスシート	
1-3) 広告効果	
1-4) オープンキャンパス	
1-5) 併願大学	
1-6) 本学を選択する際に使用した情報	
1-7) 本学への入学理由	
1-8) コース選択理由	
1-9) 社会人基礎力	
1-10) 学生生活について	
1-11) 共愛学園前橋国際大学のイメージ	
2. 結果	4
2-1. フェイスシートについての結果	
2-1-1. 出身地について	
2-1-2. 入試形態について	
2-1-3. アルバイト	
2-1-4. 部活・サークルについて	
2-1-5. 本学に対する志望度について	
2-1-6. 特待生について	
2-1-7. 地域のための大学	
2-1-8. 奨学金制度の影響について	
2-1-9. 広告の参照度	
2-1-10. オープンキャンパス参加度	
2-2. 全体的傾向について	7
2-2-1. 本学を選択する際に使用した情報	
2-2-2. 本学への入学理由	
2-2-3. コース選択理由	
2-2-4. 社会人基礎力	
2-2-5. 学生生活	
2-3. 性差について	12
2-3-1. 本学を選択する際に使用した情報	
2-3-2. 本学への入学理由	
2-3-3. コース選択理由	
2-3-4. 社会人基礎力	
2-3-5. 学生生活	
2-4. コース差について	17
2-4-1. 本学を選択する際に使用した情報	
2-4-2. 本学への入学理由	
2-4-3. コース選択理由	
2-4-4. 社会人基礎力	
2-4-5. 学生生活	
2-5. 入試形態差について	22

2-5-1. 本学への入学理由	
2-5-2. コース選択理由	
2-5-3. 社会人基礎力	
2-5-4. 学生生活	
2-6. 特待・非特待について	26
2-6-1. 本学への入学理由	
2-6-2. コース選択理由	
2-6-3. 社会人基礎力	
2-6-4. 学生生活	
2-7. 志望度差について	30
2-7-1. 本学への入学理由	
2-7-2. コース選択理由	
2-7-3. 社会人基礎力	
2-7-4. 学生生活	
2-8. オープンキャンパス参加別差	34
2-8-1. 本学への入学理由	
2-8-2. コース選択理由	
2-8-3. 社会人基礎力	
2-8-4. 学生生活	
3. 自由記述項目	39
3-1. 本学選択理由	
3-2. 併願大学：合否	
3-3. 共愛学園前橋国際大学の雰囲気やイメージ	
3-4. 大学へのメッセージ	
5. 資料	45

1. 方 法

1-1) 研究協力者

2019 年 4 月、共愛学園前橋国際大学の新入生 283 名から有効回答を得た。性別は男性 87 名、女性 196 名であった。専攻は英語コース 63 名、国際コース 79 名、情報経営コース 69 名、心理・人間文化コース 47 名、児童教育コース 30 名であった。



新入生の性差／コース別人数分布

※調査内容：実際の調査で使用した質問紙を巻末に添付した。

1-2) フェイスシート

フェイスシート項目は学籍番号、性別、コース、出身地、入試形態、アルバイト、サークル部活、志望度、特待生、地域のための大学、資格特待の影響についてであった。

1-3) 広告効果

1. 受験雑誌に出ていた本学のページ、2. 本学のパンフレット、3. 本学のポスター、4. 新聞に出ていた本学の広告や記事、5. 前橋駅や高崎駅など、駅に掲示してある本学の看板、6. 電車の中にある本学のポスター、7. 本学のホームページ、8. 進路相談会場での本学のコーナー、9. Twitter、facebook などの SNS の 9 つの項目について、1. 全く見たことがない、2. ほとんど見たことがない、3. 少しだけ見たことがある、4. 何度も見たことがある、の 4 件法で答えてもらった。

1-4) オープンキャンパス

本学のオープンキャンパスに、1. 参加したことがある、2. 知っていたが参加はしなかった、3. 知らなかった、の 3 件法で答えてもらった。

1-5) 併願大学

併願大学について、その大学名、学部名、結果を答えてもらった。回答欄は 1 人につき 3 つであった。

1-6) 本学を選択する際に使用した情報

1. 受験雑誌を参考にした、2. 学校の先生の助言を参考にした、3. 家族の助言を参考にした、4. 友人の助言を参考にした、5. 本学のパンフレットを参考にした、6. 本学のオープンキャンパスを参考にした、7. 各種の進学相談会を参考にした、8. 本学のホームページを参考にした、の 8 項目について、1. まったくあてはまらない、2. あまりあてはまらない、3. ややあてはまる、4. 非常にあてはまる、の 4 件法で答えてもらった。

1-7) 本学への入学理由

本学への入学理由として、1. 学べる学問の内容に関心があったから、2. 通学が便利だったから、3. キャンパスがきれいで設備が整っていたから、4. 講師陣が良いから、学びたい先生がいたから、5. 友人や先輩がいたから、6. 特待生制度奨学金制度があったから、7. 就職に有利だから、8. 学力に合っていたから、9. 高校の先生に勧められて、10. 欲しい資格が取得できるから、11. 資格取得授業講座があるから、12. 親・周囲の人に勧められたから、13. キリスト教主義の大学だったから、14. 海外研修などのプログラムがあるから、15. 社会で役立ちそうなのが学べそうだから、16. 学生生活をサポートしてもらえそうだから、17. 相談会やオープンキャンパスなどが良かったから、18. 消去法だとここだったから、19. この大学しか合格しなかったから、20. 通っていた高校の推薦先にあったから、21. 共愛学園を知っていたから、22. 全学生にタブレット端末を配布していたから、23. 少人数制の授業が魅力的だったから、24. 幅広い学び方ができることが魅力的だったから、25. 新しい校舎（4号館）があるからの25項目を尋ねた。

1-8) コース選択理由

コースの選択理由として、1. 学べる内容に関心があったから、2. 学べる内容が将来役に立ちそうだから、3. やりたい仕事に必要な知識が学べるから、4. やりたい仕事の資格が取得できるから、5. 就職に有利だから、6. 語学（英語中国語など）が学べるから、7. 教員になりたいから、8. 公務員になりたいから、9. 海外で働きたいから、10. 特に理由はなく、ラクそうだったから、11. 高校の先生に勧められて、12. 消去法だとここだったから、13. 親周囲の人に勧められたから、14. 学びたい先生がいたから、15. 友人や先輩がいたからの、16. 幅広い学び方ができることが魅力的だったから、の16項目を尋ねた。

1-9) 社会人基礎力尺度（北島ら、2011）

社会人基礎力（北島ら、2011）：36項目：6段階評定であり、主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力の12の下位因子から構成されており、さらに、主体性、働きかけ力、実行力をまとめたアクション、課題発見力、計画力、創造力をまとめたシンキング、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力をまとめたチームワークの3領域にまとめることができる。具体的項目は、1. グループでの取り組みで、自分の役割は何かを見極めている、2. 困難なことでも自分の強みを生かして取り組んでいる、3. 自分の役割や課題に対して自発的自立的に行動している、4. メンバーの協力を得るために、協力の必要性や目的を伝えている、5. 状況に応じて効果的な協力を得るために、様々な手段を活用している、6. グループの目標を達成するために積極的にメンバーに働きかけている、7. 目標達成に向かって粘り強く取り組み続けている、8. とにかくやってみようとする果敢さをもって課題に取り組んでいる、9. 困難な状況から逃げずに目標に向かって取り組み続けている、10. 目標達成のために現段階での課題を的確に把握している、11. 現状を正しく認識するための情報収集や分析をしている、12. 課題を明らかにするために、他者の意見を積極的に求めている、13. 目標達成までのプロセスを明確化し、実現性の高い計画を立てている、14. 目標達成までの計画と実際の進み具合の違いに留意している、15. 計画の進み具合や不測の事態に合わせて、柔軟に計画を修正している、16. 複数のものの考え方技術などを組み合わせ、新しいものを作り出している、17. 従来の常識や発想を転換し、新しいものや解決策を作り出している、18. 目標達成を意識し、新しいものを生み出すためのヒントを探している、19. グループの取り組みで、メンバーに情報をわかりやすく伝えている、20. メンバーがどのような情報を求めているかを理解して伝えている、21. 話そうとすることを自分なりに理解した上でメンバーに伝えている、22. 内容の確認や質問などを行いながら、メンバーの意見を理解している、23. 相槌や共感等により、メンバーに話しやすい状況を作っている、24. 先入観や思い込みをせずに、メンバーの背景や事情を理解している、25. 自分の意見を持ちながら、メンバーの意見も共感を持って受け入れている、26. なぜそのように考えるのか、メンバーの気持ちになって理解している、27. 立場の異なるメンバーの背景や事情を理解している、28. 周囲や期待されている自分の役割を把握して、行動している、29. 自分にできること他のメンバーができることを判断して行動している、30. 周囲の人間関係や忙しさを把握し、状況に配慮した行動を取っている、31. メンバーに迷惑をかけないように、ルールや約束マナーを理解している、32. メンバーに迷惑をかけたとき、適切な事後の対応をしている、33. 規律や礼儀が求められる場面では、礼節を守ったふるまいをしている、34. グループでの取り組みでストレスを感じるとき、その原因について考える、35. 人に相談したり、支援を受けたりして、ストレスを緩和している、36. ストレスを感じても、考え方を切り替え、コントロールしている、の36項目であった。

1-10) 学生生活について

・私は iPod を使う方だ、私は自習をする方だ、私は学校にいる方だ、私は本を読む方だ、私は学校内に知り合いがいる方だ、私はサークル・ボランティアに興味を持つ方だ、私は学校の授業を楽しんでいる方だ、私は友達や先生と議論をする方だ、私は友達同士で何かを教えあう方だ、私は海外を身近に感じている方だの10項目について、「全くあてはまらない」「あまりあてはまらない」「ややあてはまる」「非常にあてはまる」の4件法で回頭してもらった。

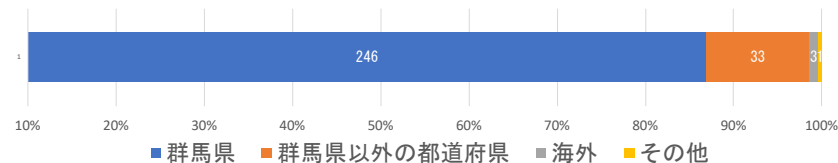
1-11) 共愛学園前橋国際大学のイメージ

「あなたはなぜ、共愛学園前橋国際大学を選びましたか？その理由を簡潔に教えてください」、「共愛学園前橋国際大学の雰囲気やイメージについて、今までに感じたことを自由に書いてください」、「大学や、学生生活への要望やメッセージを書いてください」と教示し、自由記述で回答してもらった。

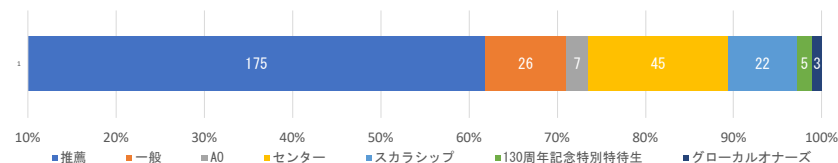
2. 結 果

2-1. フェイスシートについての結果

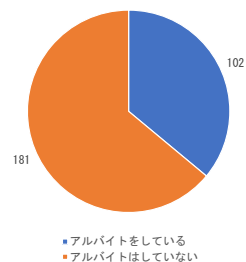
2-1-1. 出身地について



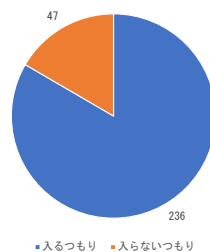
2-1-2. 入試形態について



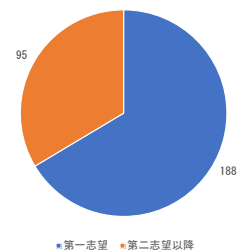
2-1-3. アルバイト



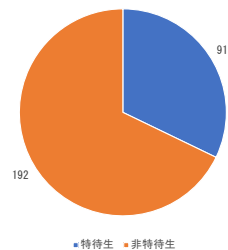
2-1-4. 部活・サークルについて



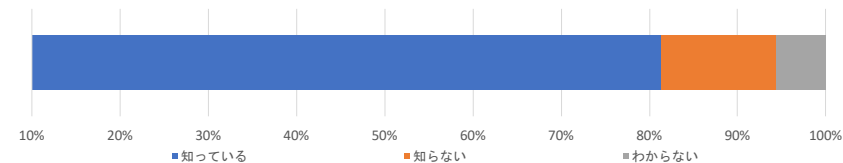
2-1-5. 本学に対する志望度について



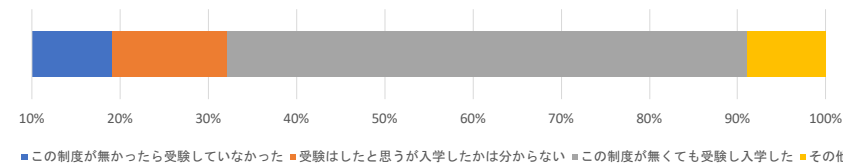
2-1-6. 特待生について



2-1-7. 本学が、「地域のための大学」として地域に関する教育・研究・社会貢献活動を推進していることを知っていますか。

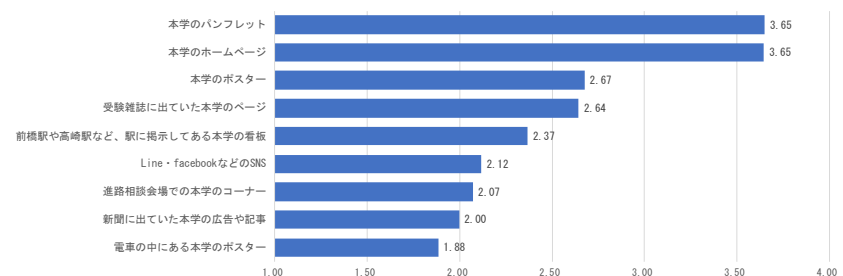


2-1-8. 本学の特待生制度が、受験・入学を決めることにどの程度影響がありましたか。



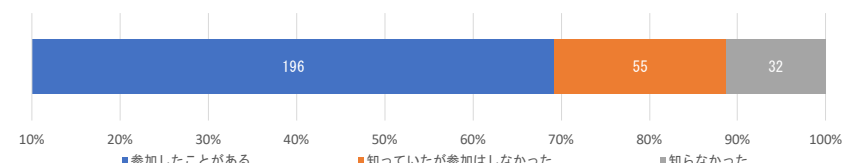
2-1-9. 広告の参照度

パンフレット・ホームページが他の広告と比べて圧倒



2-1-10. オープンキャンパス参加度

昨年まで経験率が人数・割合共に2年連続で減少していたが、今年は激増

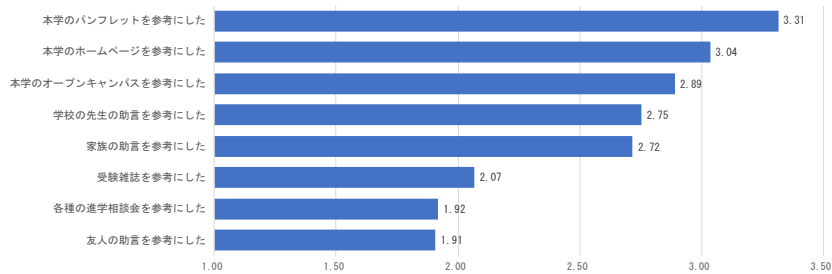


オープンキャンパス参加状況

※併願大学・合否結果については巻末に添付

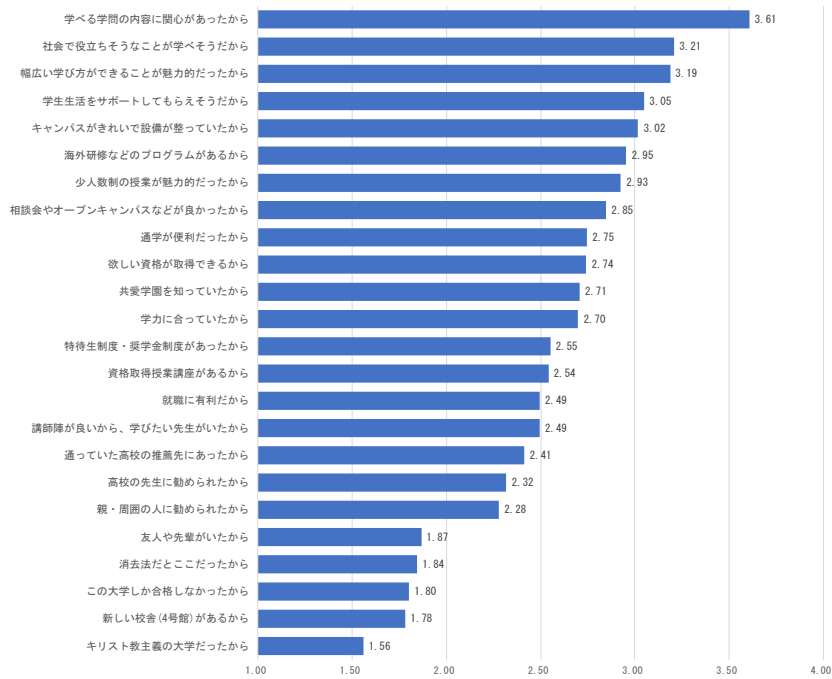
2-2. 全体的傾向について

2-2-1. 本学を選択する際に使用した情報

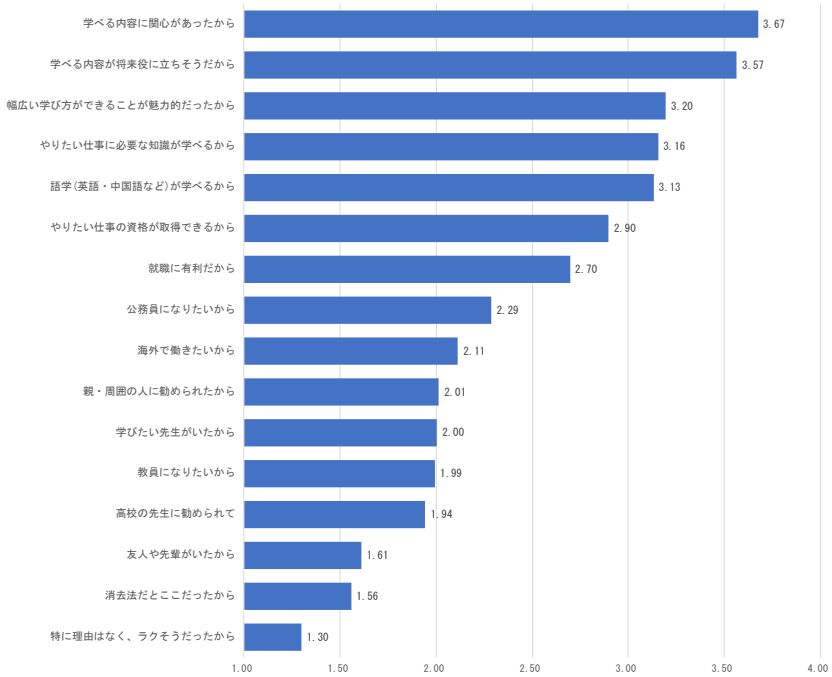


2-2-2. 本学への入学理由

学びに関する点を新入生たちは重視している。

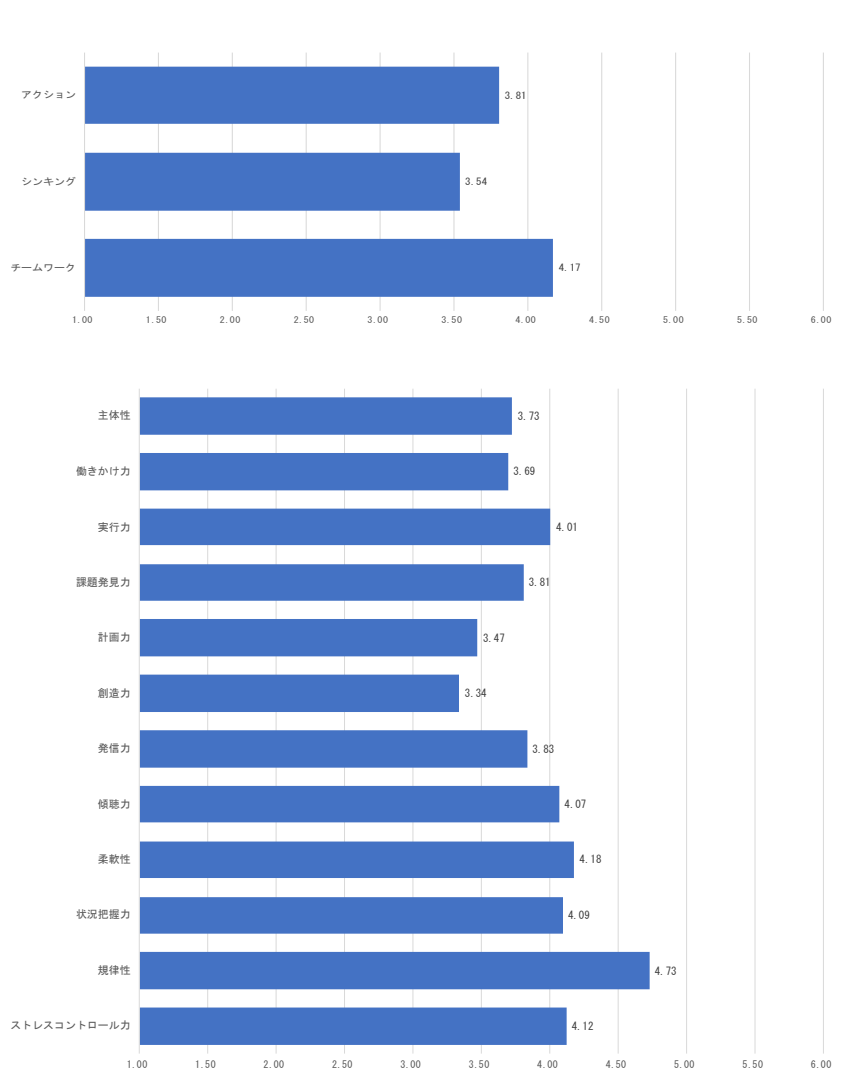


2-2-3. コース選択理由



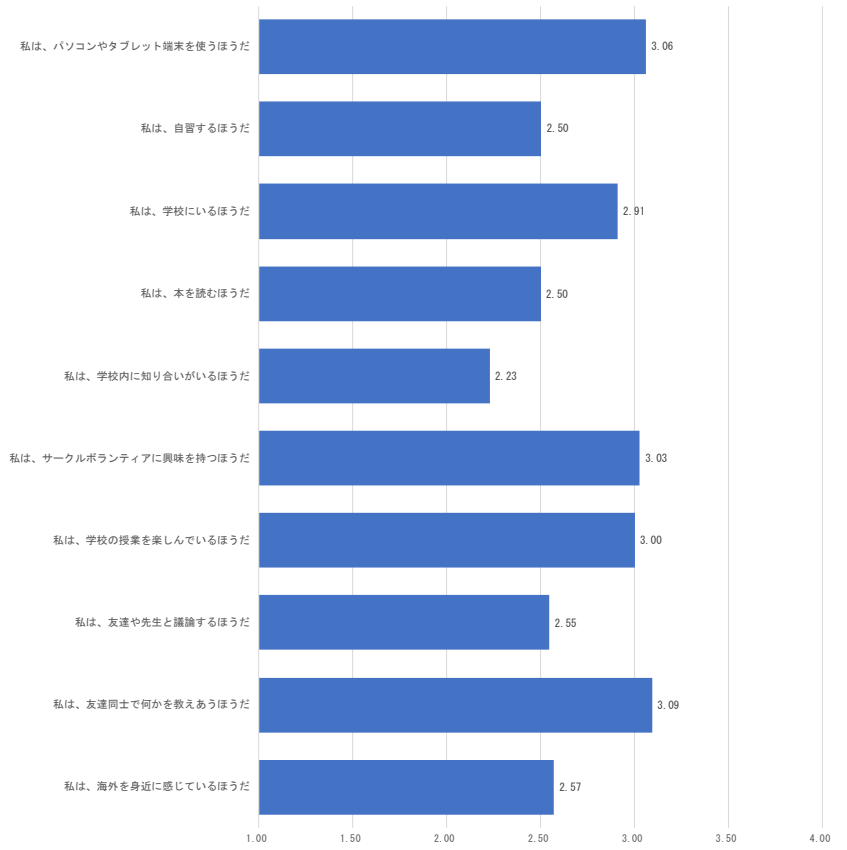
2-2-4. 社会人基礎力

ほぼ昨年と同値。規律性はいつもながらものすごく高い。



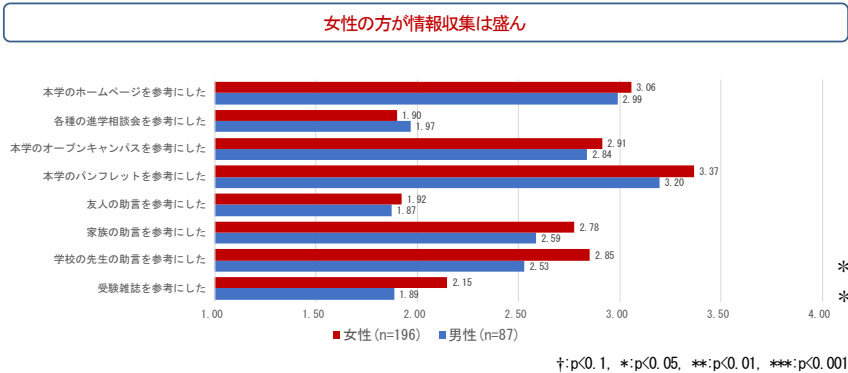
2-2-5. 学生生活

パソコンやタブレットを使う世代、高校でもALが進んでいるか

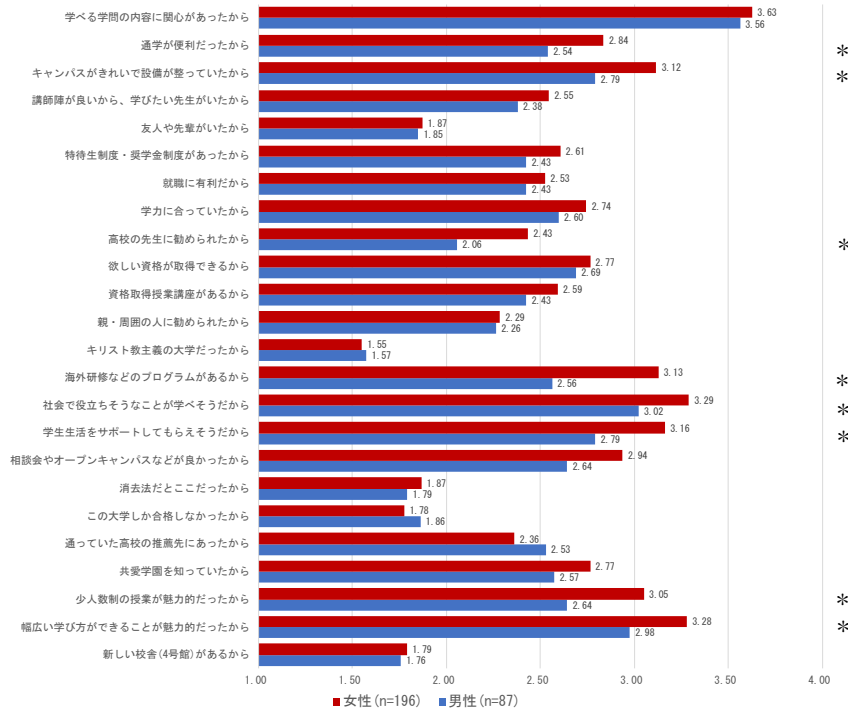


2-3. 性差について

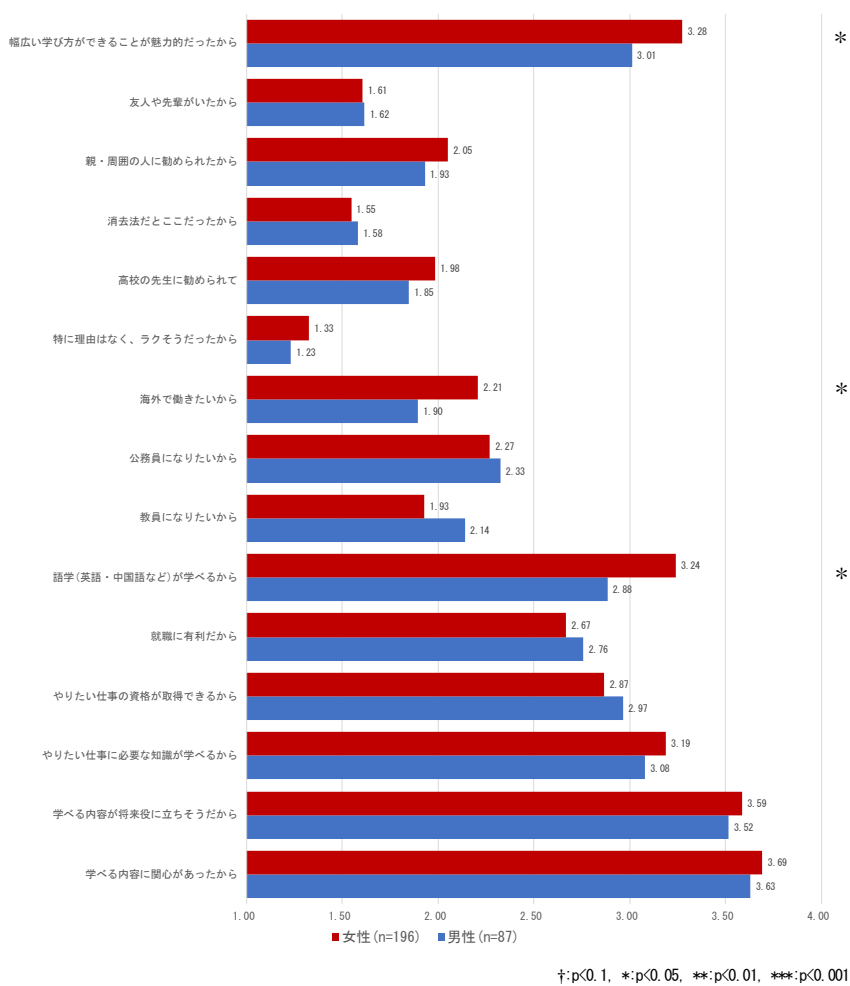
2-3-1. 本学を選択する際に使用した情報



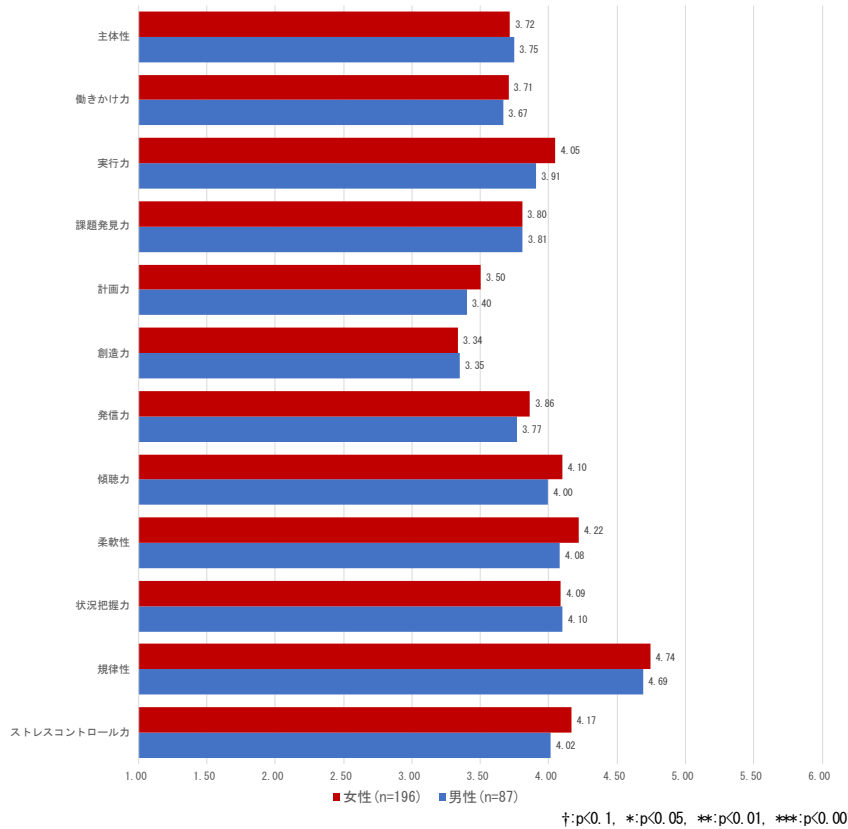
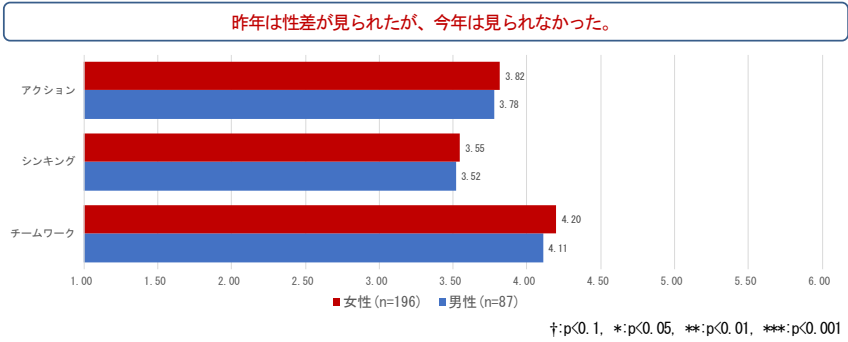
2-3-2. 本学への入学理由



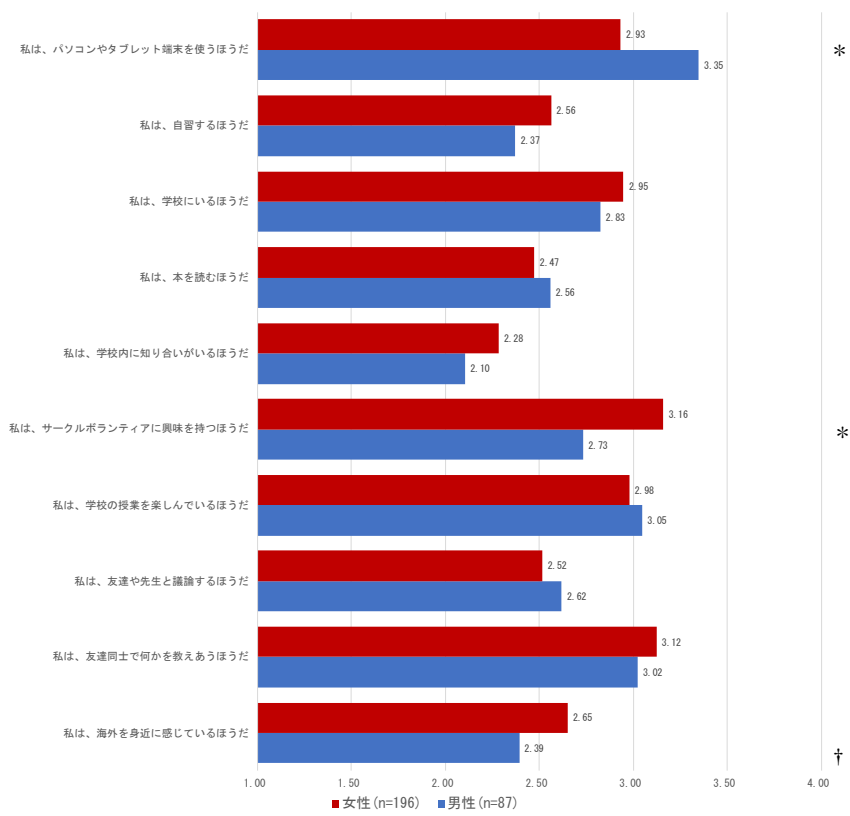
2-3-3. コース選択理由



2-3-4. 社会人基礎力



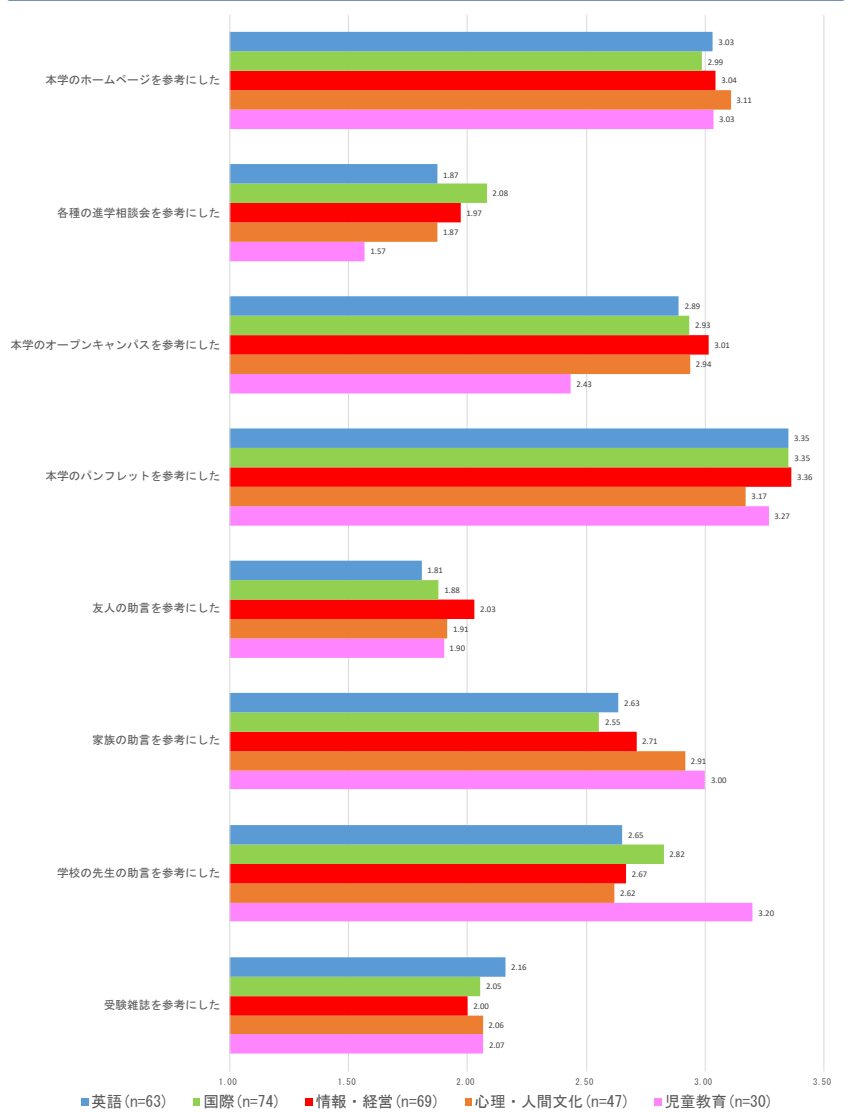
2-3-5. 学生生活



2-4. コース差について

2-4-1. 本学を選択する際に使用した情報

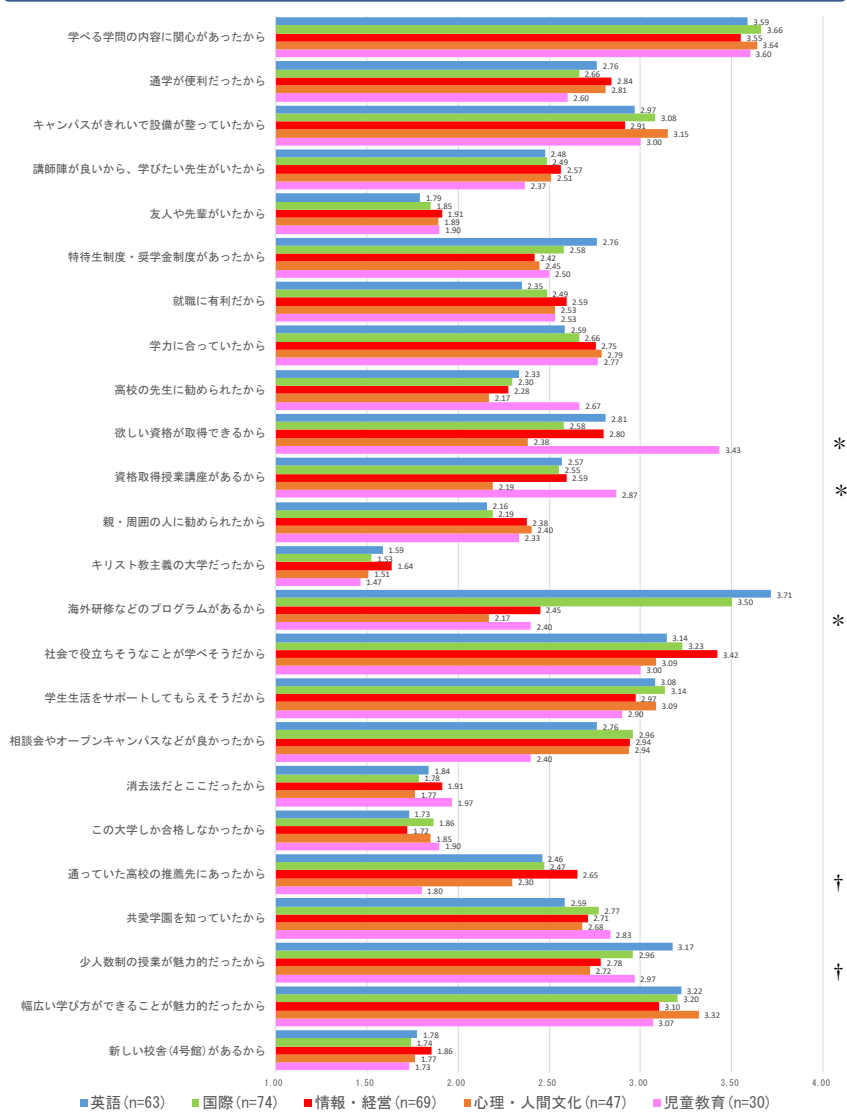
見た目の差はあるが、統計的に有意な差は見られなかった。



†:p<0. 1, *:p<0. 05, **:p<0. 01, ***:p<0. 001

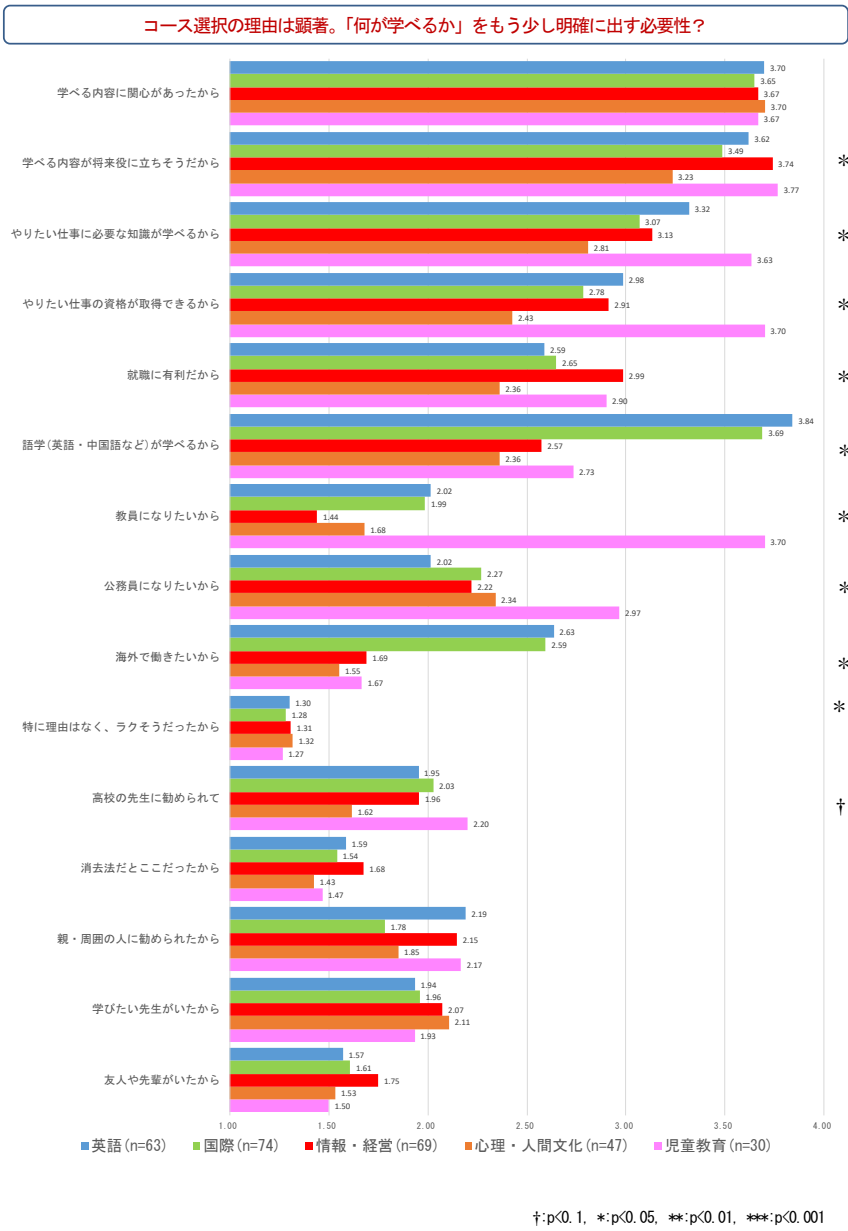
2-4-2. 本学への入学理由

ばらつきは各コースの戦略の参考になりそう。それぞれのコースの特色が出てきたか。

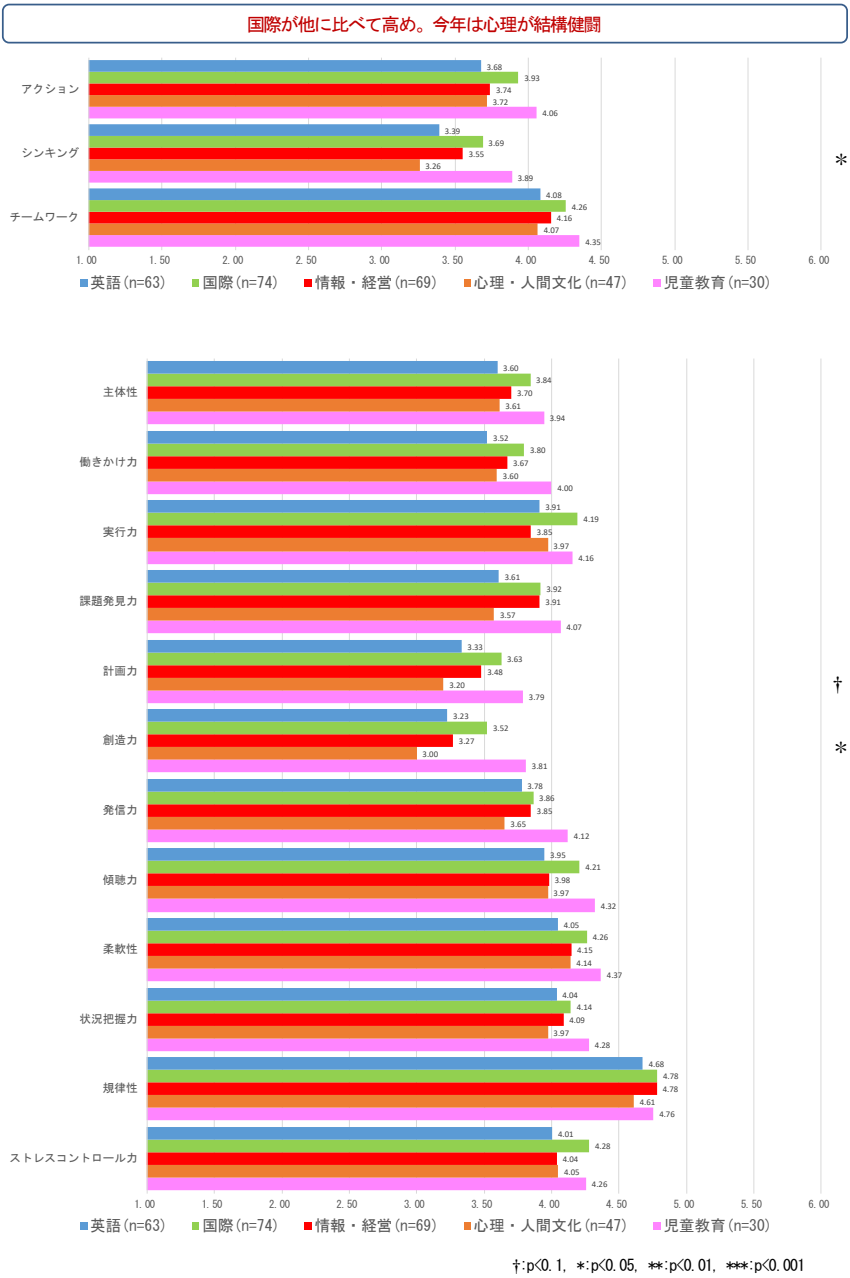


†:p<0. 1, *:p<0. 05, **:p<0. 01, ***:p<0. 001

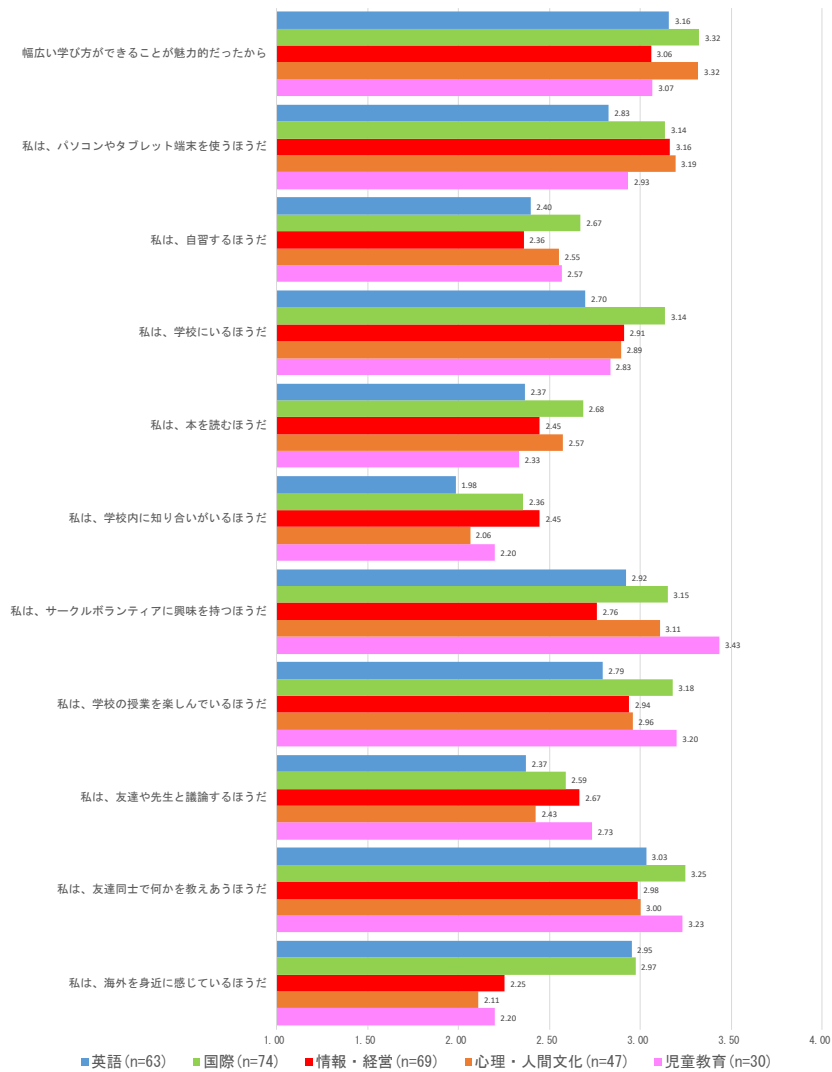
2-4-3. コース選択理由



2-4-4. 社会人基礎力



2-4-5. 学生生活

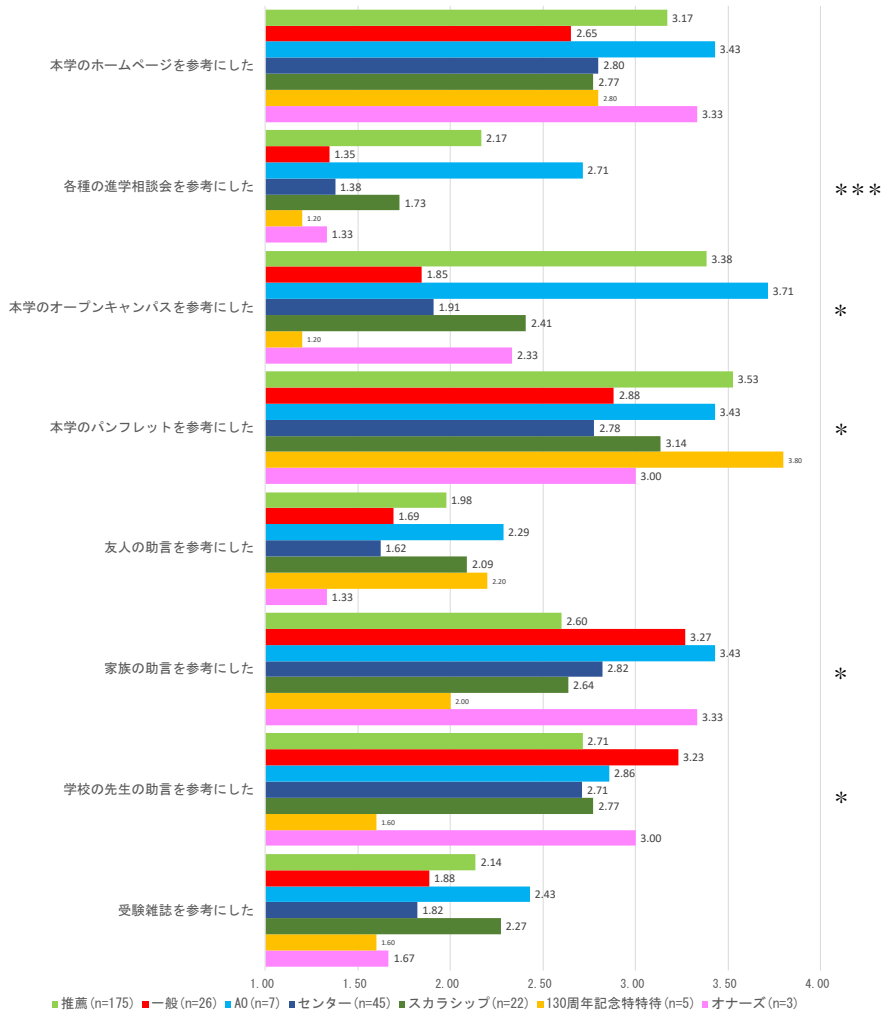


†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

2-5. 入試形態差について

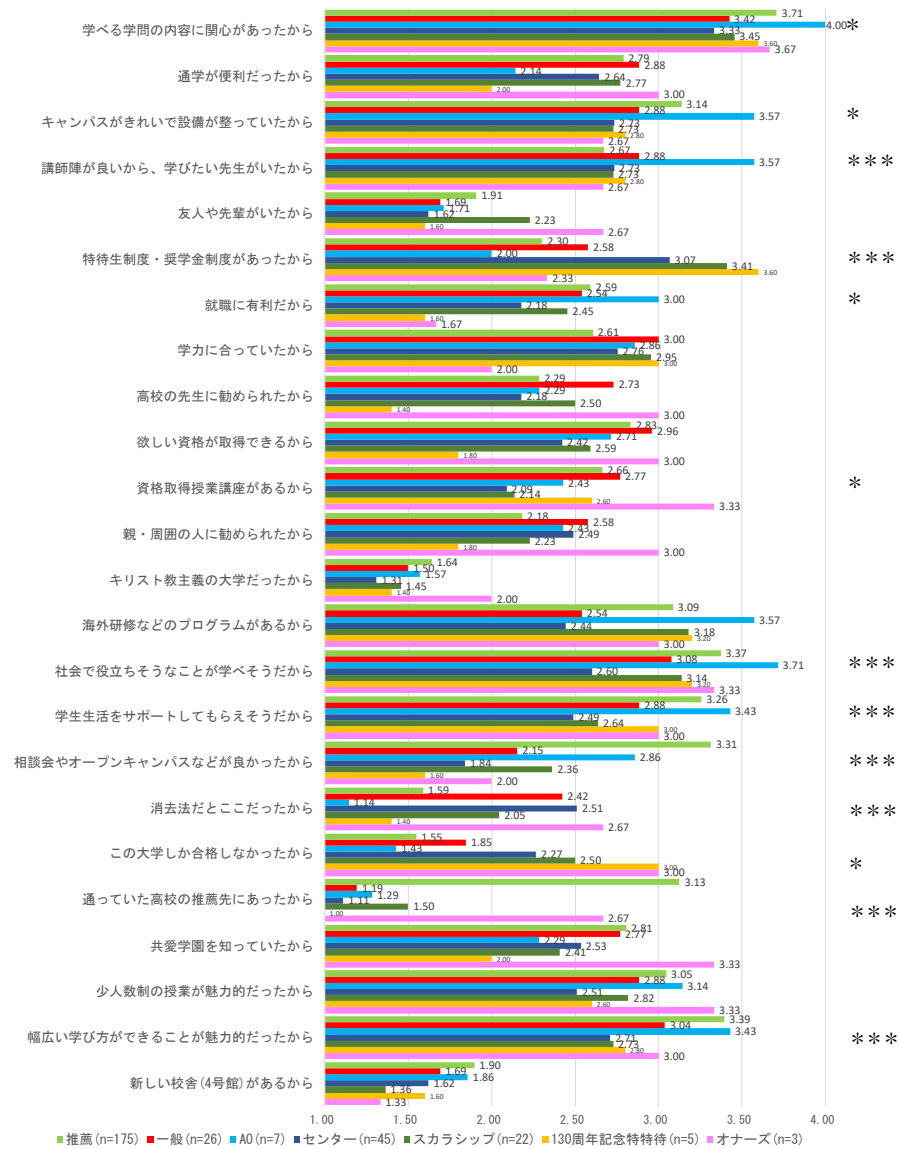
2-4-1. 本学を選択する際に使用した情報

入試形態によって、重視している点にはばらつきがある。入試広報の参考データに。



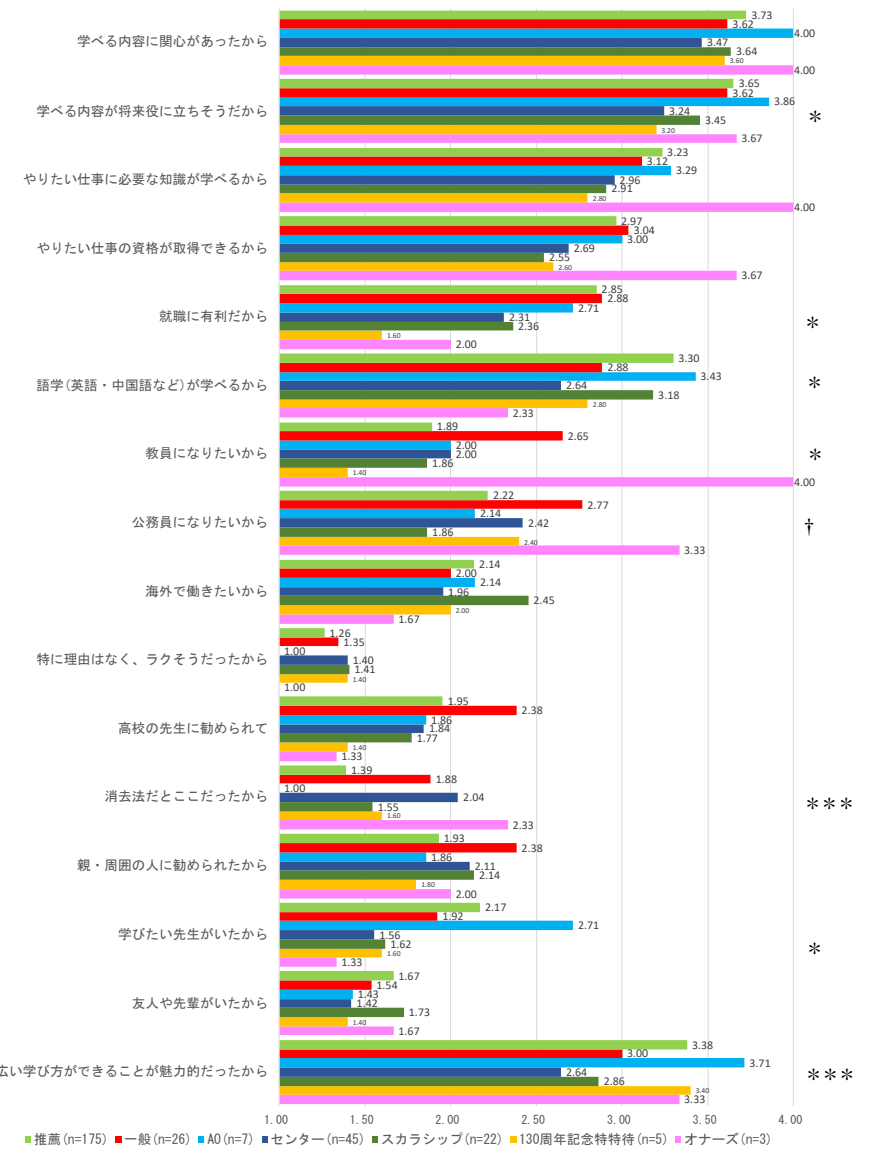
†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

2-5-1. 本学への入学理由



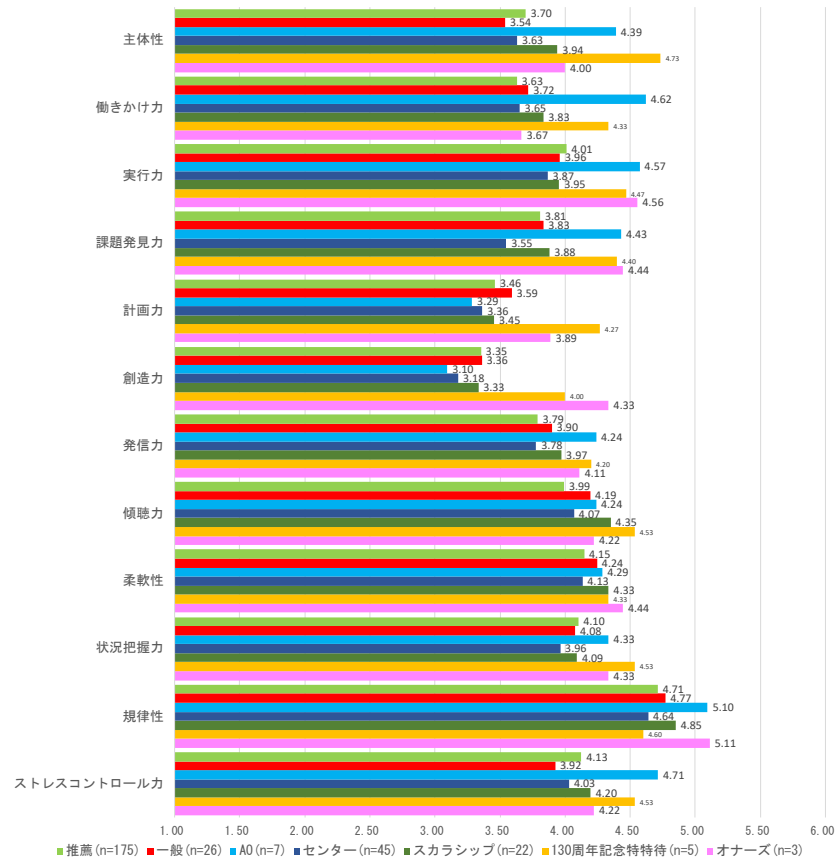
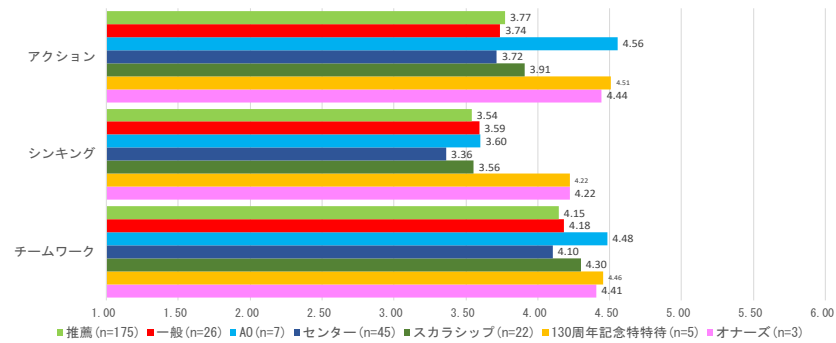
†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

2-5-2. コース選択理由



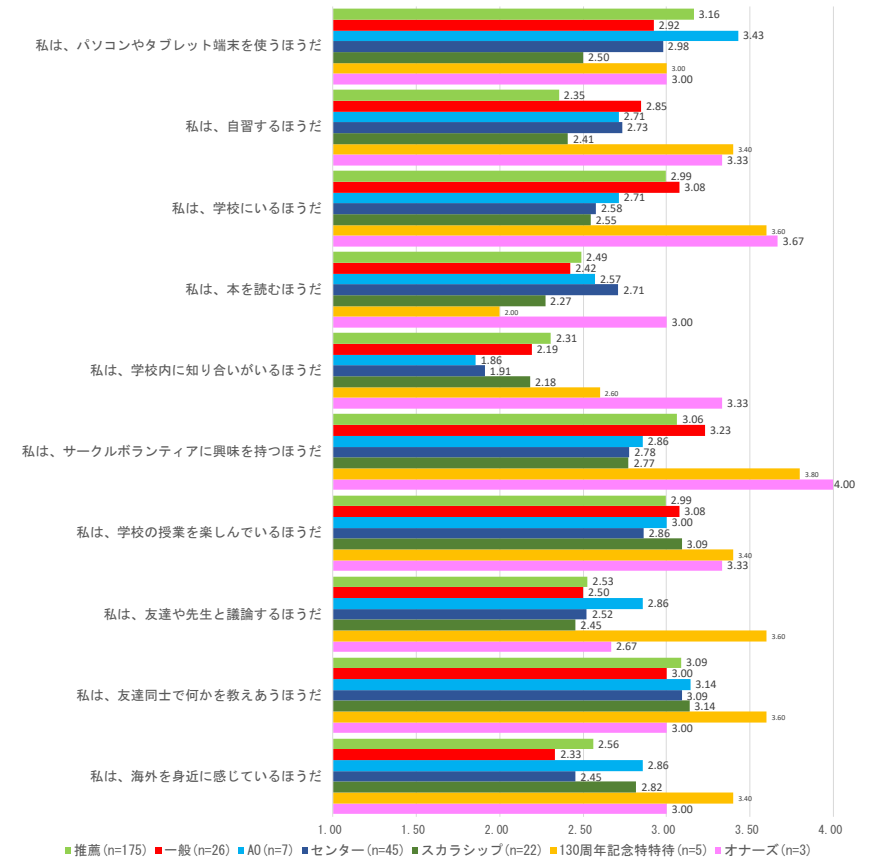
†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

2-5-4. 社会人基礎力



†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

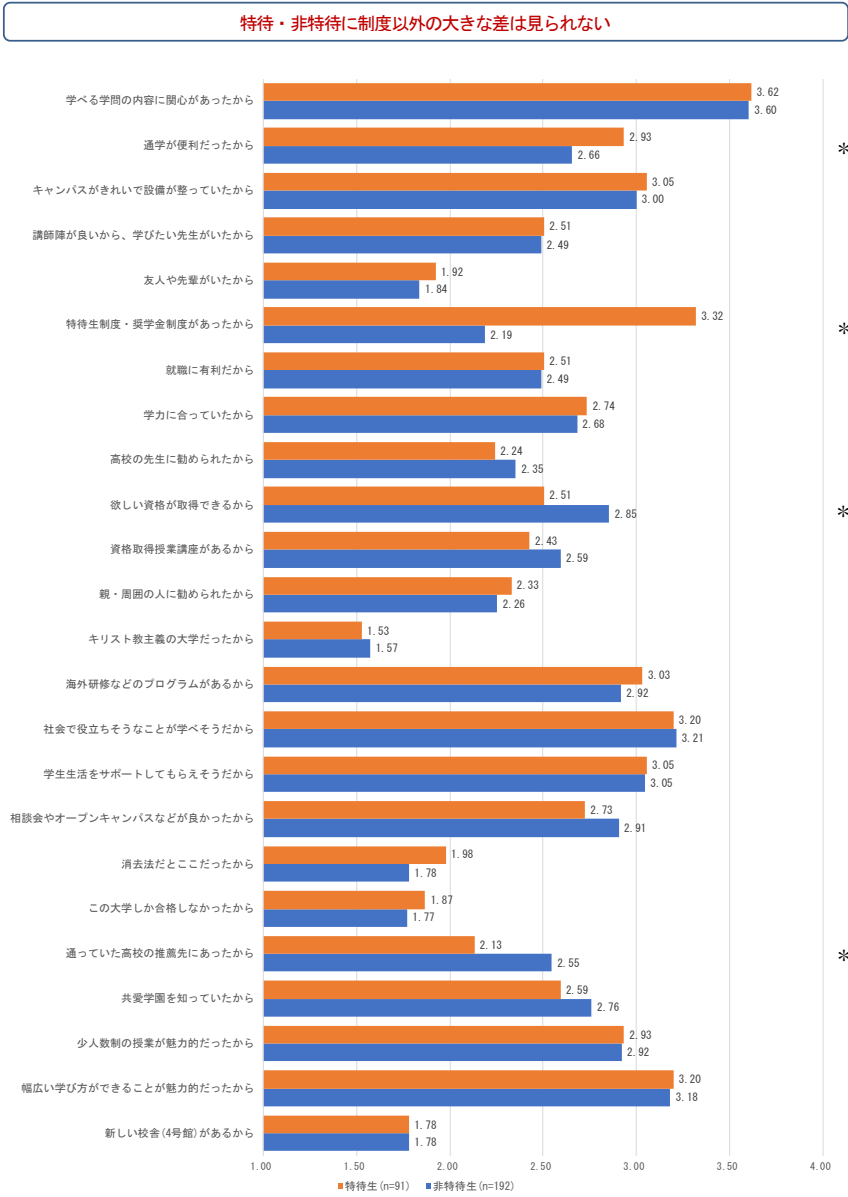
2-5-5. 学生生活



†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

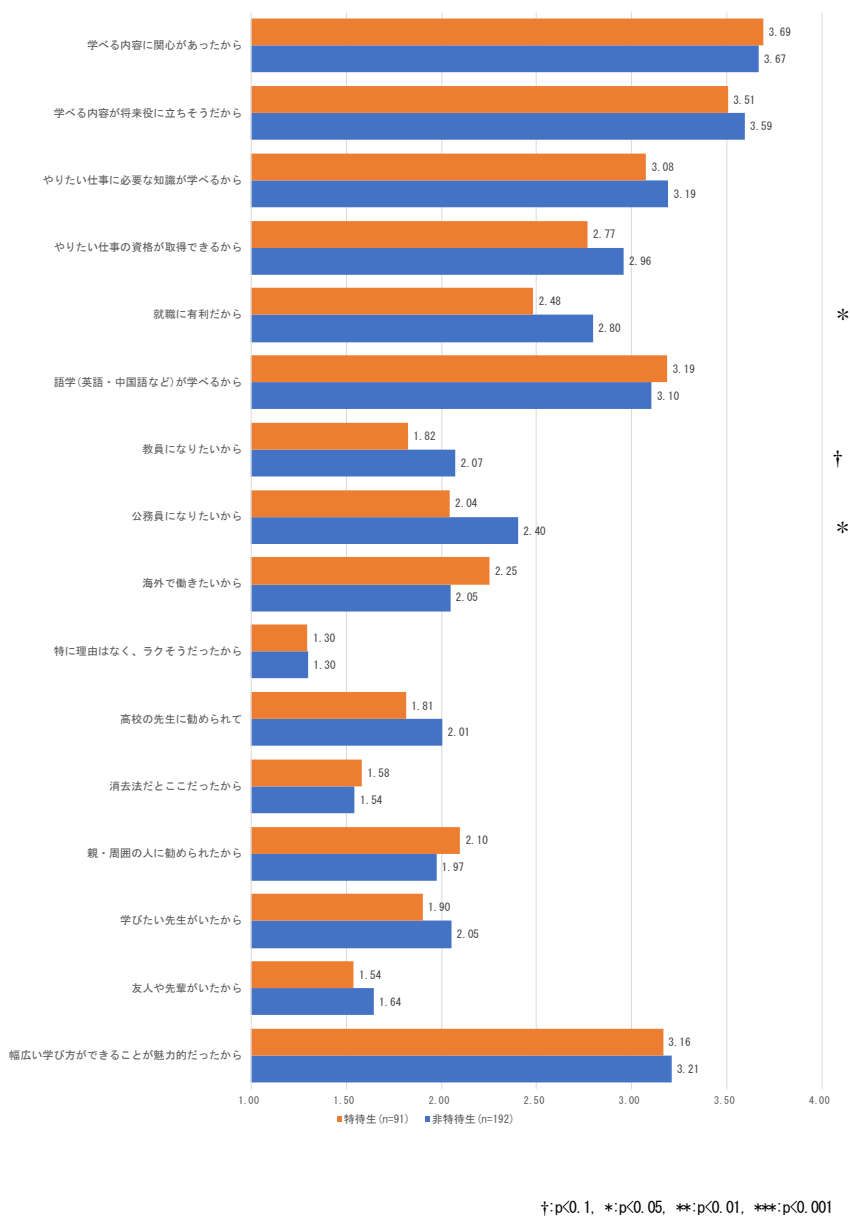
2-6. 特待・非特待について

2-6-1. 本学への入学理由



†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

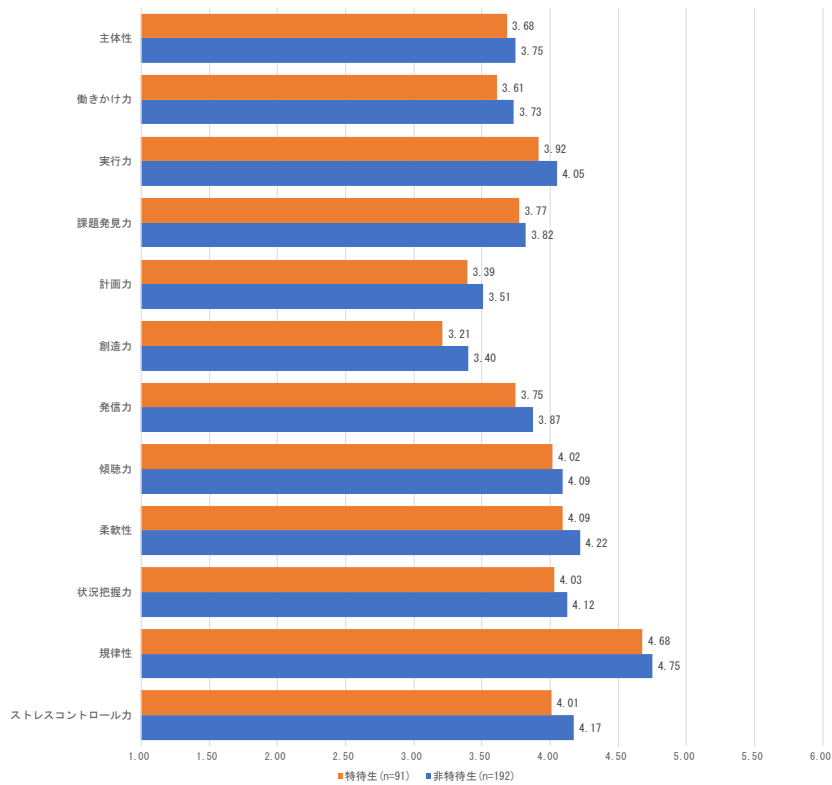
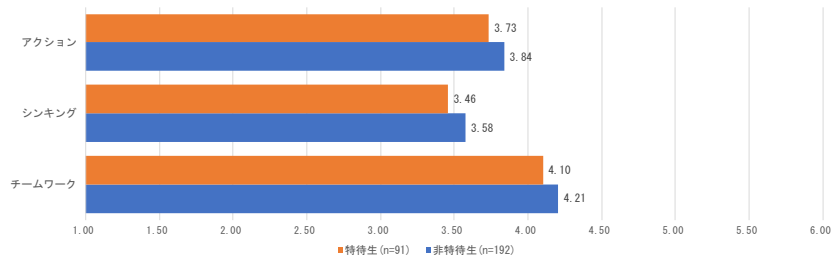
2-6-2. コース選択理由



†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

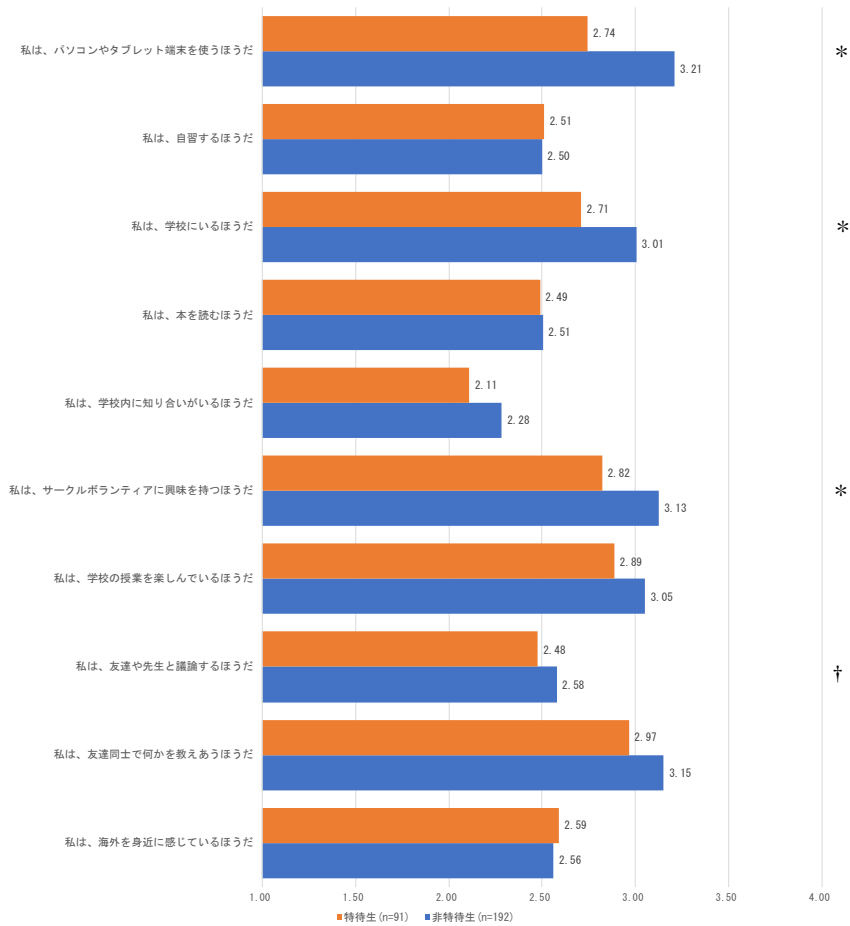
2-6-3. 社会人基礎力

特待の有無によって有意な差は見られない



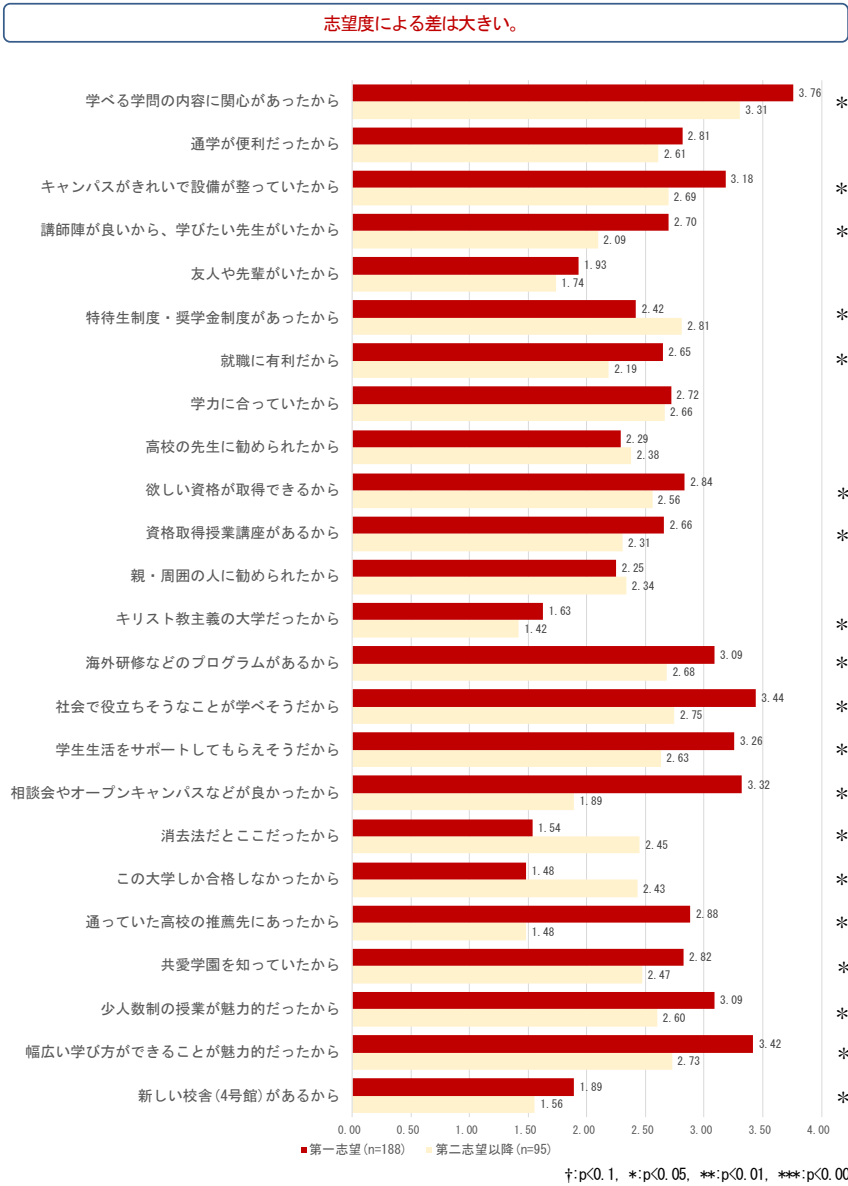
†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

2-6-4. 学生生活

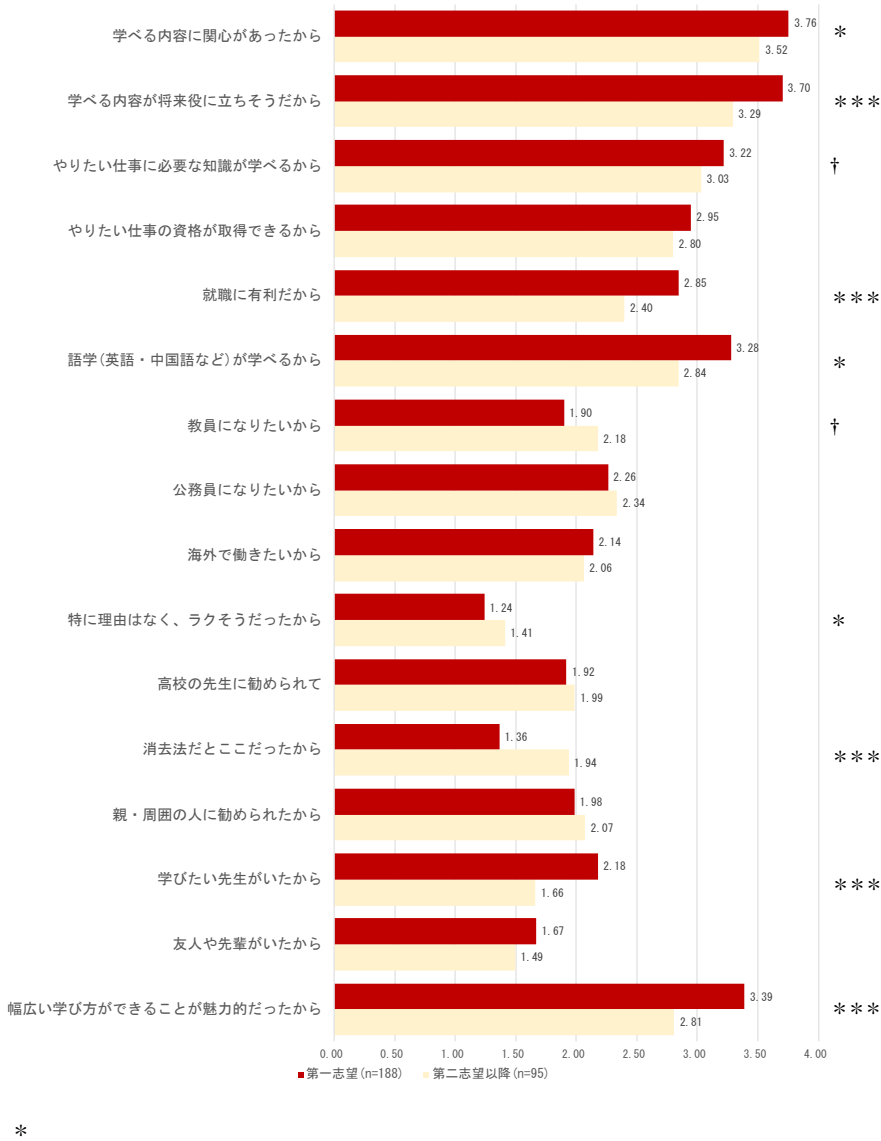


†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

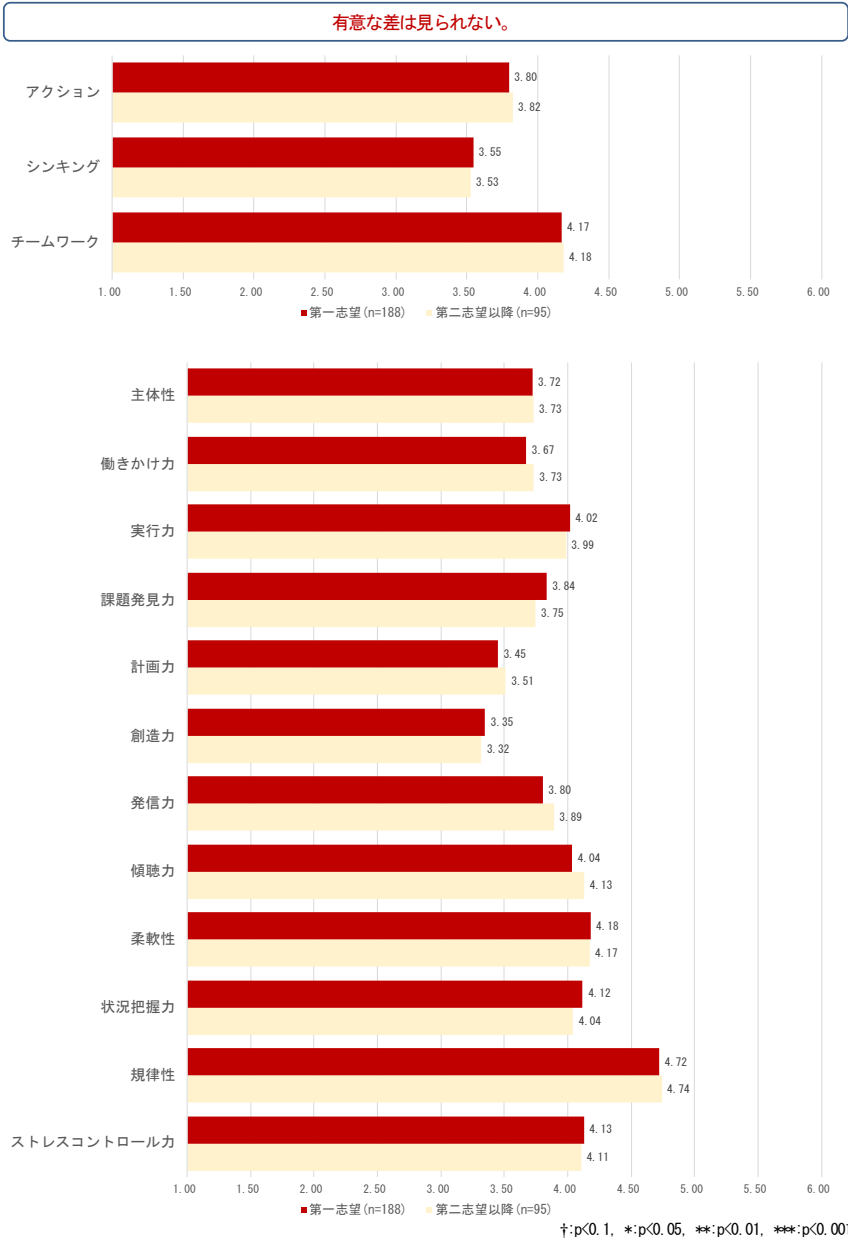
2-7. 志望度差について
2-7-1. 本学への入学理由



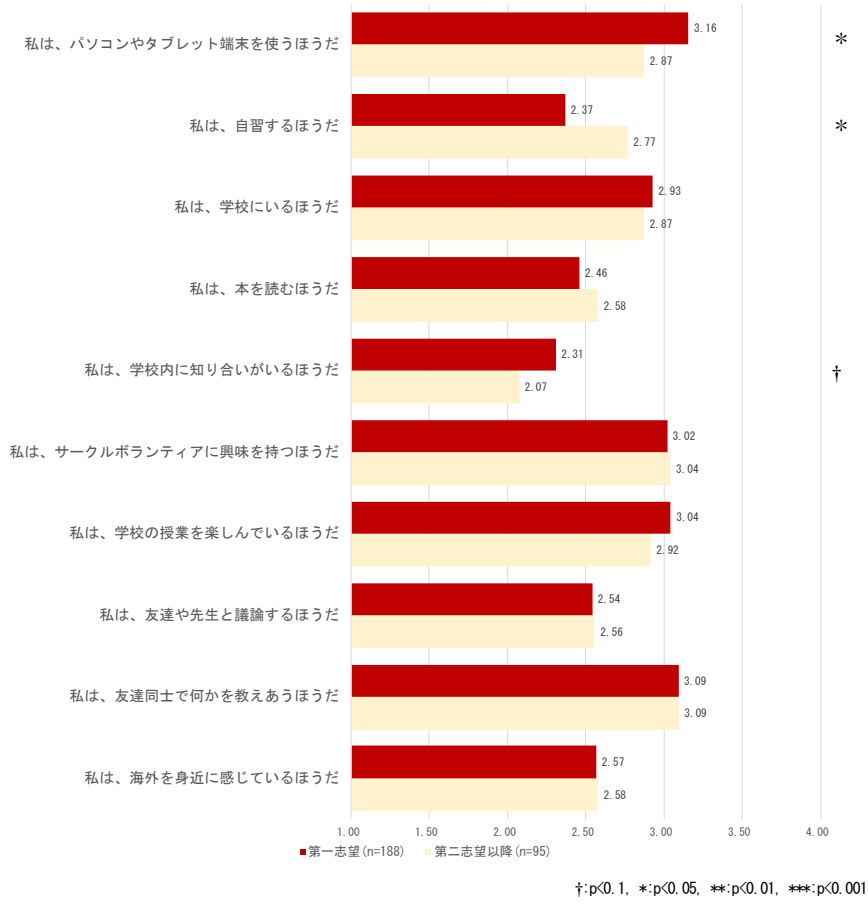
2-7-2. コース選択理由



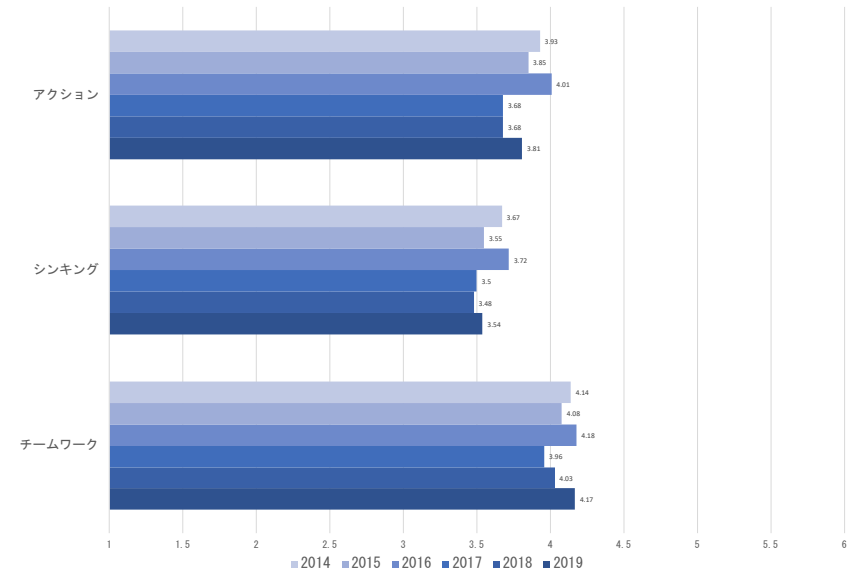
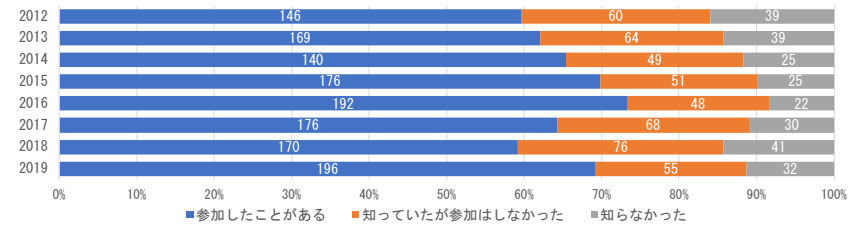
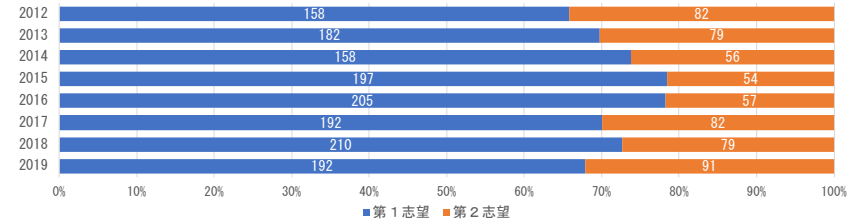
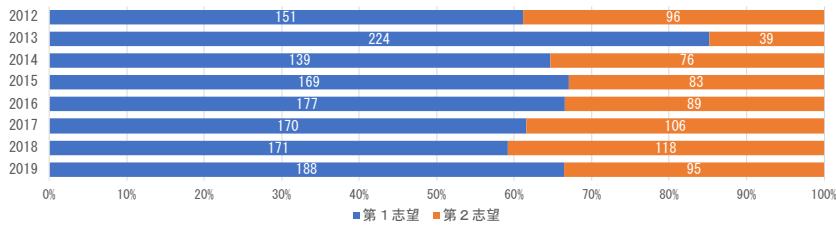
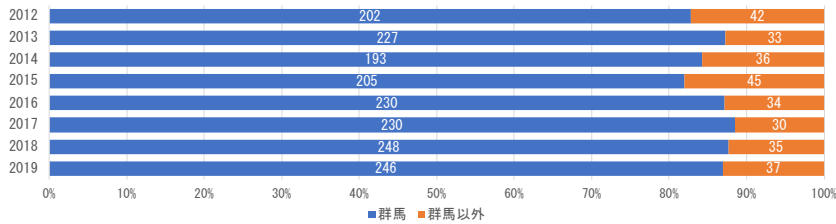
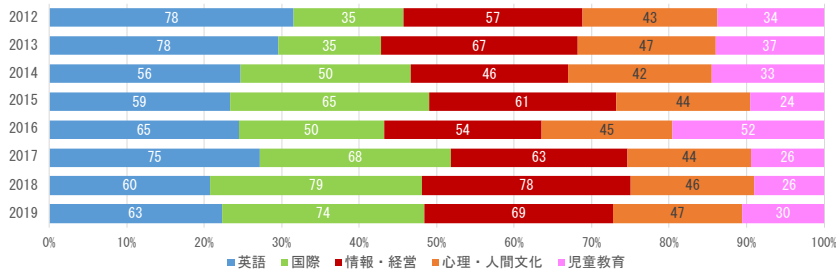
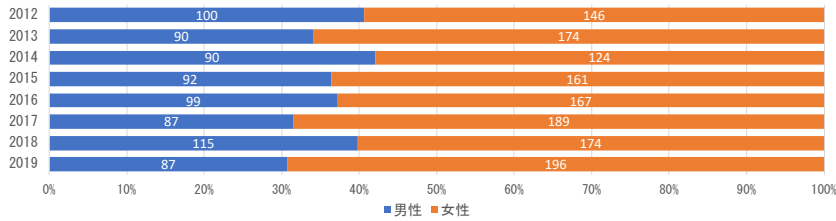
2-7-3. 社会人基礎力

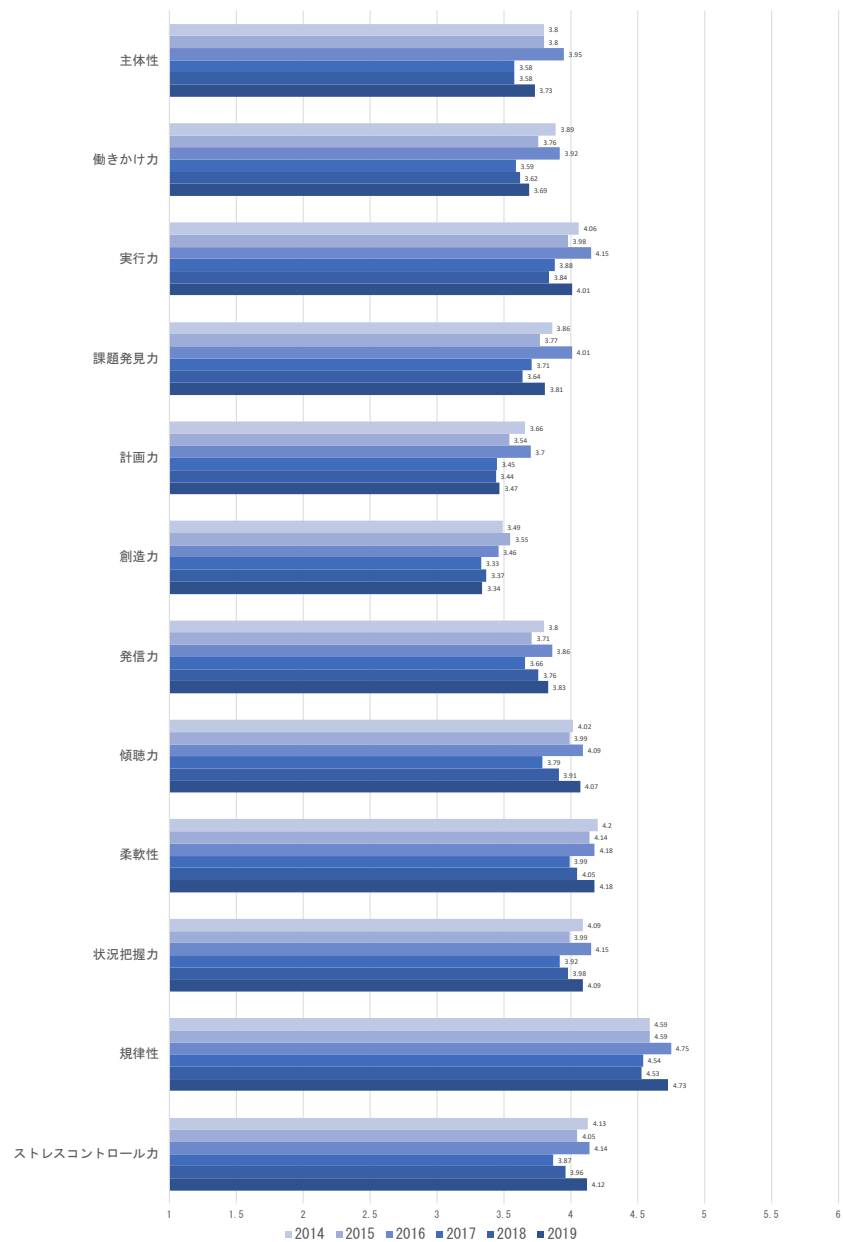


2-7-4. 学生生活



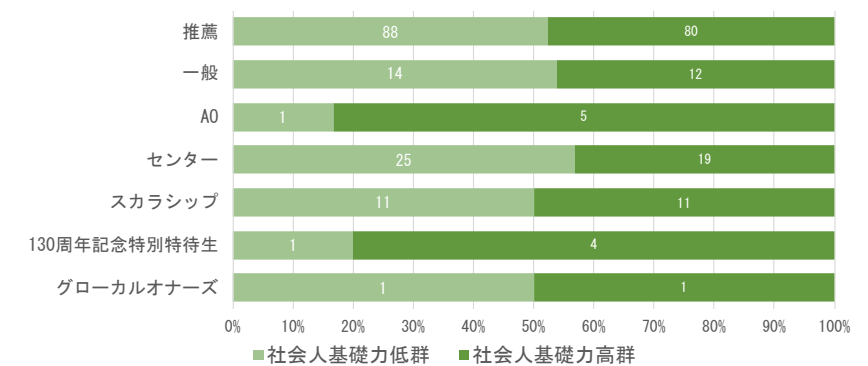
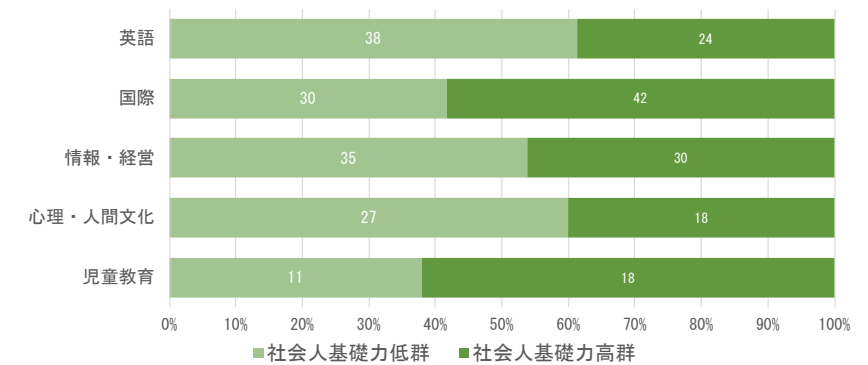
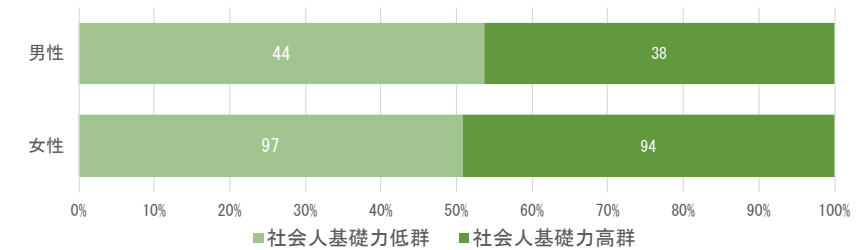
経年変化

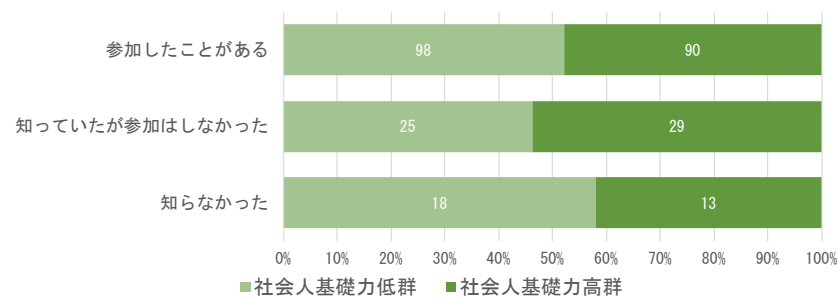
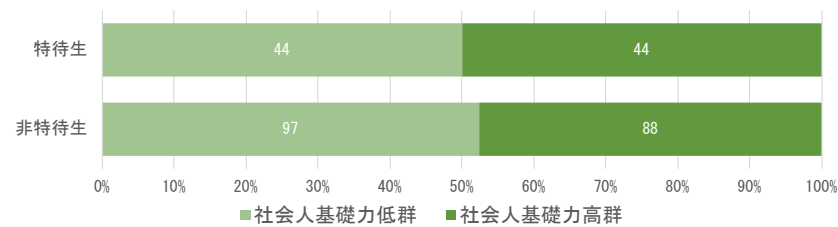
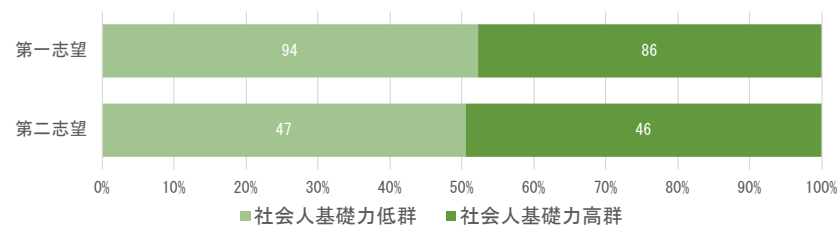




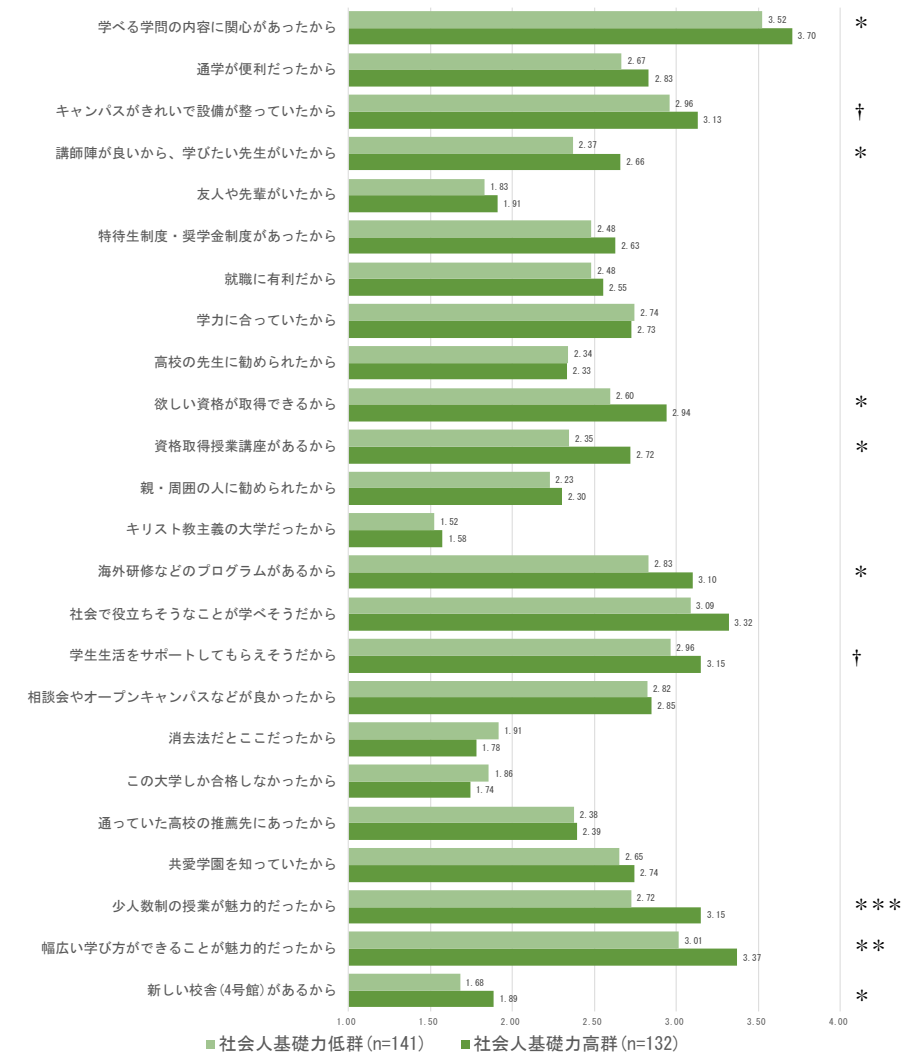
追加分析

社会人基礎力（アクション・シンキング・チームワーク）の合成得点を算出し、社会人基礎力低群（1.00-3.89 n=141）、社会人基礎力高群（3.91-6.00 n=132）の2群を作成した。



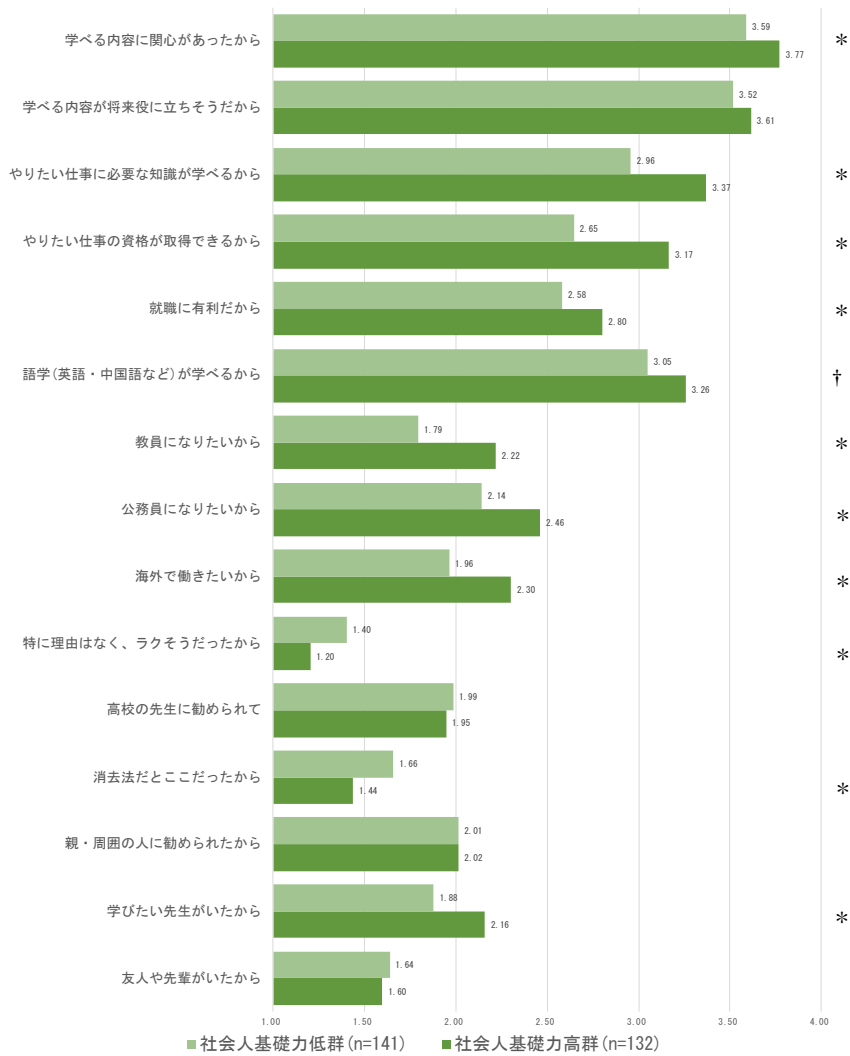


大学選択理由



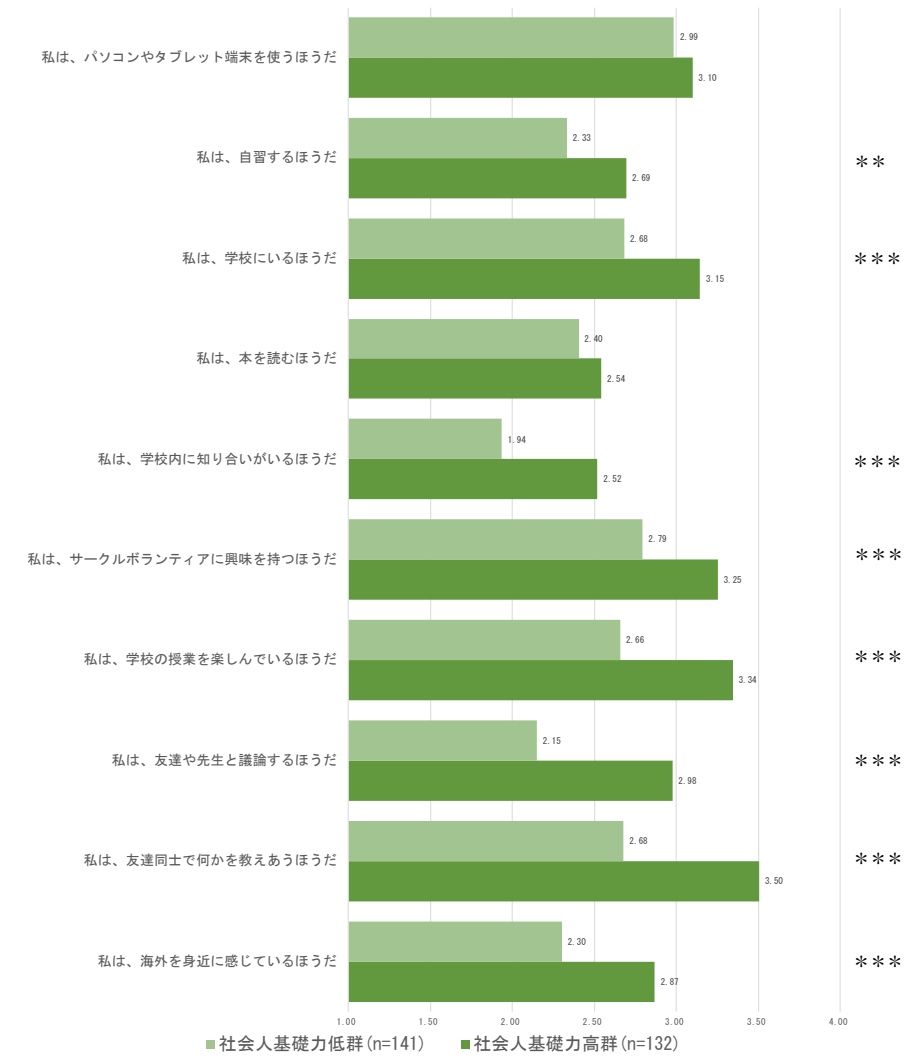
†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

コース選択理由



†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

学習・習慣



†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

2019 年度 新入生アンケートのお願い

このアンケートは、皆さんの学生生活をより良いものとしていくために、大学生活を皆さんがどのように感じているのかをお聞きするものです。そのため、個人を特定したり皆さんのプライバシーが危険に晒されたりすることは絶対にありません。なるべく多くの学生の意見を聞き、この大学を皆さんと一緒に作っていきたいと思っていますので、ありのままに自由に答えてください。ちょっと大変ですが、皆さんのためにもなることなので、よろしく願いいたします。

■あなたについてお伺いします。回答はマークシートに番号で記入してください。

はじめに**名前と学籍番号**を記入してください。

- 性別：①女・②男・③その他
- コース：①英語・②国際・③情報・経営・④心理・人間文化・⑤児童教育
- 出身地：①群馬県・②群馬県以外の都道府県・③海外・④その他
- あなたの入試形態は、以下のうちどれでしたか：
①推薦・②一般・③AO・④センター・⑤社会人・⑥留学生・⑦編入・⑧スカラシップ・⑨オナース

- あなたは現在アルバイトをしていますか：①はい・②いいえ
- あなたはサークルや部活に入るつもりですか：①はい・②いいえ
- あなたは共愛学園前橋国際大学が第一志望でしたか：①はい・②いいえ
- あなたは特待生ですか：①はい・②いいえ
- 本学が、「地域のための大学」として地域に関する教育・研究・社会貢献活動を推進していることを知っていますか
①知っている②知らない③わからない
- 本学の特待生制度が、受験・入学を決めることにどの程度影響がありましたか
①この制度が無かったら受験していなかった②受験はしたと思うが入学したかは分からない
③この制度が無くても受験し入学した④その他

■あなたは以下の資料を見たことがありますか？回答はマークシートに番号で記入してください。
①全く見たことがない②ほとんど見たことがない③少しだけ見たことがある④何度も見たことがある

- | | |
|-----------------------------|-------------------------|
| 11. 受験雑誌に出ていた本学のページ | 16. 電車の中にある本学のポスター |
| 12. 本学のパンフレット | 17. 本学のホームページ |
| 13. 本学のポスター | 18. 進路相談会場での本学のコーナー |
| 14. 新聞に出ていた本学の広告や記事 | 19. Line・facebookなどのSNS |
| 15. 前橋駅や高崎駅など、駅に掲示してある本学の看板 | |

■本学で行っているオープンキャンパスについてお聞きます。

20. あなたは共愛学園前橋国際大学のオープンキャンパスに
①参加したことがある②知っていたが参加はしなかった③知らなかった

■あなたが本学を選ぶ時に参考にした情報についてお聞きます。回答はマークシートに番号で記入してください。
①全くあてはまらない②あまりあてはまらない③ややあてはまる④非常にあてはまる

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 21. 受験雑誌を参考にした | 25. 本学のパンフレットを参考にした |
| 22. 学校の先生の助言を参考にした | 26. 本学のオープンキャンパスを参考にした |
| 23. 家族の助言を参考にした | 27. 各種の進学相談会を参考にした |
| 24. 友人の助言を参考にした | 28. 本学のホームページを参考にした |

■あなたはなぜ、共愛学園前橋国際大学への入学を選びましたか。回答はマークシートに番号で記入してください。
①全くあてはまらない②あまりあてはまらない③ややあてはまる④非常にあてはまる

- | | |
|--------------------------|----------------------------|
| 29. 学べる学問の内容に関心があったから | 41. キリスト教主義の大学だったから |
| 30. 通学が便利だったから | 42. 海外研修などのプログラムがあるから |
| 31. キャンパスがきれいで設備が整っていたから | 43. 社会で役立つようなことが学べそうだから |
| 32. 講師陣が良いから、学びたい先生がいたから | 44. 学生生活をサポートしてもらえそうだから |
| 33. 友人や先輩がいたから | 45. 相談会やオープンキャンパスなどが良かったから |
| 34. 特待生・制度奨学金制度があったから | 46. 消去法だとここだったから |
| 35. 就職に有利だから | 47. この大学しか合格しなかったから |
| 36. 学力に合っていたから | 48. 通っていた高校の推薦先にあったから |
| 37. 高校の先生に勧められたから | 49. 共愛学園を知っていたから |
| 38. 欲しい資格が取得できるから | 50. 少人数制の授業が魅力的だったから |
| 39. 資格取得授業講座があるから | 51. 幅広い学び方ができることが魅力的だったから |
| 40. 親周囲の人に勧められたから | 52. 新しい校舎(4号館)があるから |

■あなたはなぜ、入学したコースを選びましたか。回答はマークシートに番号で記入してください。
①全くあてはまらない②あまりあてはまらない③ややあてはまる④非常にあてはまる

- | | |
|------------------------|---------------------------|
| 53. 学べる内容に関心があったから | 61. 海外で働きたいから |
| 54. 学べる内容が将来役に立ちそうだから | 62. 特に理由はなく、ラクそうだったから |
| 55. やりたい仕事に必要な知識が学べるから | 63. 高校の先生に勧められて |
| 56. やりたい仕事の資格が取得できるから | 64. 消去法だとここだったから |
| 57. 就職に有利だから | 65. 親周囲の人に勧められたから |
| 58. 語学(英語中国語など)が学べるから | 66. 学びたい先生がいたから |
| 59. 教員になりたいから | 67. 友人や先輩がいたから |
| 60. 公務員になりたいから | 68. 幅広い学び方ができることが魅力的だったから |

■あなたがこれまでどのように過ごしてきたかお聞きます。回答はマークシートに番号で記入してください。
①あてはまらない②ほとんどあてはまらない③ややあてはまらない④ややあてはまる⑤かなりあてはまる⑥あてはまる
この項目のみ6段階での回答になるので、注意してください。

69. グループでの取り組みで、自分の役割は何かを見極めている
70. 困難なことでも自分の強みを生かして取り組んでいる
71. 自分の役割や課題に対して自発的自立的に行動している
72. メンバーの協力を得るために、協力の必要性や目的を伝えている
73. 状況に応じて効果的な協力を得るために、様々な手段を活用している
74. グループの目標を達成するために積極的にメンバーに働きかけしている
75. 目標達成に向かって粘り強く取り組み続けている
76. とにかくやってみようとする果敢さをもって課題に取り組んでいる

77. 困難な状況から逃げずに目標に向かって取り組み続けている
78. 目標達成のために現段階での課題を的確に把握している
79. 現状を正しく認識するための情報収集や分析をしている
80. 課題を明らかにするために、他者の意見を積極的に求めている
81. 目標達成までのプロセスを明確化し、実現性の高い計画を立てている
82. 目標達成までの計画と実際の進み具合の違いに留意している
83. 計画の進み具合や不測の事態に合わせて、柔軟に計画を修正している
84. 複数のものの考え方技術などを組み合わせ、新しいものを作り出している
85. 従来の常識や発想を転換し、新しいものや解決策を作り出している

裏面につづきます。

2019年度 新入生アンケート 書き込み式アンケート回答用紙

86. 目標達成を意識し、新しいものを生み出すためのヒントを探している
87. グループの取り組みで、メンバーに情報をわかりやすく伝えている
88. メンバーがどのような情報を求めているかを理解して伝えている
89. 話そうとすることを自分なりに理解した上でメンバーに伝えている
90. 内容の確認や質問などを行いながら、メンバーの意見を理解している
91. 相違や共感等により、メンバーに話しやすい状況を作っている
92. 先入観や思い込みをせずに、メンバーの背景や事情を理解している
93. 自分の意見を持ちながら、メンバーの意見も共感を持って受け入れている
94. なぜそう考えるのか、メンバーの気持ちになって理解している

95. 立場の異なるメンバーの背景や事情を理解している
96. 周囲や期待されている自分の役割を把握して、行動している
97. 自分にできること他のメンバーができることを判断して行動している
98. 周囲の人間関係や忙しさを把握し、状況に配慮した行動を取っている
99. メンバーに迷惑をかけないように、ルールや約束マナーを理解している
100. メンバーに迷惑をかけたとき、適切な事後の対応をしている
101. 規律や礼儀が求められる場面では、礼節を守ったふるまいをしている
102. グループでの取り組みでストレスを感じる時、その原因について考える
103. 人に相談したり、支援を受けたりして、ストレスを緩和している
104. ストレスを感じても、考え方を切り替え、コントロールしている

■以下のそれぞれの質問に対して、「全くあてはまらない」から回答はマークシートに番号で記入してください。
①全くあてはまらない ②あまりあてはまらない ③ややあてはまる ④非常にあてはまる

- | | |
|----------------------------|-----------------------------|
| 105. 私は、パソコンやタブレット端末を使うほうだ | 110. 私は、サークルボランティアに興味を持つほうだ |
| 106. 私は、自習するほうだ | 111. 私は、学校の授業を楽しんでいるほうだ |
| 107. 私は、学校にいるほうだ | 112. 私は、友達や先生と議論をするほうだ |
| 108. 私は、本を読むほうだ | 113. 私は、友達同士で何かを教えあうほうだ |
| 109. 私は、学校内に知り合いがいるほうだ | 114. 私は、海外を身近に感じているほうだ |

長いアンケートにご協力、本当にありがとうございました!!

■あなたについて当てはまるものに○を、または記入をしてください。

学籍番号：()

性別：①女 ・ ②男 ・ ③その他

コース：①英語 ・ ②国際 ・ ③情報・経営 ・ ④心理・人間文化 ・ ⑤児童教育

■本学と併願した大学と結果をお書きください(併願した大学がない場合は空欄で構いません)。

大学名()	学部()	結果(合格 ・ 不合格)
大学名()	学部()	結果(合格 ・ 不合格)
大学名()	学部()	結果(合格 ・ 不合格)

■あなたはなぜ、共愛学園前橋国際大学を選びましたか?その理由を簡潔に教えてください。

■共愛学園前橋国際大学の雰囲気やイメージについて、今までに感じたことを自由に書いてください。

■大学や、学生生活への要望やメッセージを書いてください。

長いアンケートにご協力、本当にありがとうございました!!

The background features three large, concentric blue circles of varying sizes, each with a darker blue center and a lighter blue outer ring. These circles are arranged diagonally from the top right to the bottom right. Two thin, light blue lines intersect to form a large 'V' shape that points towards the center of the page.

Kyoai Gakuen University
April Research

2019

1. 方 法 調査内容：実際の調査で使用した質問紙を巻末に添付した。

1-1) 研究協力者

2019年4月、2・3・4年生731名（男性261名 女性467名 その他2名：2年生264名・3年生229名・4年生以上237、英語コース159名、国際コース178名、情報・経営コース181名、心理・人間文化コース125名、地域児童コース87名であった。

1-2) フェイスシート

学籍番号、性別、学年、コース、アルバイト、サークル・部活、特待生、志望度、入試形態、出身地について回答してもらった。

1-3) COCに関する項目

1. 本学が「地域のための大学」として地域に関する教育・研究・社会貢献活動をしていることを知っていますか？、という質問に対し、①知っている、②知らない、③わからない、の3件法で回答してもらった。

1-4) 大学に対する満足度

1. この大学に入学して力がついたと思う、2. 大学生活は充実していると思う、3. この大学に入学してよかったと思う、4. この大学の授業全体には満足している、5. チャペルアワーには満足している、6. シャロン祭などの学内イベントには満足している、7. 図書館には満足している、8. 食堂には満足している、9. コンビニには満足している、10. 事務室対応には満足している、11. 教職員との交流には満足している、12. キャンパスの施設や設備には満足している、13. 大学での友人関係には満足している、14. 他の学生たちのマナーには満足している、15. 就職支援には満足している、の15項目に加え、新たに、16. インターネット環境（タブレット端末、ユビキタスキャンパスなど）には満足している、17. 学生によるサービス（ITサポート、TAなど）には満足している、18. 四号館（KYOAI COMMONS）がどんな施設か知っているについて、①全くあてはまらない ②あまりあてはまらない ③ややあてはまる ④非常にあてはまる 4件法で回答してもらった。

1-5) 汎用的能力（山田ら、2010）

知識の体系的理解力（1. 多文化や異文化に関する知識の体系的な理解、2. 自然や環境に関する知識の体系的な理解、3. 社会に関する知識の体系的な理解、4. 幅広い一般常識に関する知識、5. 自然や社会的事象について、科学的・数量的に理解する力）、母語運用能力（6. 社会生活において母語（日本語など）で円滑に聞き、話す力、7. 社会生活において母語（日本語など）で読み、書く力）、外国語運用能力（8. 特定の外国語で聞き、話す力、9. 特定の外国語で読み、書く力）、情報リテラシー（10. 多様な情報を適正に判断し、効果的に活用する力、11. コンピューターを使って文書や資料を作成する力、12. インターネットを使って必要な情報を収集する力、13. 情報や知識を論理的に分析する力）、批判的思考力（14. ものごとを批判的・多面的に考える力、15. 現状を分析し問題点や課題を明らかにする力、16. 自分で発見した問題点や課題を解決する力、17. 新たな問題に直面したときに、創造的に問題を解決する力、18. 新しい発想や価値を生み出す力、19. 他人の意見に根拠のある批判をする力）自己主張力（20. 自分の意見を相手にわかりやすく伝える力、21. 自分の意見を筋道立てて主張できる力、22. 自分に自信や肯定感を持つこと、23. 集団の中でリーダーシップを発揮する力）、社会的関係形成力（24. 他人との関係を作り、維持する力、25. 他人と協調・協働して行動すること、26. 相手の意見を丁寧に聴く力、27. 自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力、28. 意見の違いや立場の違いを理解する力、29. 社会の規範やルールに従って行動すること）、持続的学習・社会参画力（30. 常に新しい知識・能力を身につけようとする態度、31. 卒業後も自律・自立して学習すること、32. 様々な物事に積極的に取り組む力、33. これまでに獲得した知識・技能・態度等を総合的に活用する力、34. 社会の発展のために積極的に関与すること、35. 社会の一員としての意識を持つこと）の35項目について、①まったく身につかなかった、②あまり身につかなかった、③やや身についた、④かなり身についたの4件法で回答してもらった。

1-6) 授業外学習時間

普段の1週間において、授業以外でどれくらい学習していますか。当てはまるもの1つに○をつけてくださいという指示について、①全くない、②週に2時間未満、③週に8時間以上16時間未満、④週に16時間以上24時間未満、⑤週に24時間以上の5件法で回答してもらった。

1-7) 大学での変化について

以前よりもパソコンやタブレット端末を使うようになった, 2. 以前よりも自習する時間が増えた, 3. 以前よりも, 大学にいる時間が長くなった, 4. 以前よりも, 本を読むようになった, 5. 以前よりも, 大学内に知合いが増えた, 6. 以前よりも, サークル・ボランティアに興味を持つようになった, 7. 以前よりも, 大学の授業が楽しくなった, 8. 以前よりも, 友達や先生と議論をすることが多くなった, 9. 以前よりも, 友達同士で何かを教えあうことが多くなった, 10. 以前よりも, 海外を身近に感じるようになった, 11. 以前よりも, 群馬を身近に感じるようになったの 11 項目について, ①全くあてはまらない ②あまりあてはまらない ③ややあてはまる ④非常にあてはまるの 4 件法で回答してもらった。

1-8) 社会人基礎力 (北島ら, 2011)

第1因子: 主体性 (1. グループでの取り組みで, 自分の役割は何かを見極めている, 2. 困難なことでも自分の強みを生かして取り組んでいる, 3. 自分の役割や課題に対して自発的・自立的に行動している), 第2因子: 働きかけ力 (4. メンバーの協力を得るために, 協力することの必然性や目的を伝えている, 5. 状況に応じて効果的な協力を得るために, 様々な手段を活用している, 6. グループの目標を達成するために積極的にメンバーに働きかけている), 第3因子: 実行力 (7. 目標達成に向かって粘り強く取り組み続けている, 8. とにかくやってみようとする果敢さを持って課題に取り組んでいる, 9. 困難な状況から逃げずに目標に向かって取り組み続けている), 第4因子: 課題発見力 (10. 目標達成のために現段階での課題を的確に把握している, 11. 現状を正しく認識するための情報収集や分析をしている, 12. 課題を明らかにするために, 他者の意見を積極的に求めている), 第5因子: 計画力 (13. 目標達成までのプロセスを明確化し, 実現性の高い計画を立てている, 14. 目標達成までの計画と実際の進み具合の違いに留意している, 15. 計画の進み具合や不測の事態に合わせて, 柔軟に計画を修正している), 第6因子: 創造力 (16. 複数のもの, 考え方, 技術等を組み合わせ, 柔軟に計画を修正している, 17. 従来の常識や発想を転換し, 新しいものや解決策を作り出している, 18. 目標達成を意識し, 新しいものを生み出すためのヒントを探している), 第7因子: 発信力 (19. グループでの取り組みで, メンバーに情報をわかりやすく伝えている, 20. メンバーがどのような情報を求めているかを理解して伝えている, 21. 話そうとすることを自分なりに理解したうえでメンバーに伝えている), 第8因子: 傾聴力 (22. 内容の確認や質問等を行いながら, メンバーの意見を理解している, 23. 相槌や共感等により, メンバーに話しやすい状況を作っている, 24. 先入観や思い込みをせずに, メンバーの話を聞いている), 第9因子: 柔軟性 (25. 自分の意見を持ちながら, メンバーの意見も共感を持って受け入れている, 26. なぜそのように考えるのか, メンバーの気持ちになって理解している, 27. 立場の異なるメンバーの背景や事情を理解している), 第10因子: 状況把握力 (28. 周囲から期待されている自分の役割を把握して, 行動している, 29. 自分にできること他のメンバーができることを判断して行動している, 30. 周囲の人間関係や忙しさを把握し, 状況に配慮した行動をとっている), 第11因子: 規律性 (31. メンバーに迷惑をかけないように, ルールや約束マナーを理解している, 32. メンバーに迷惑をかけたとき, 適切な事後の対応をしている, 33. 規律や礼儀が特に求められる場面では, 礼節を守ったふるまいをしている), 第12因子: ストレスコントロール力 (34. グループでの取り組みでストレスを感じる時, その原因について考えている, 35. 人に相談したり, 支援を受けたりして, ストレスを緩和している, 36. ストレスを感じても, 考え方を切り替え, コントロールしている), の 36 項目について, ①まったくあてはまらない, ②あてはまらない, ③あまりあてはまらない, ④ややあてはまる, ⑤よくあてはまる, ⑥とてもよくあてはまるの 6 件法で答えてもらった。

1-9) 自由記述シート

マークシート式のアンケートに加え, 記述式として以下の質問に答えてもらった。

学籍番号, 性別, コース

■本学が「地域のための大学」として実施する授業科目等 (※下記参照) を受講したことがありますか。

【共愛コア: 地域理解科目】地域社会学, ボランティア実習, 群馬を知る, 群馬の人と思想, 群馬の産業と歴史Ⅰ, 群馬の産業と歴史Ⅱ, 地域福祉論, 群馬の言葉とこども, 地域史研究, 地域とこども

①はい (科目数: 科目), ②いいえ, の 2 件法。

(「1. はい」を選択した方は次の 1・2・3 にご回答ください) と教示し,

1. 上記科目を受講した結果, 課題を含めた地域の現状を把握するとともに, 地域の課題解決に役立つ

知識・理解・能力は深まりましたか. という質問にしたいて, ①はい, ②いいえ, ③わからない, の 3 件法

で回答してもらった。また、

2. 上記科目の受講が、群馬県の企業や自治体等に就職しようとするきっかけになりましたかという質問に対して、①そう思わない、②あまりそう思わない、③どちらでもない、④ややそう思う、⑤そう思う、の5件法で回答してもらった。

最後に3. その知識・理解・能力を今後どのように活かしていきたいと思いますか。例)・地域活性化のイベント等に積極的に参加しようと思う・地域の企業等に就職し、知識を還元しようと思う・何も変わらない、という質問に対して、自由記述で回答してもらった。

加えて、

1. あなたが共愛学園前橋国際大学のここがいいところだ！と思うところを自由に書いてください。

2. あなたが共愛学園前橋国際大学のここが不満だ！と思うところを自由に書いてください。

の2項目について自由記述で回答してもらった。

2. 結 果

2-1. フェイスシートについての結果

2-1-1. 入試形態について

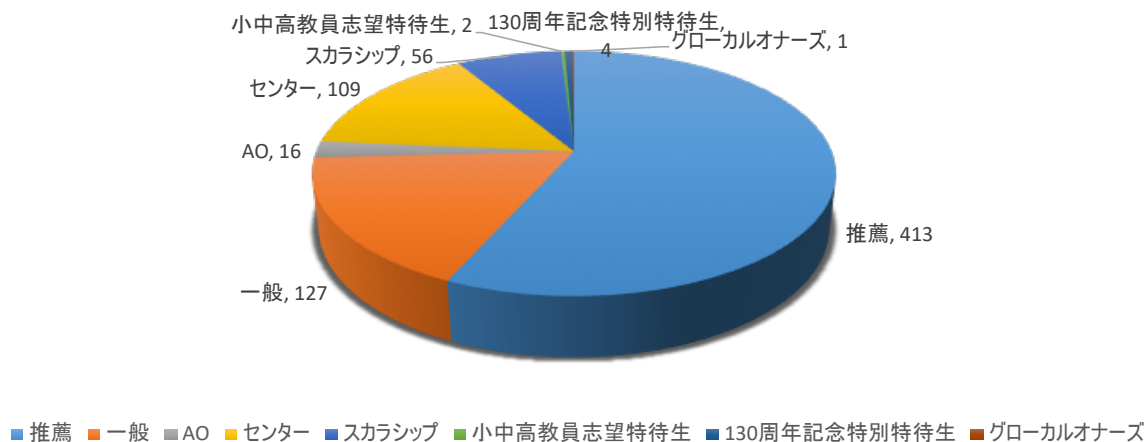


Fig. 2-1-1. 入試形態について

2-1-2. アルバイトをしていますか？

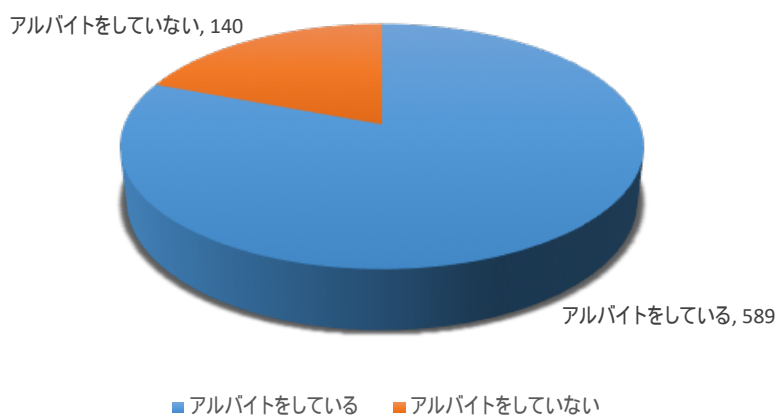


Fig. 2-1-2. アルバイト

2-1-3. 部活・サークルに入っていますか？

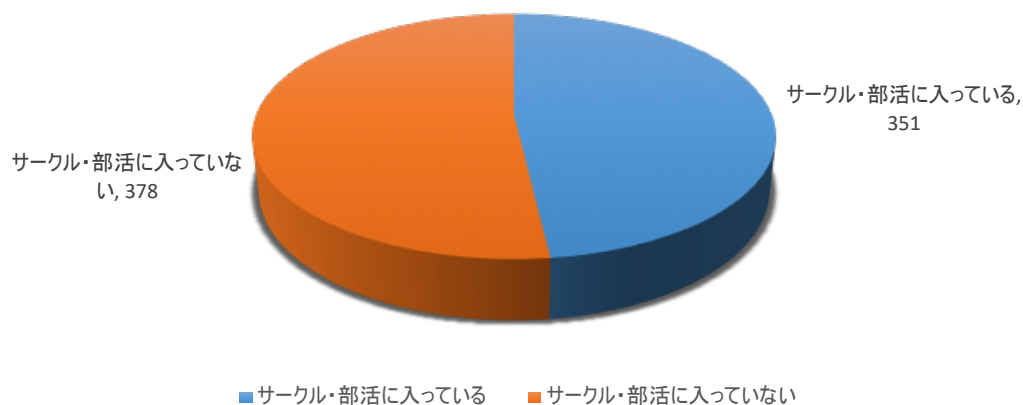


Fig. 2-1-3. 部活・サークルについて

2-1-4. あなたは特待生ですか？

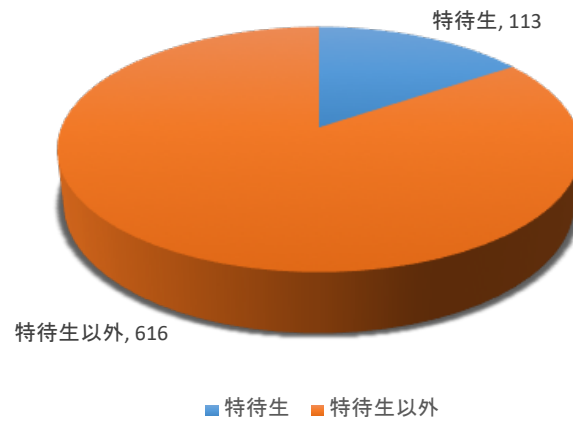


Fig. 2-1-4. 特待生について

2-1-6. 本学に対する志望度について

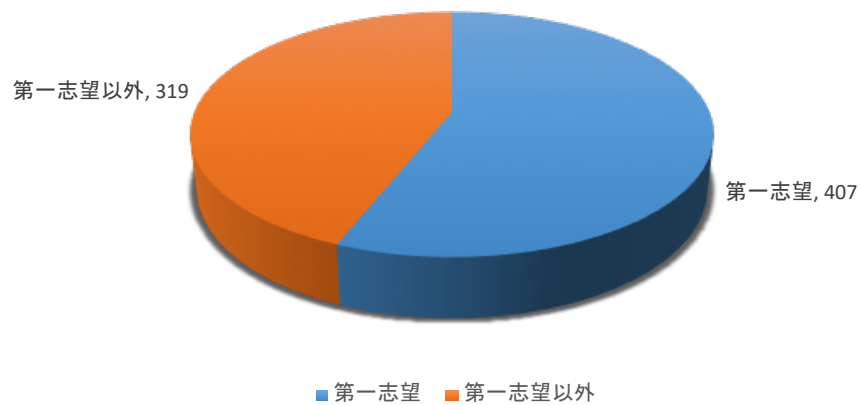


Fig. 2-1-6. 本学に対する志望度について

2-1-7. 出身地

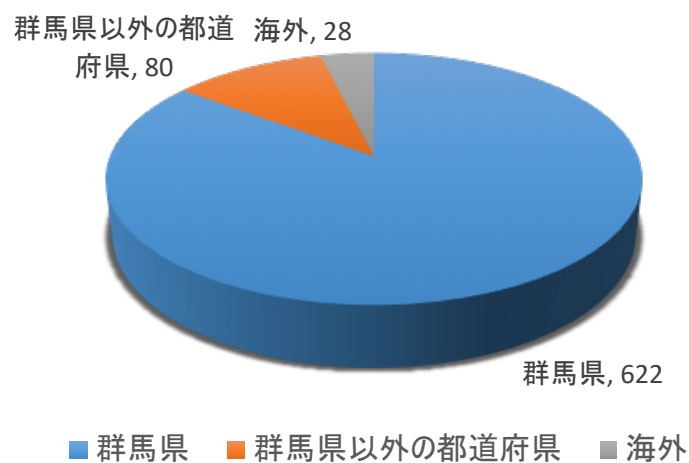
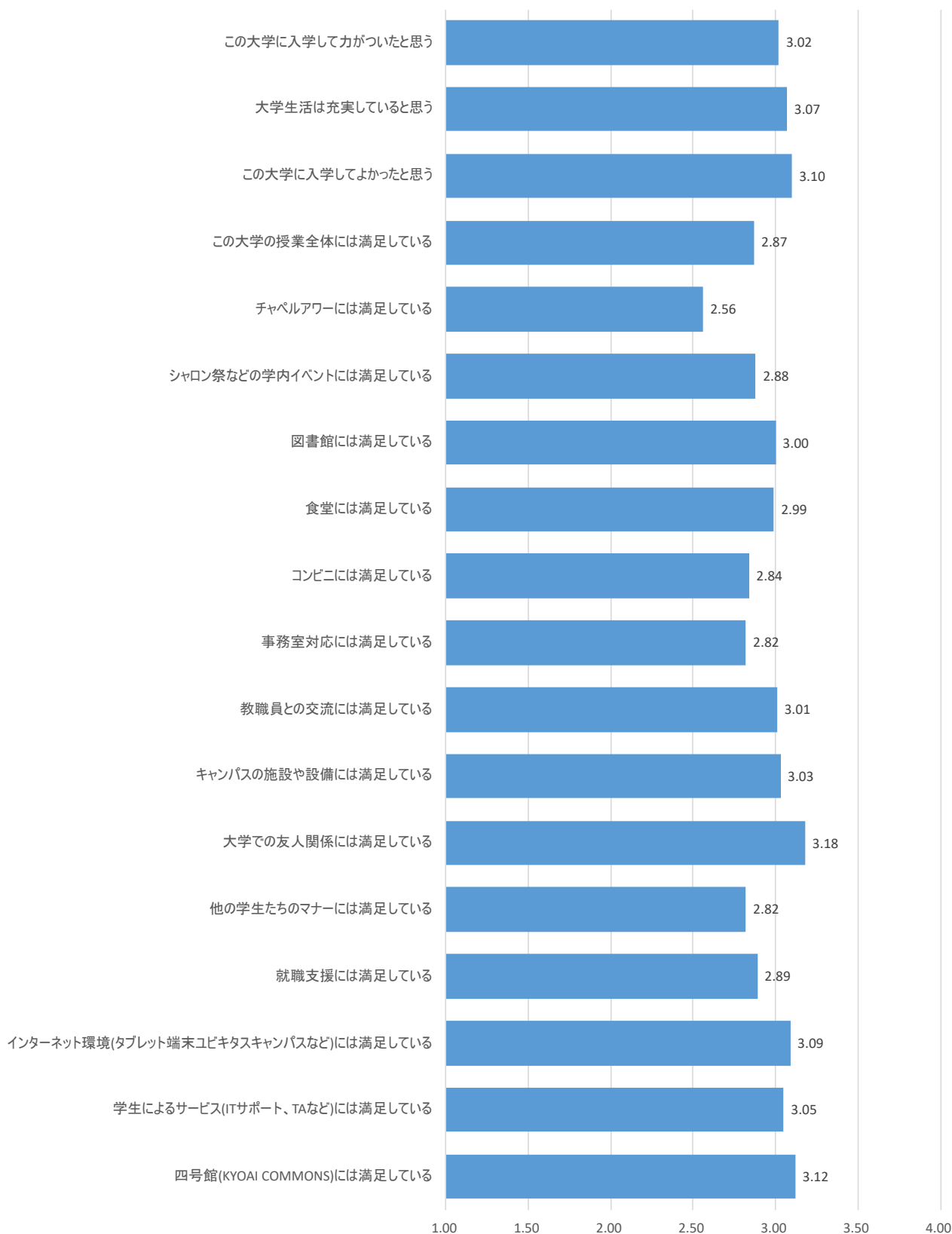


Fig. 2-1-7. 出身地について

2-2. 全体的傾向

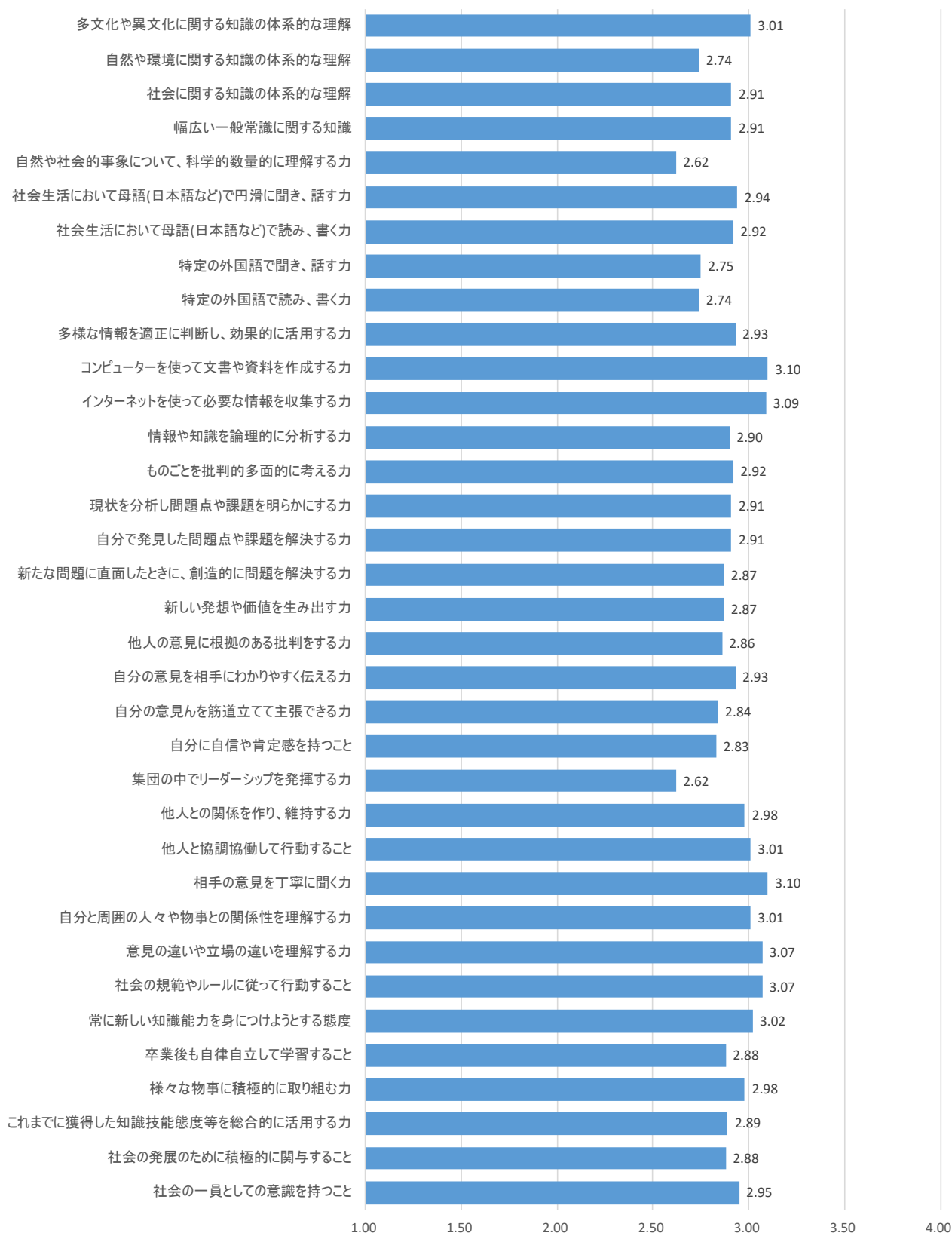
2-2-1. 大学に対する満足度

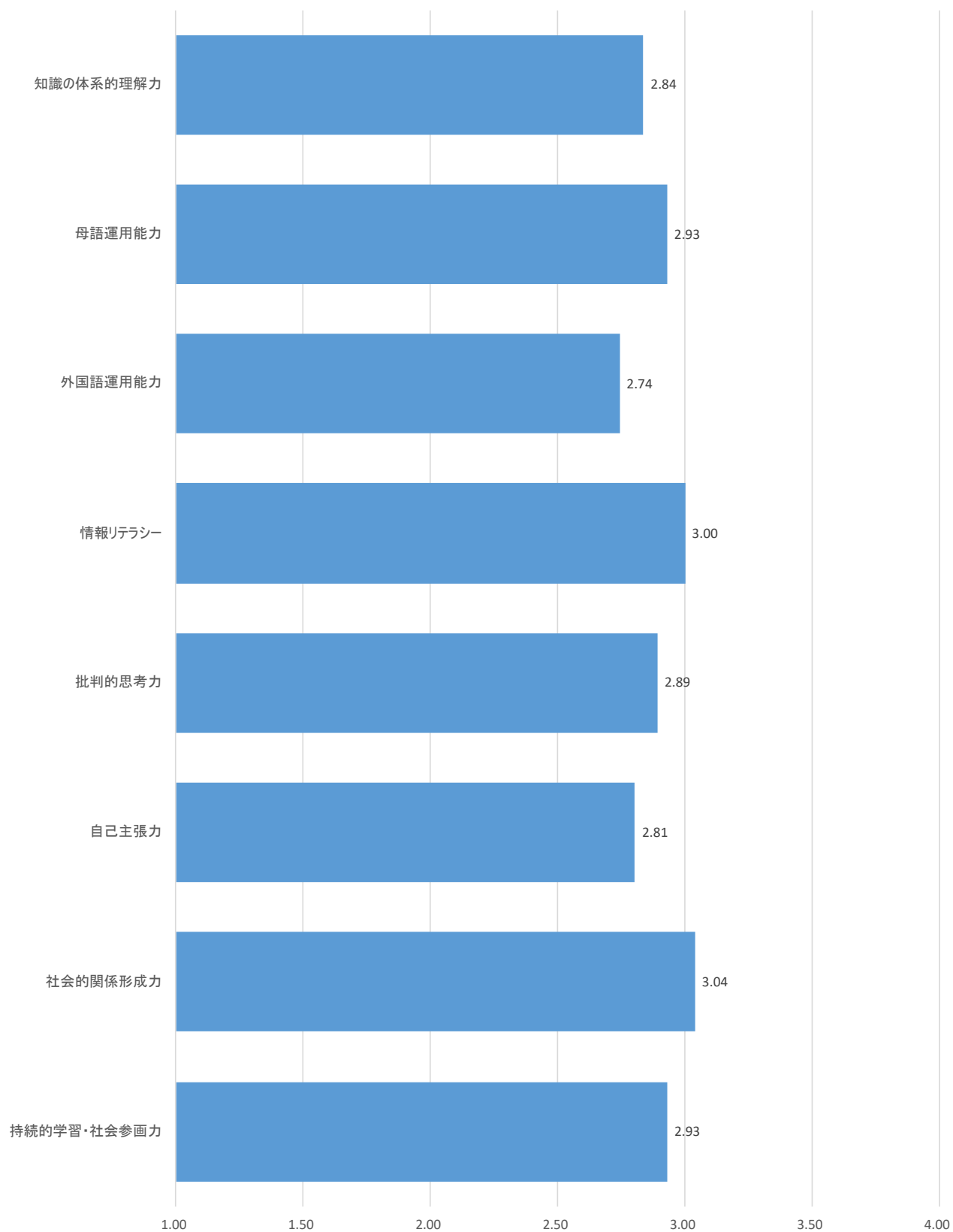
・学生たちの満足度は概ね高い。例年同様大学に対する満足度は高い。



2-2-2) 汎用的能力: ジェネリックスキルズ(山田ら, 2010)

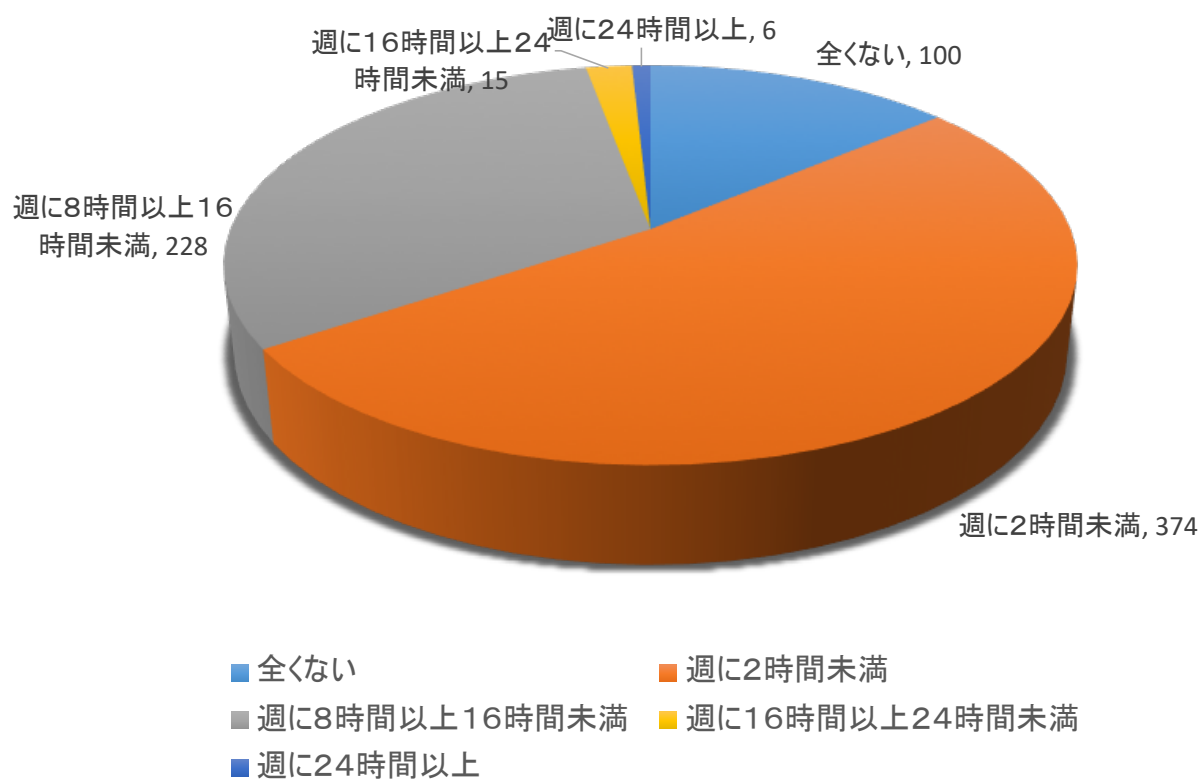
・情報リテラシー、社会関係形成力は高いが、自己主張力や外国語が課題。





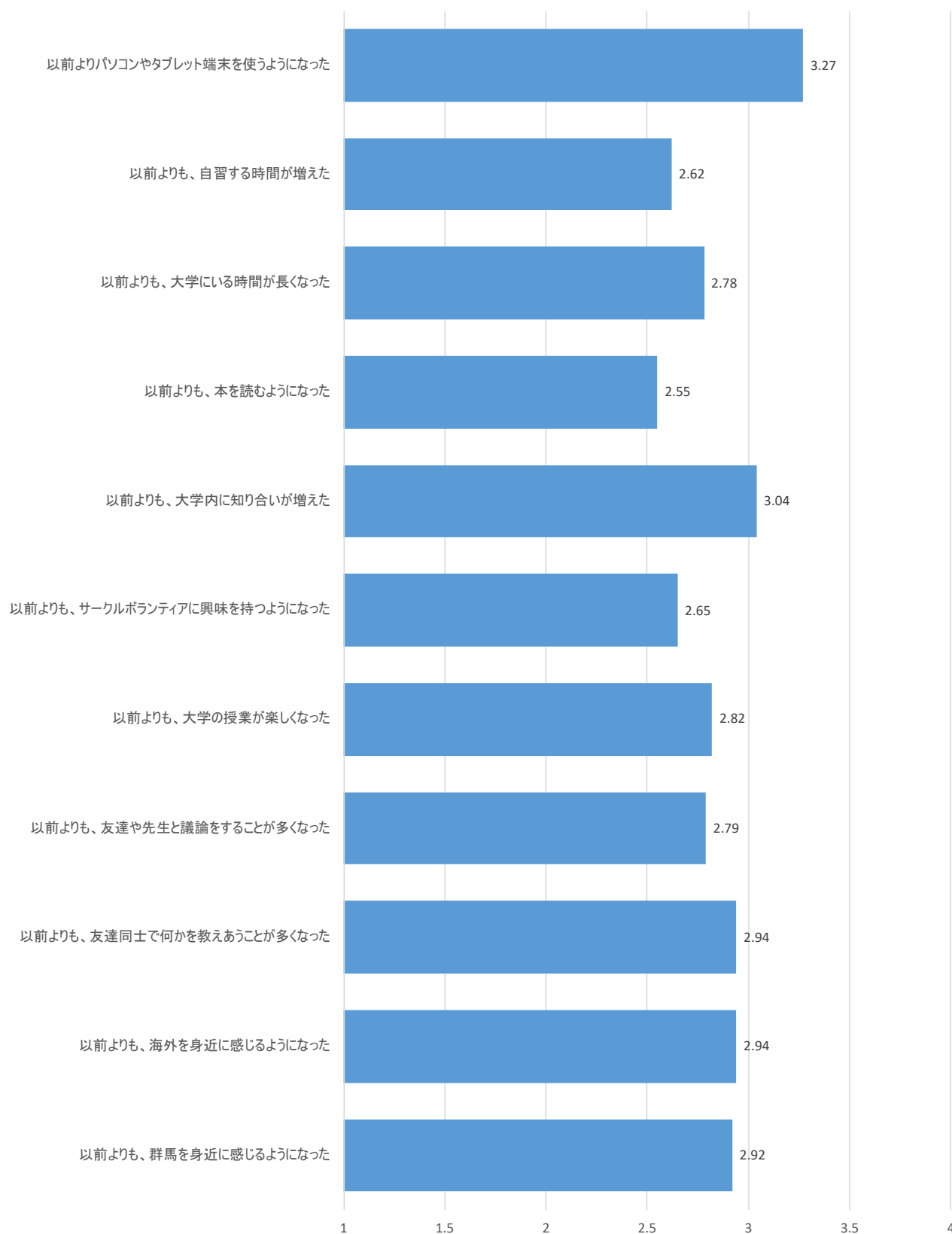
2-2-3) 授業外学習時間

- ・週に2時間未満が50%以上を占める。授業外学習時間の確保が課題。



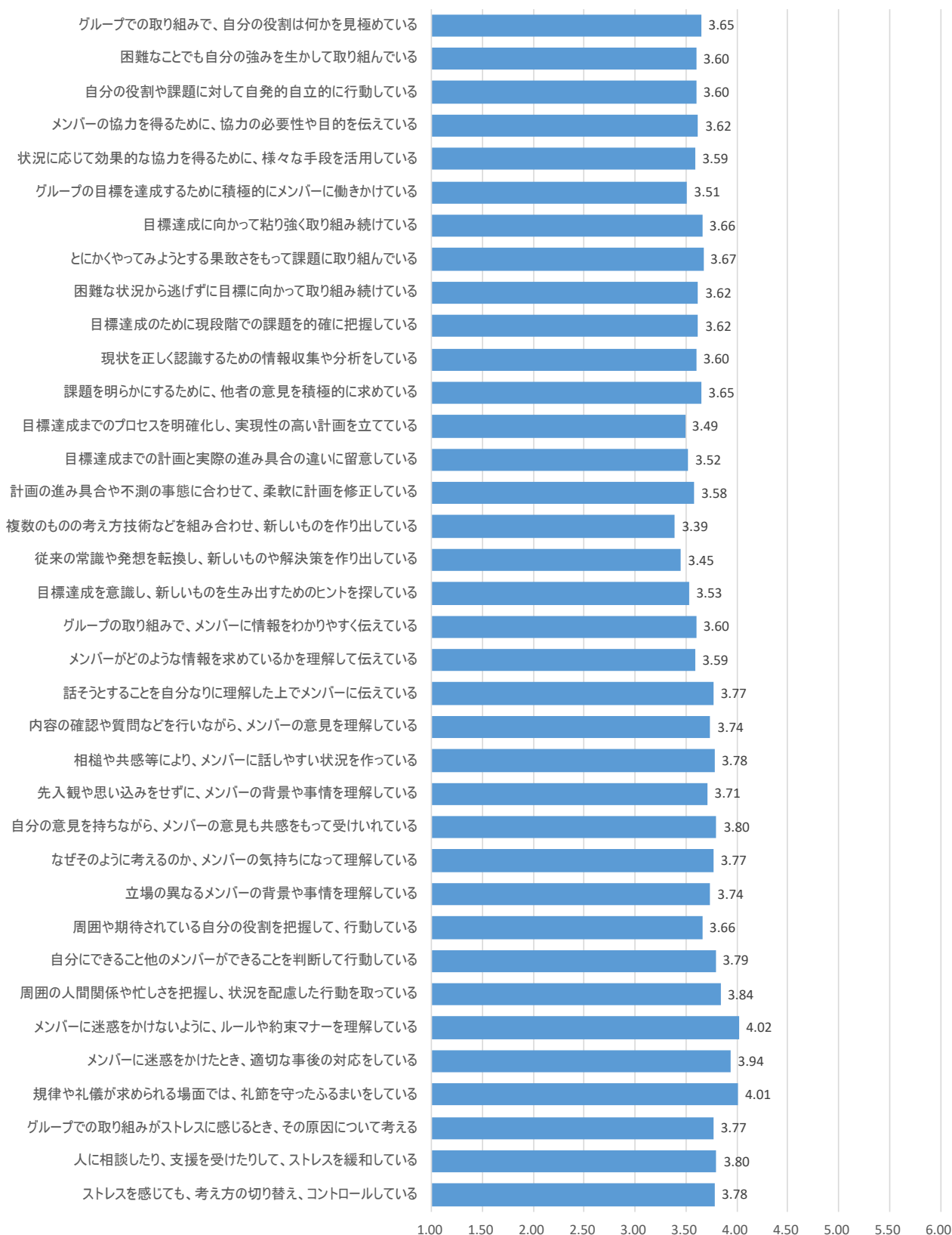
2-2-4) 大学での変化について

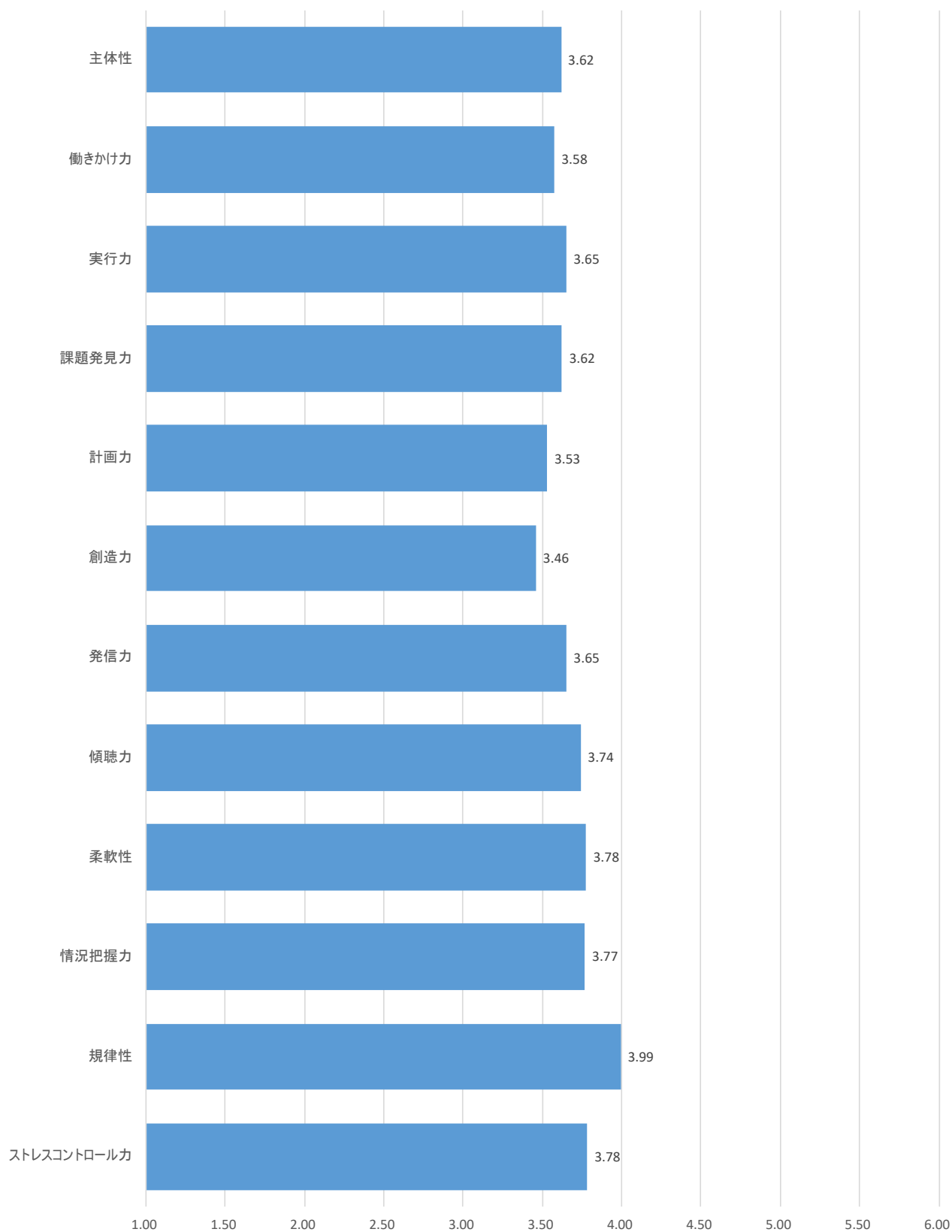
・BYOD や友人関係は良好だが、自習や読書などの「学び」の側面を更にサポートする必要。

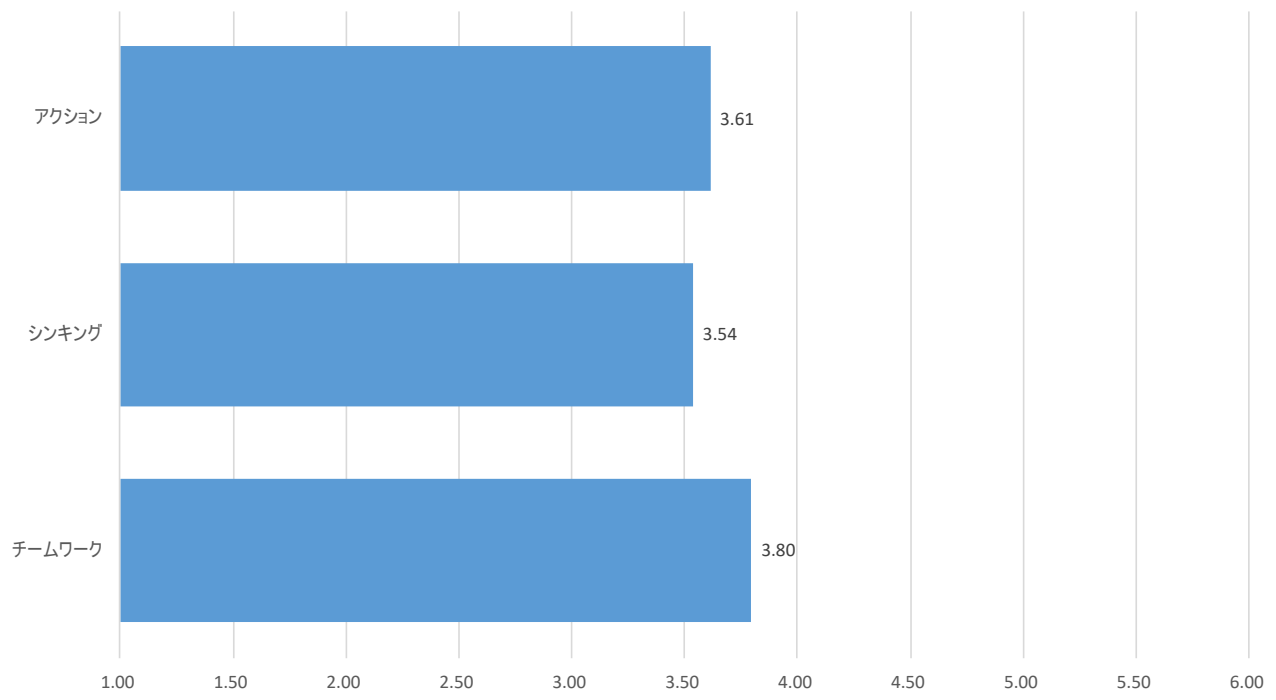


2-2-5) 社会人基礎力（北島ら, 2011）

・例年同様の傾向，規律性が高く，シンキングが低い。

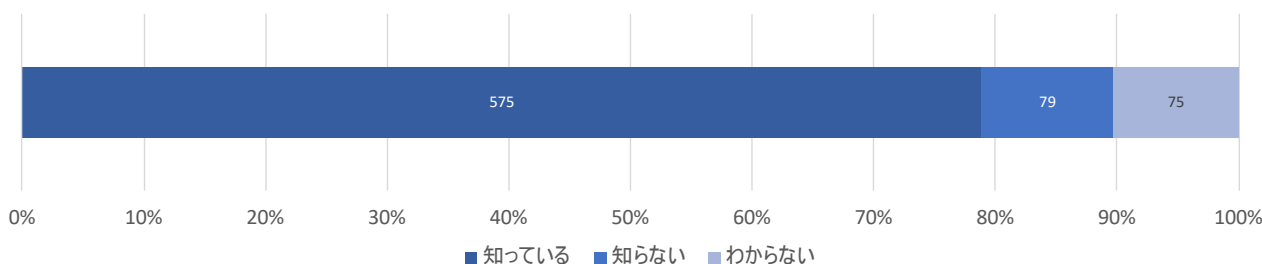




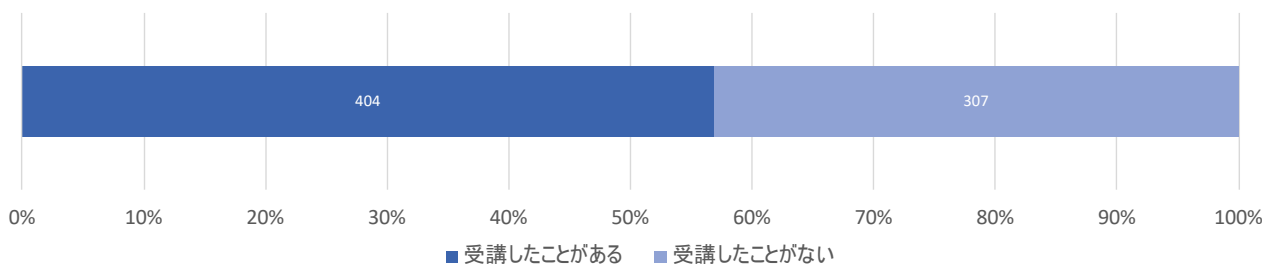


2-2-6) COC に関する項目

- ・本学が「地域のための大学」として地域に関する教育・研究・社会貢献活動を推進していることを知っていますか

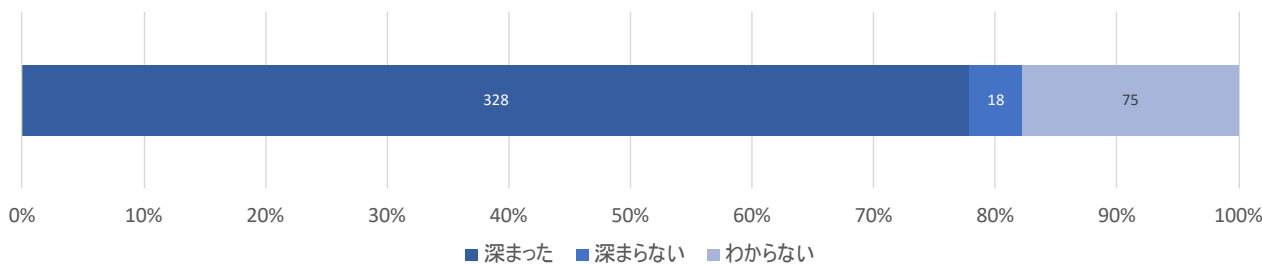


- ・本学が「地域のための大学」として実施する授業科目等を受講したことがありますか



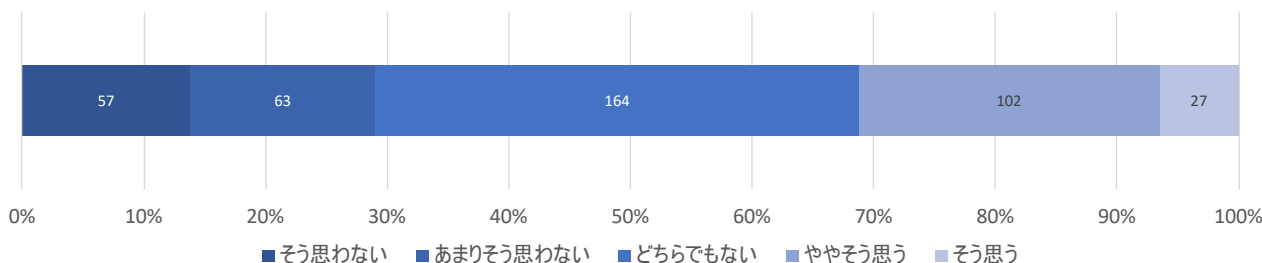
何故か 10%ほど昨年より激減

- ・上記科目を受講した結果、課題を含めた地域の現状を把握するとともに、地域の課題解決に役立つ知識・理解・能力は深まりましたか



こちらも昨年度より深まったと答える学生が減少

- ・上記科目の受講が、群馬県の企業や自治体等に就職しようとするきっかけになりましたか

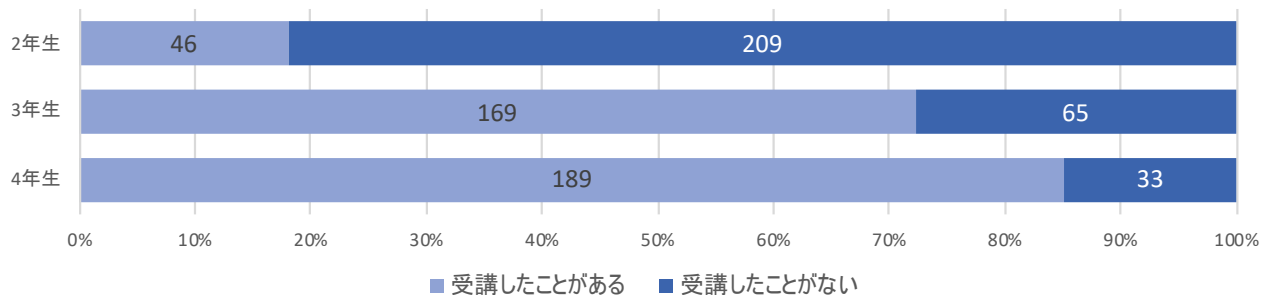


こちらも「そう思わない」と答えた学生が増加

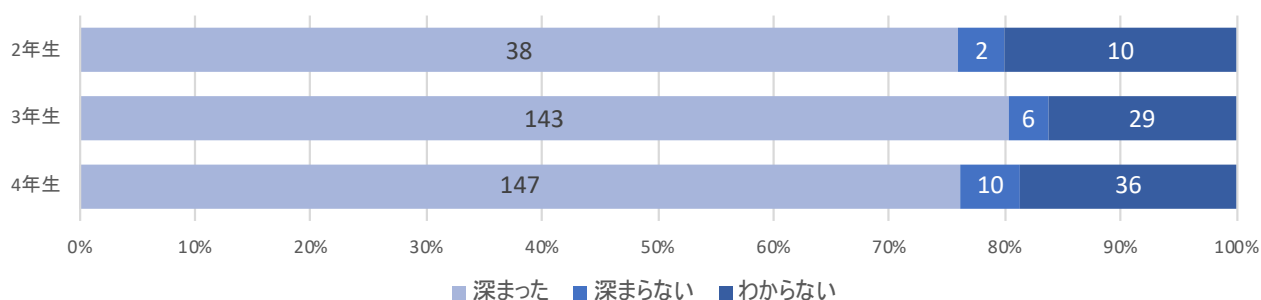
昨年度と変化があったので、追加分析を

○学年差

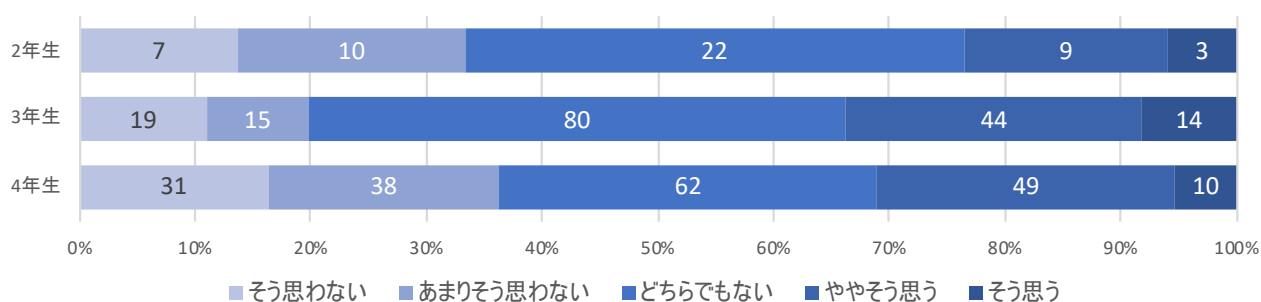
・本学が「地域のための大学」として実施する授業科目等を受講したことがありますか



上・記科目を受講した結果、課題を含めた地域の現状を把握するとともに、地域の課題解決に役立つ知識・理解・能力は深まりましたか

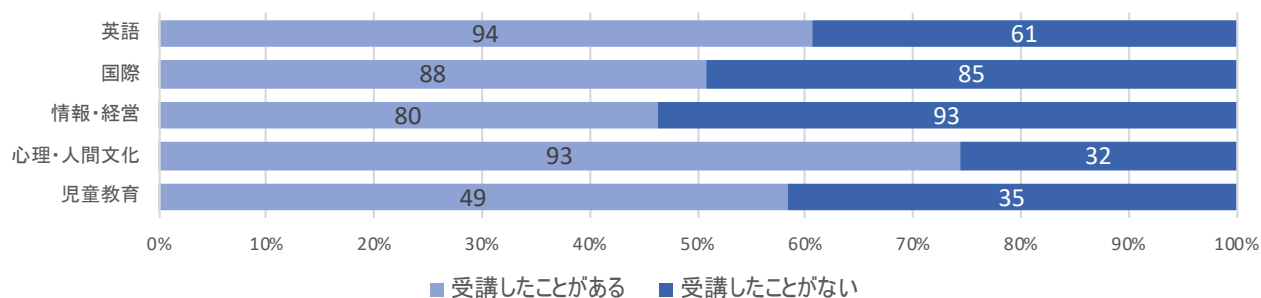


・上記科目の受講が、群馬県の企業や自治体等に就職しようとするきっかけになりましたか

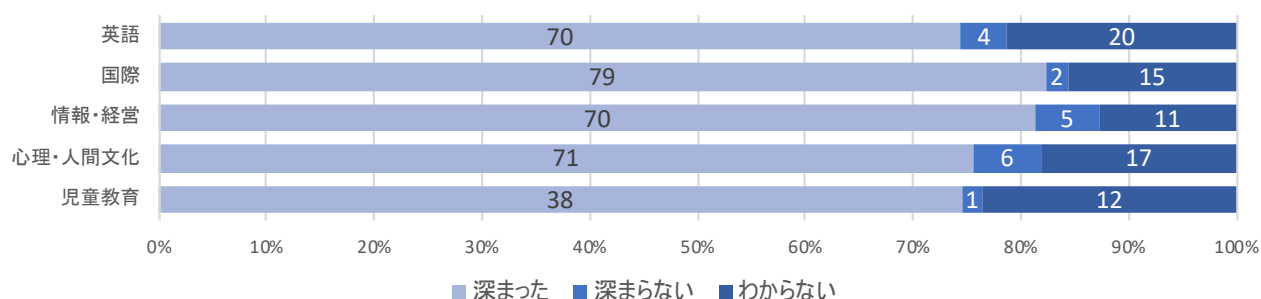


○コース差

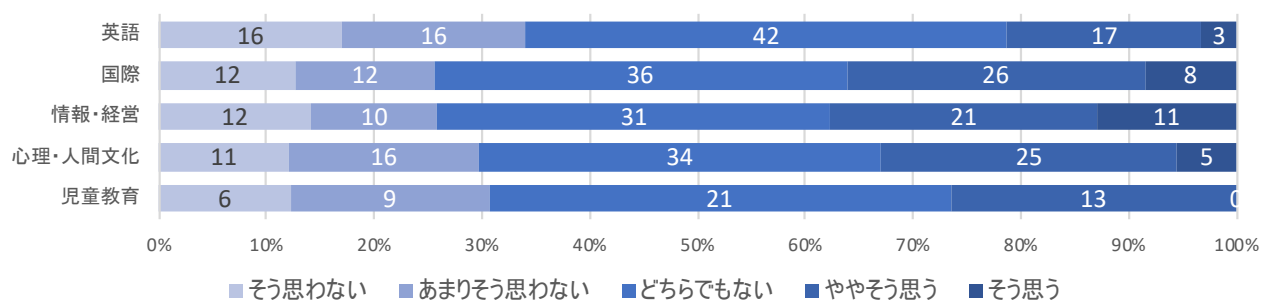
- ・本学が「地域のための大学」として実施する授業科目等を受講したことがありますか



- 上・記科目を受講した結果、課題を含めた地域の現状を把握するとともに、地域の課題解決に役立つ知識・理解・能力は深まりましたか



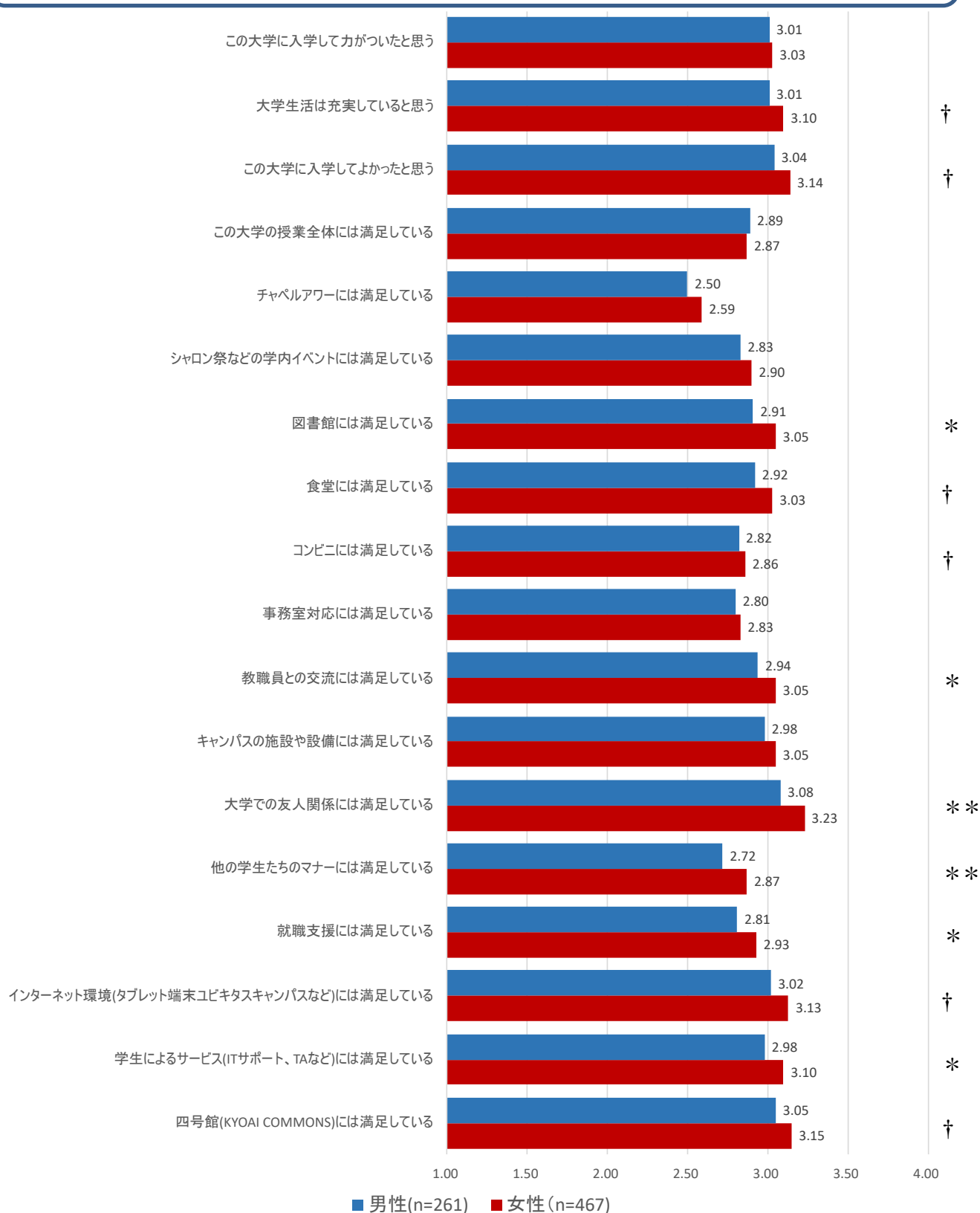
- ・上記科目の受講が、群馬県の企業や自治体等に就職しようとするきっかけになりましたか



2-3. 性差

2-3-1. 大学に対する満足度

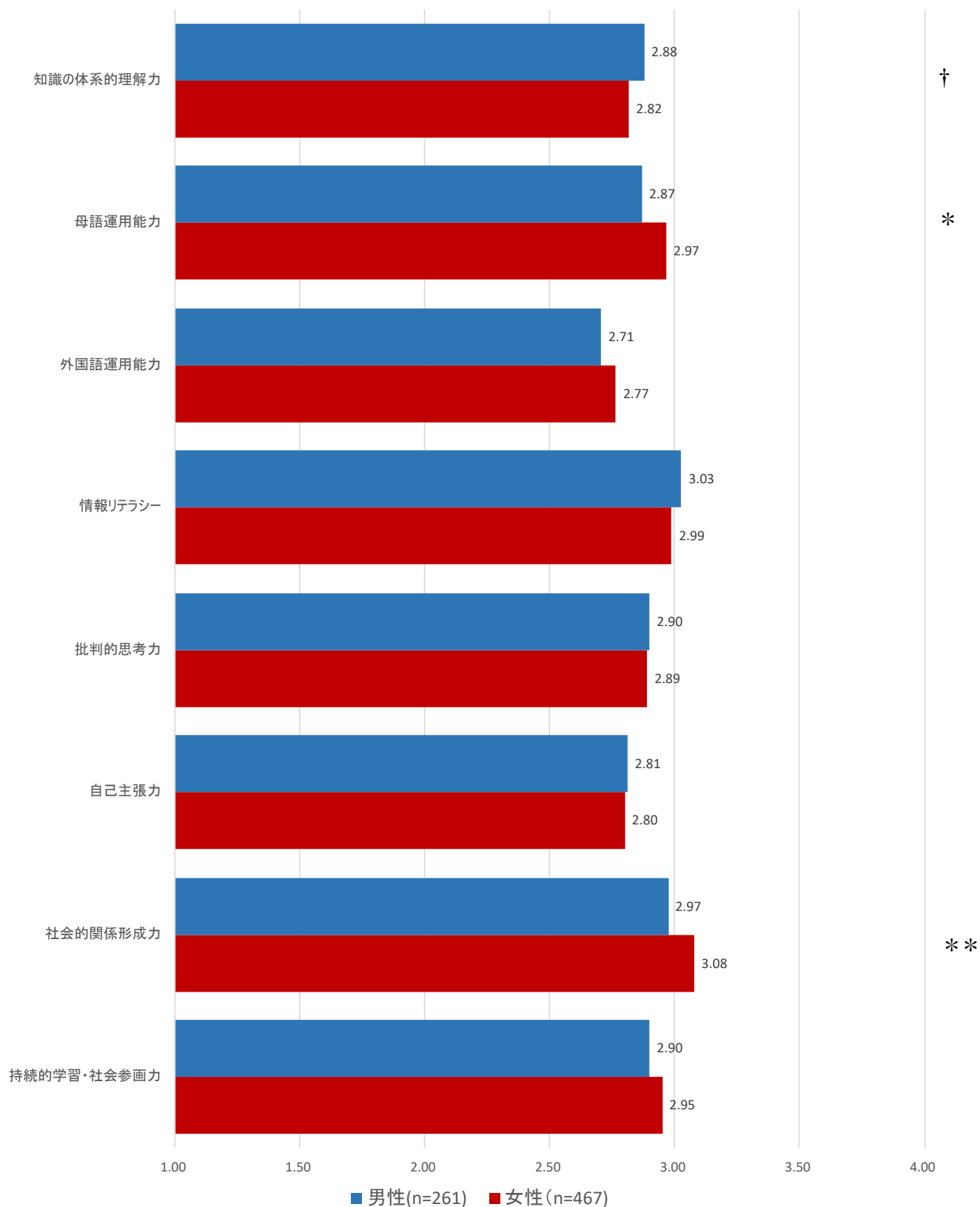
・例年同様、概ね女性の方が様々なことに対する満足度が高い。



†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

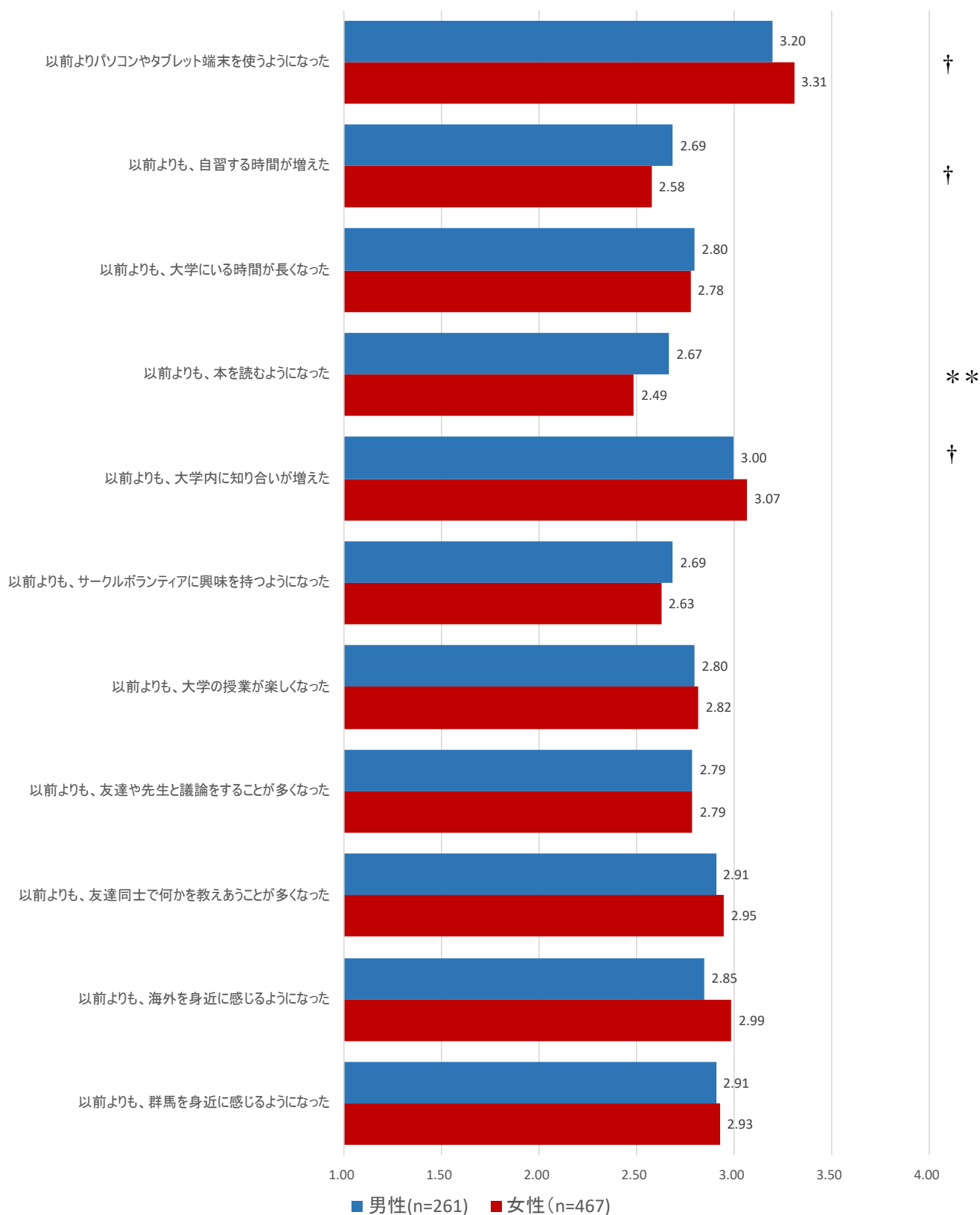
2-3-2) 汎用的能力:ジェネリックスキルズ(山田ら, 2010)

- ・知識の体系的理解力は男性が有意傾向。母語運用能力・社会的関係形成力は有意に女性の方がジェネリックスキルが高い



2-3-3) 大学での変化について

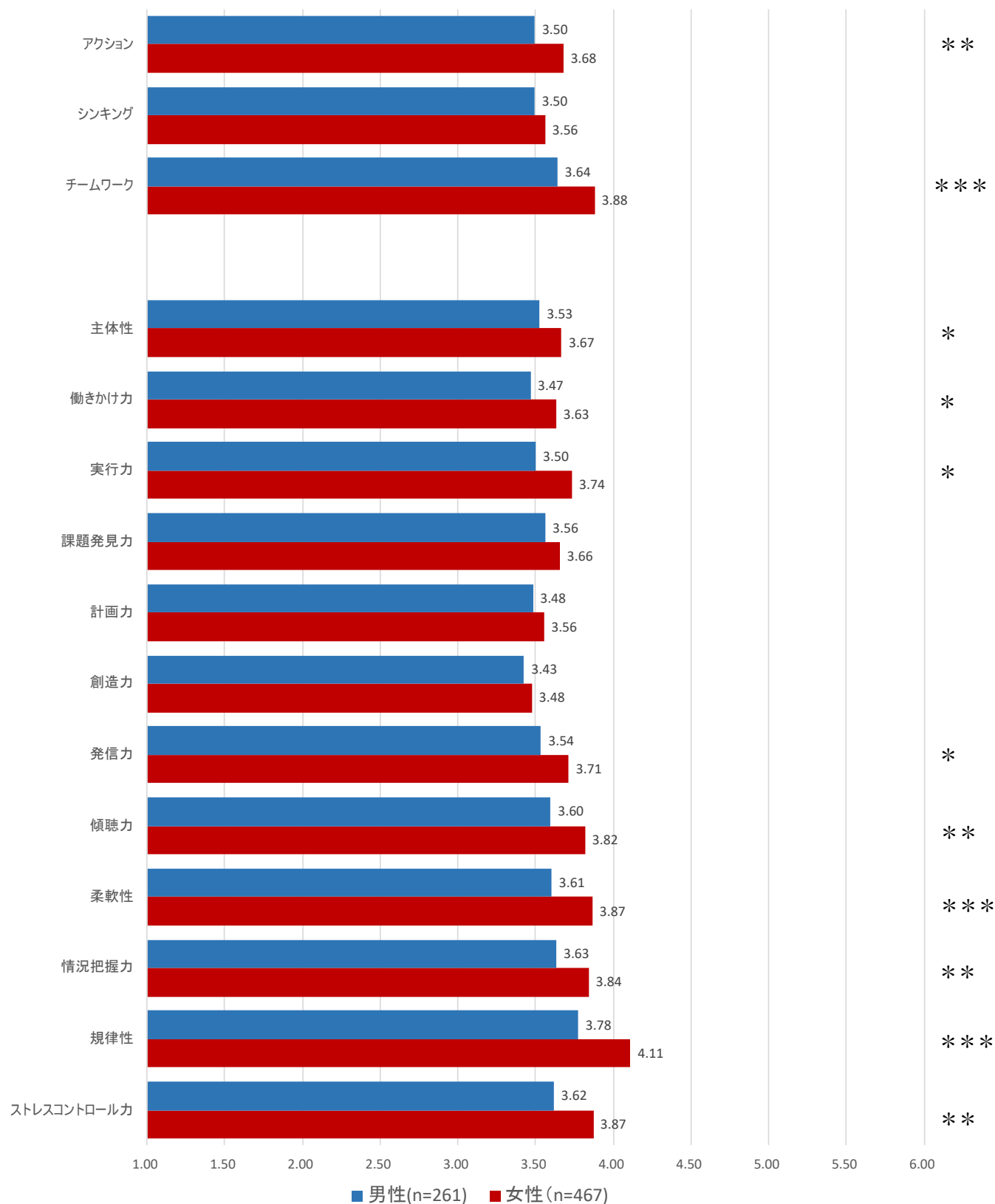
・男性は本を読むようになり（とはいえ、得点は高くはない）、やや自習をするように。女性はBYODが進み、大学内に知り合いが増えた傾向。



†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

2-3-4) 社会人基礎力（北島ら, 2011）

・社会人基礎力は、多くの項目において男性に比べて女性の方が有意に得点が高かった。

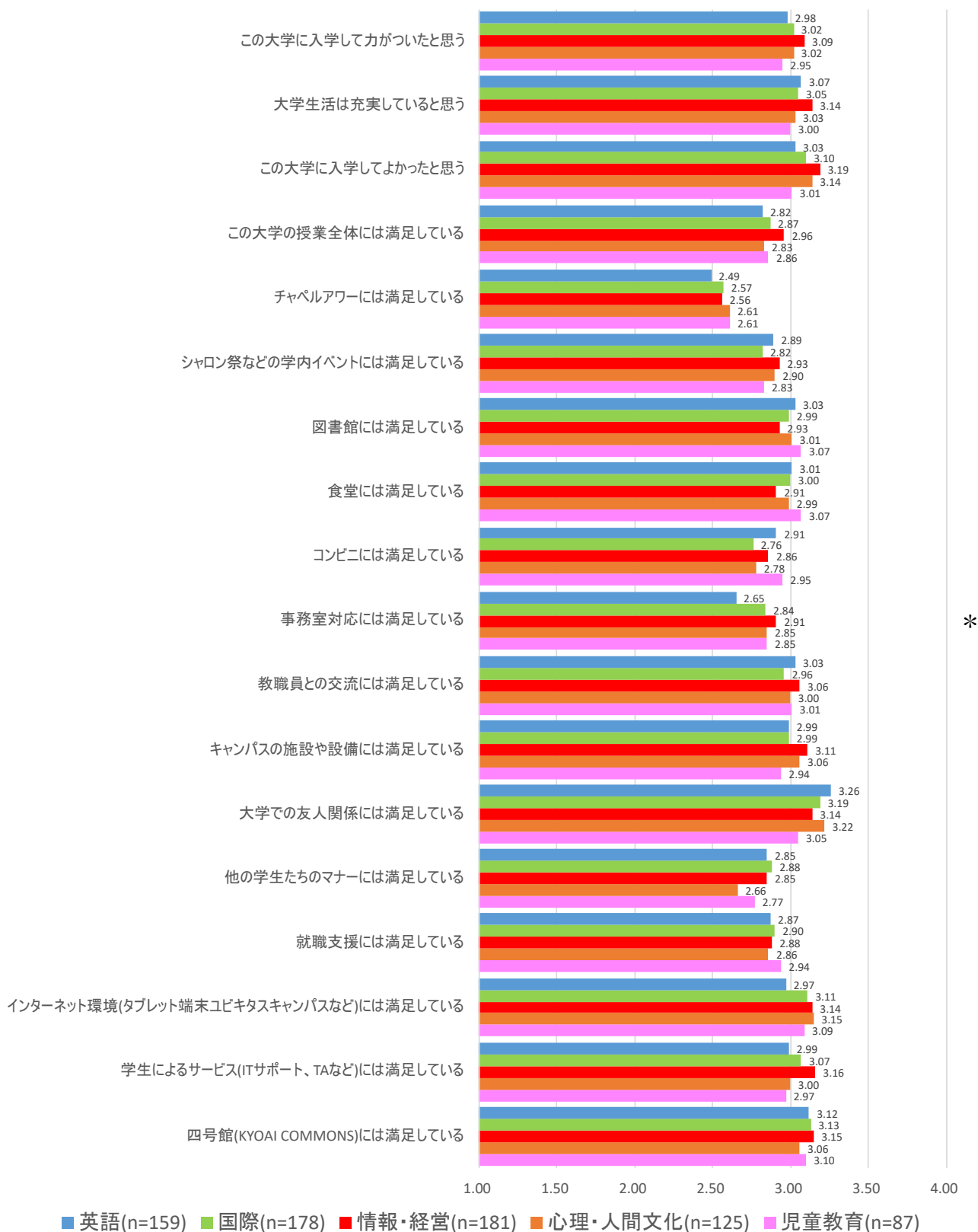


†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

2-4. コース差

2-4-1. 大学に対する満足度

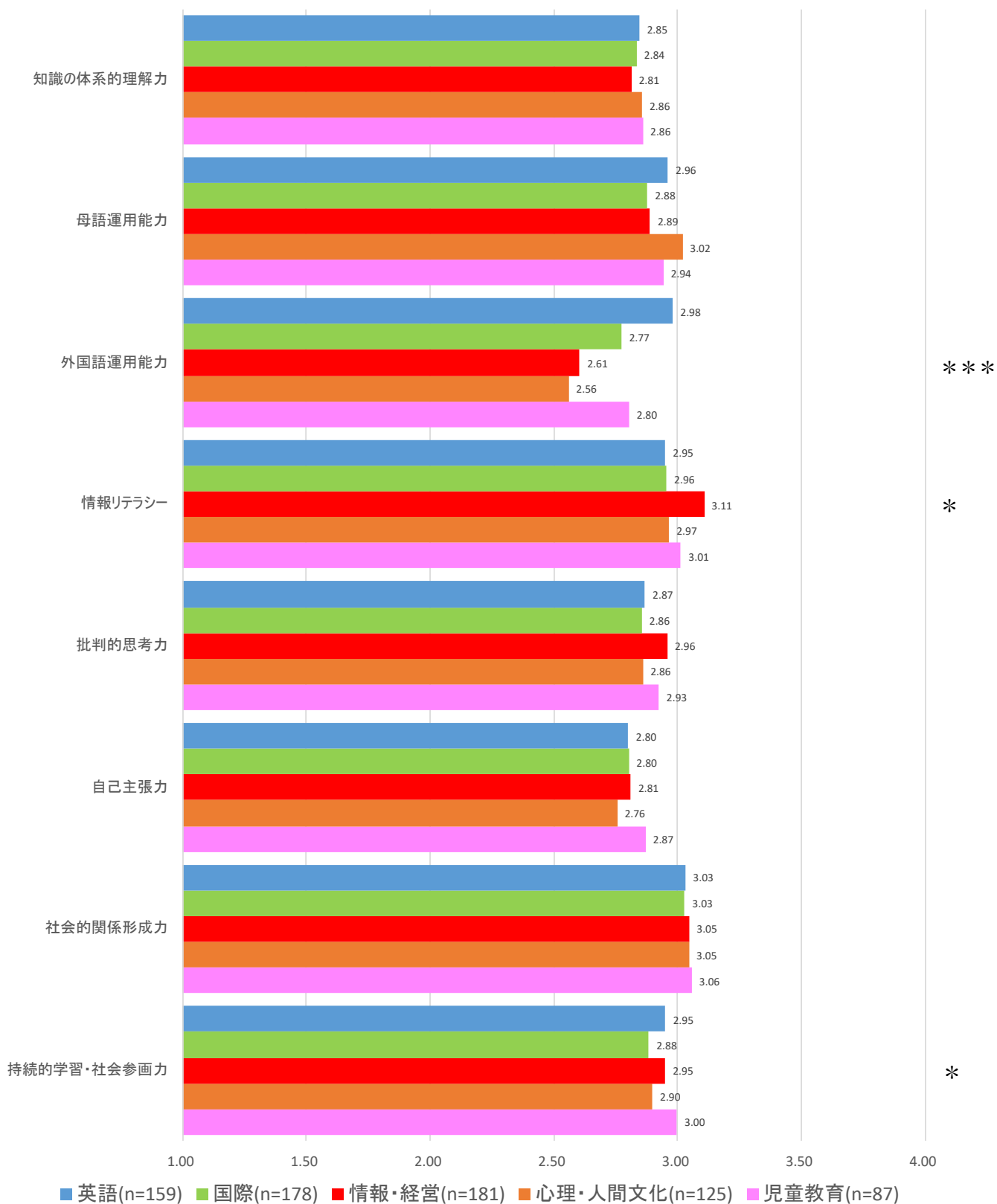
- ・事務室対応のみ、コース間に有意な差が見られた。
他項目では、統計的に有意な差は見られなかった。



†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

2-4-2) 汎用的能力:ジェネリックスキルズ(山田ら, 2010)

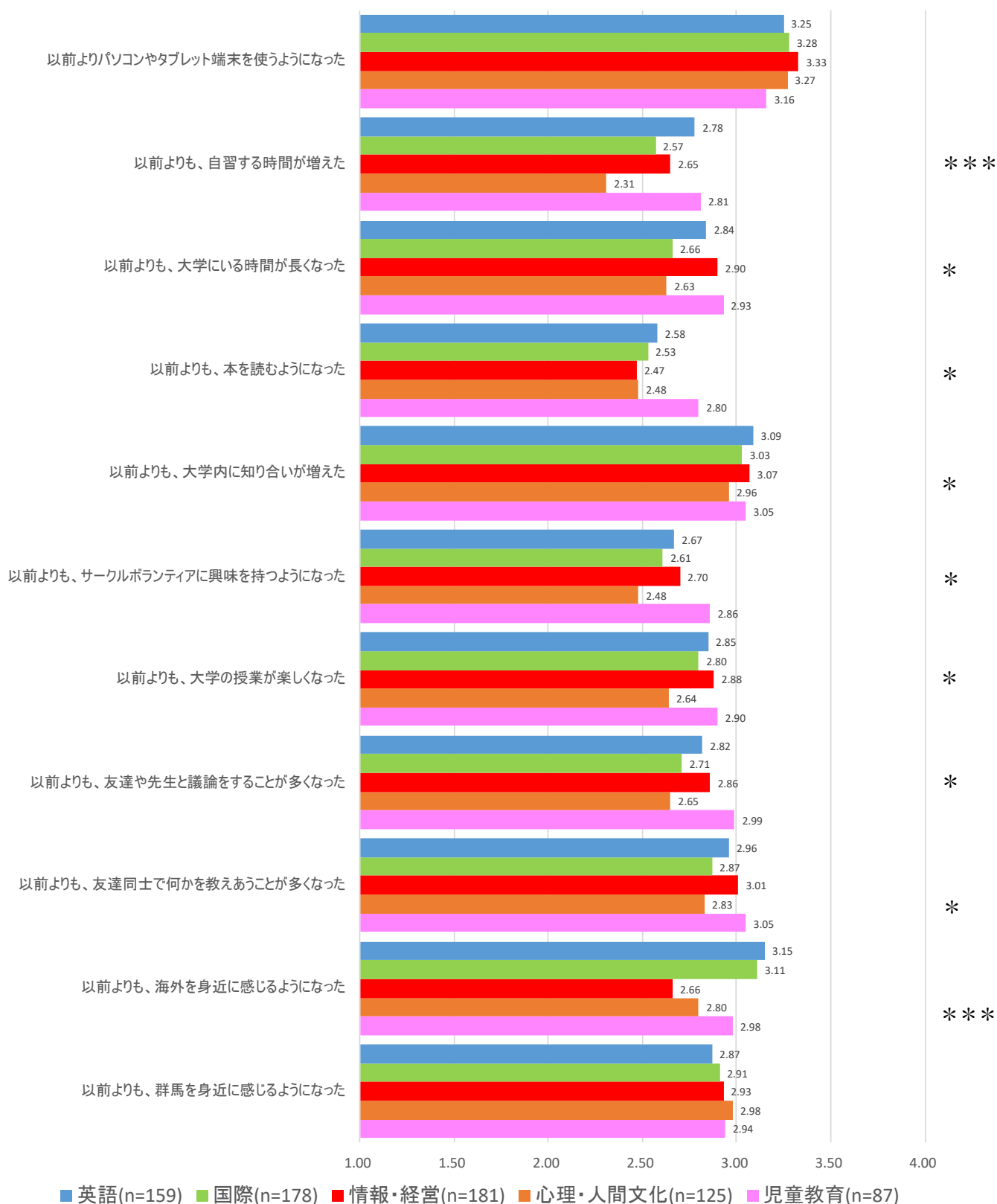
・外国語運用能力, 情報リテラシー, 持続的学習・社会参画力において有意な差.



†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

2-4-3) 大学での変化について

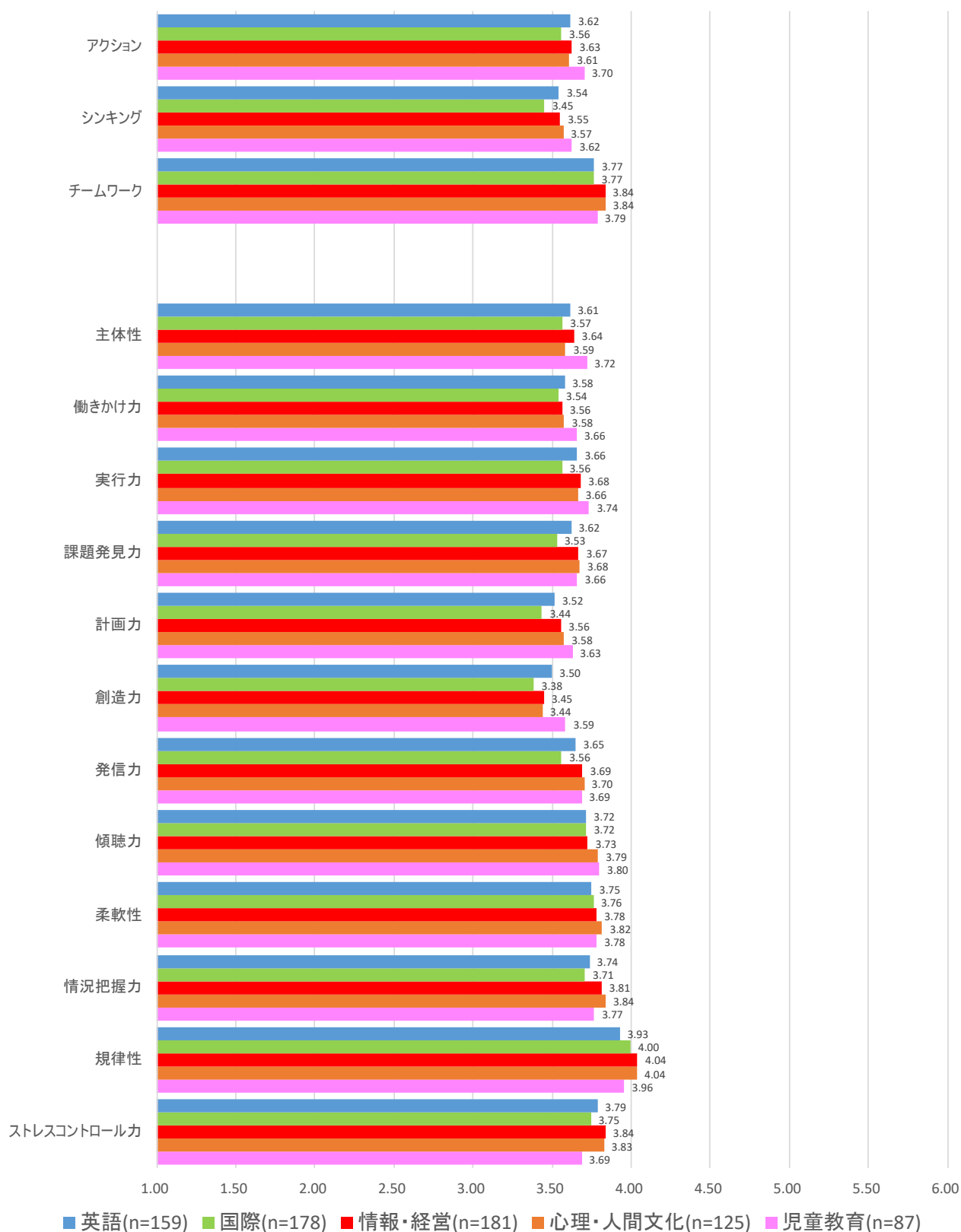
・概ね心理が他のコースに比べて変化を感じていない。



†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

2-4-4) 社会人基礎力（北島ら, 2011）

・コースの間に差が見られそうなものの、統計的に有意な差は見られない。コースの中でもばらつきが。



2-5. 学年差

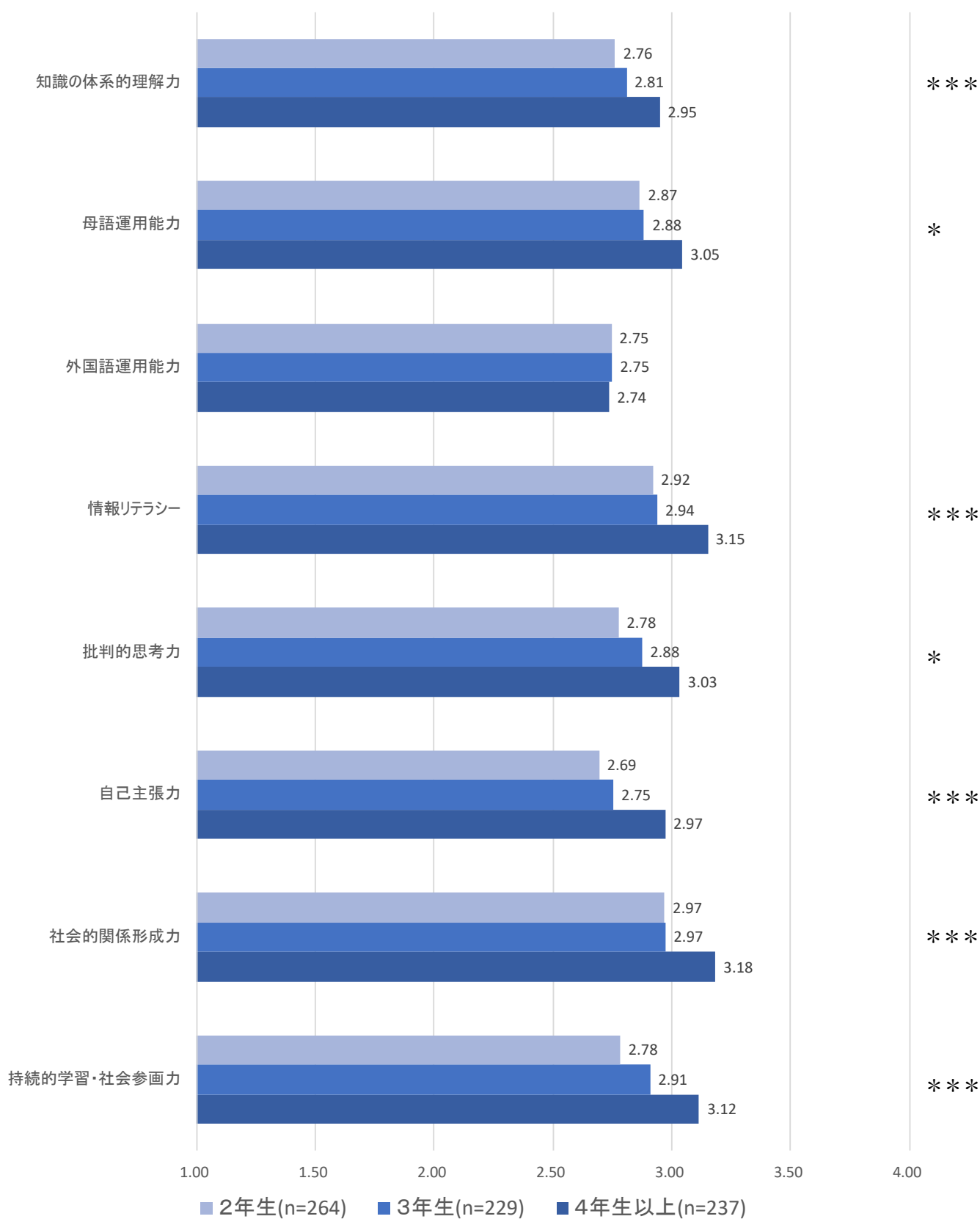
大学に対する満足度は、概ね学年が上がることに上昇。事務室対応、学生たちのマナーなど、学年が上がるにつれて満足度が下がるものも見られた。



†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

2-5-2) 汎用的能力: ジェネリックスキルズ (山田ら, 2010)

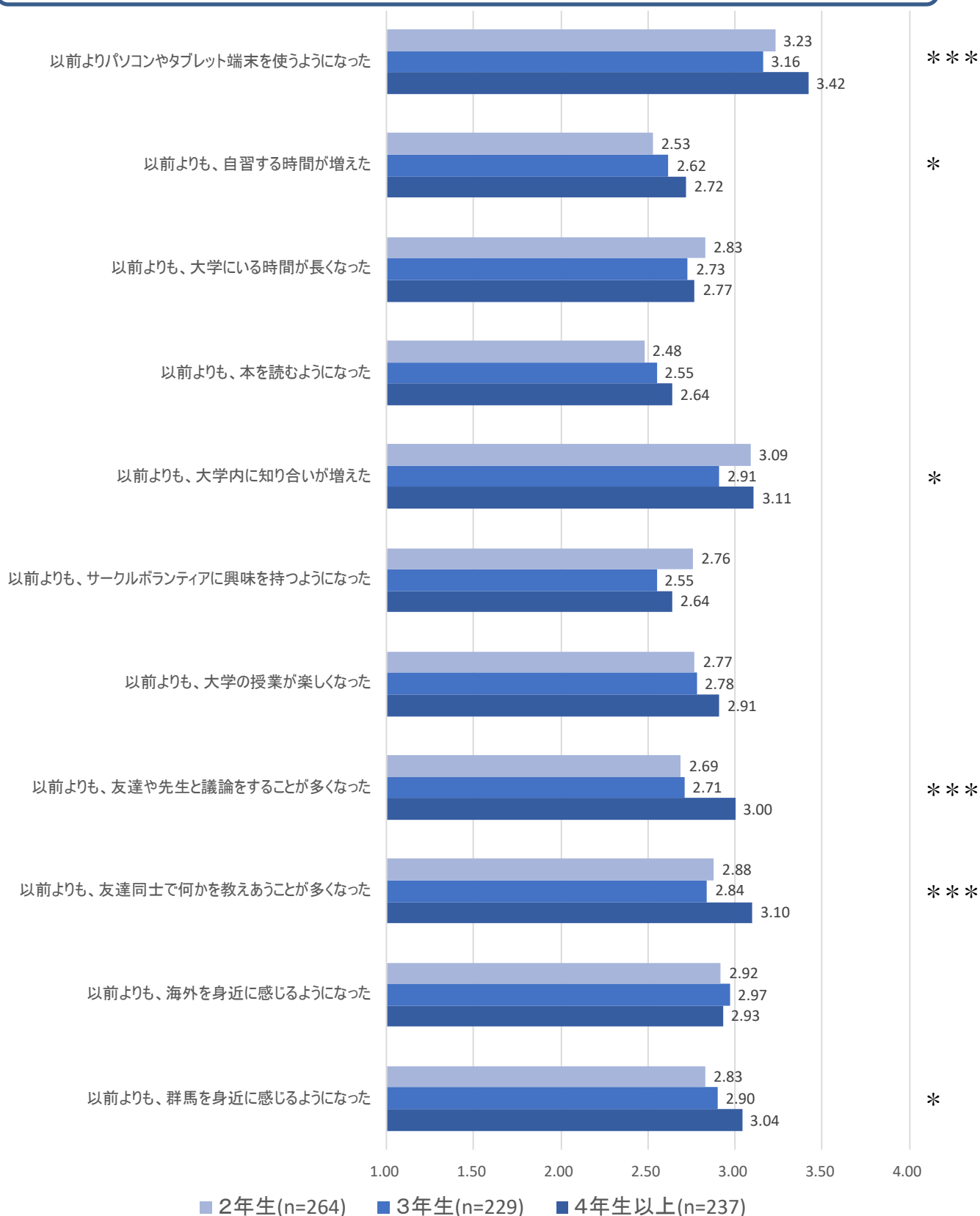
- ・多くの項目において、学年の上昇とともにジェネリックスキルズの得点も有意に上昇。
むしろ上昇していない外国語運用能力を3・4年でどう伸ばすかが鍵か。



†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

2-5-3) 大学での変化について

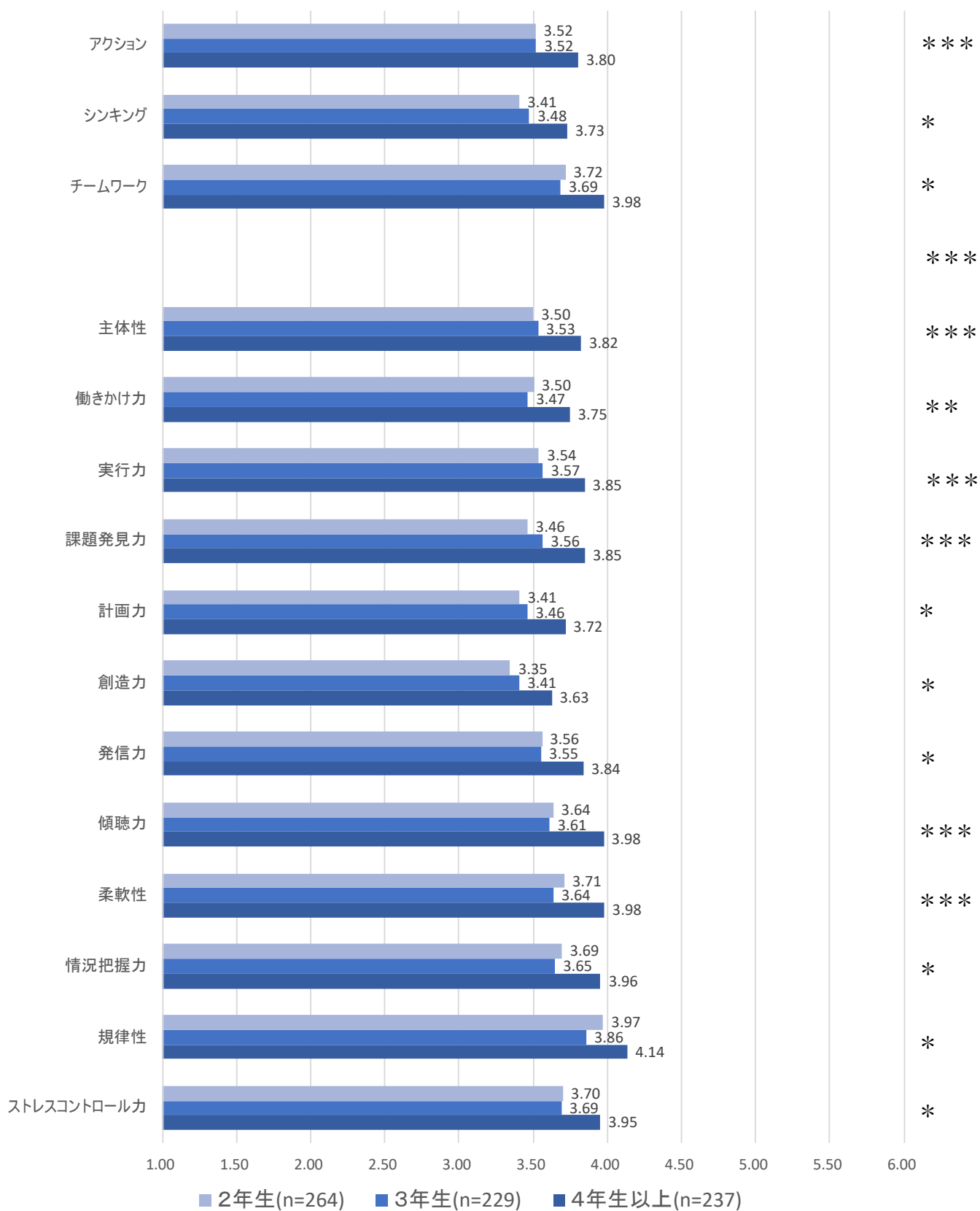
・概ね多くの項目について、学年とともに得点が上昇。こちらも満足度の低下、変化していない項目が鍵か。



†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

2-5-4) 社会人基礎力（北島ら, 2011）

- ・すべての項目において、学年の上昇とともに社会人基礎力の得点も有意に上昇。
ゼミの効果が大きいのか？偏差値帯の変化と共に2年生が初期値が高めで3年生と差がない？。

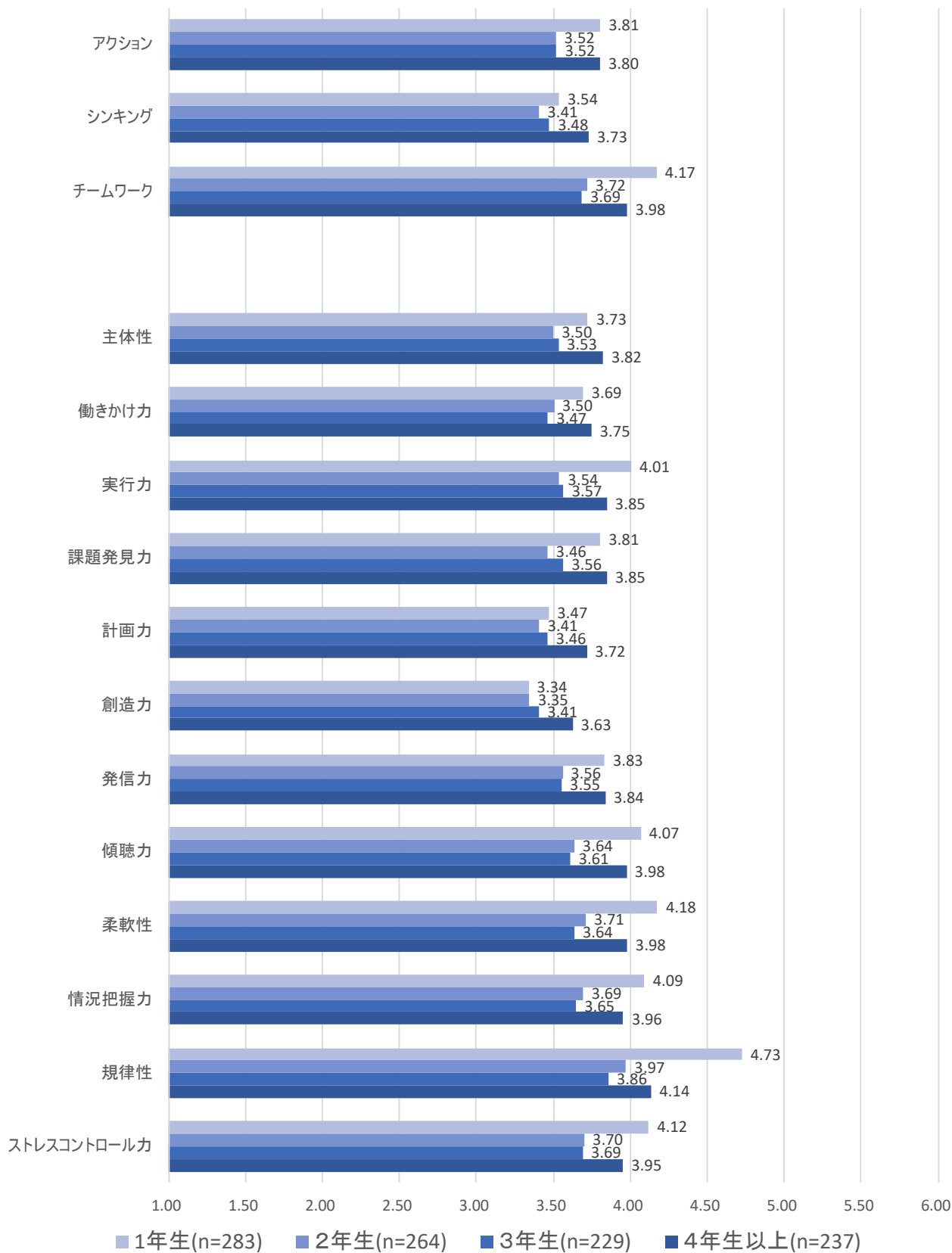


†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

○追加分析

2019 年度の 1 年生も加えて、学年差のグラフを作成

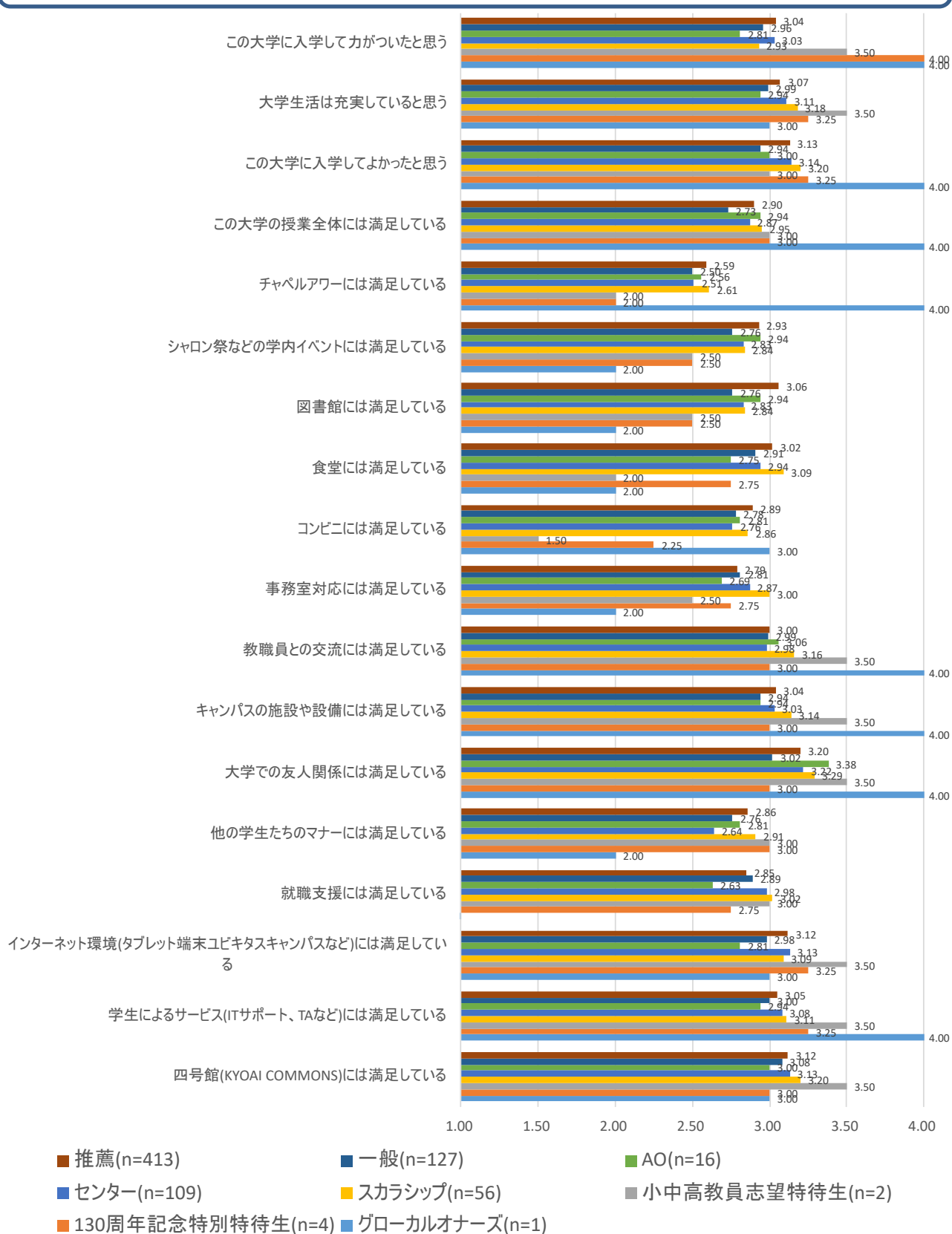
2019 年度の 1 年生の社会人基礎力は、これまでの学生たちに比べて平均的に高い傾向。
しかしながら、シンキングの低さは課題。



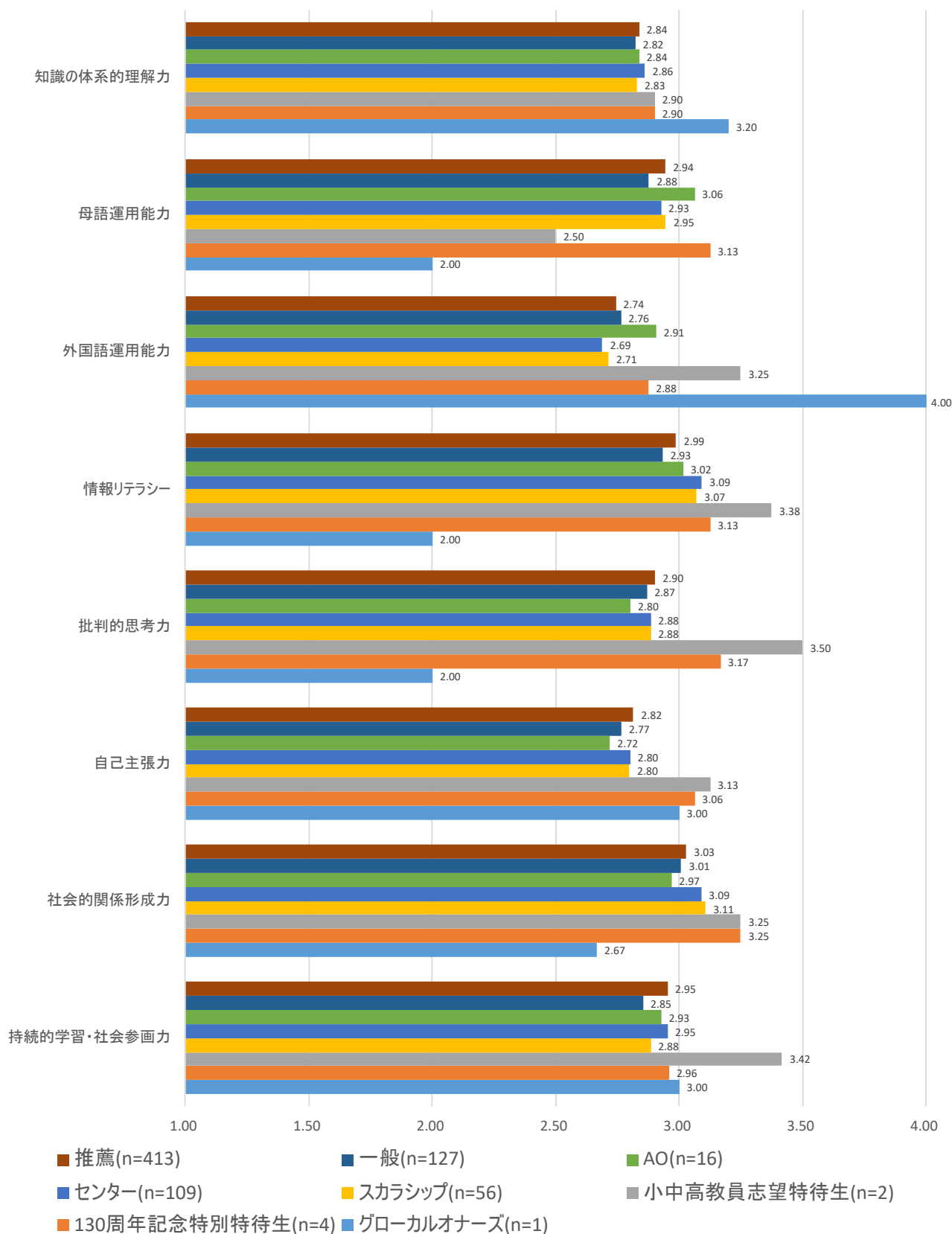
2-6. 入試形態差

2-6-1) 大学に対する満足度

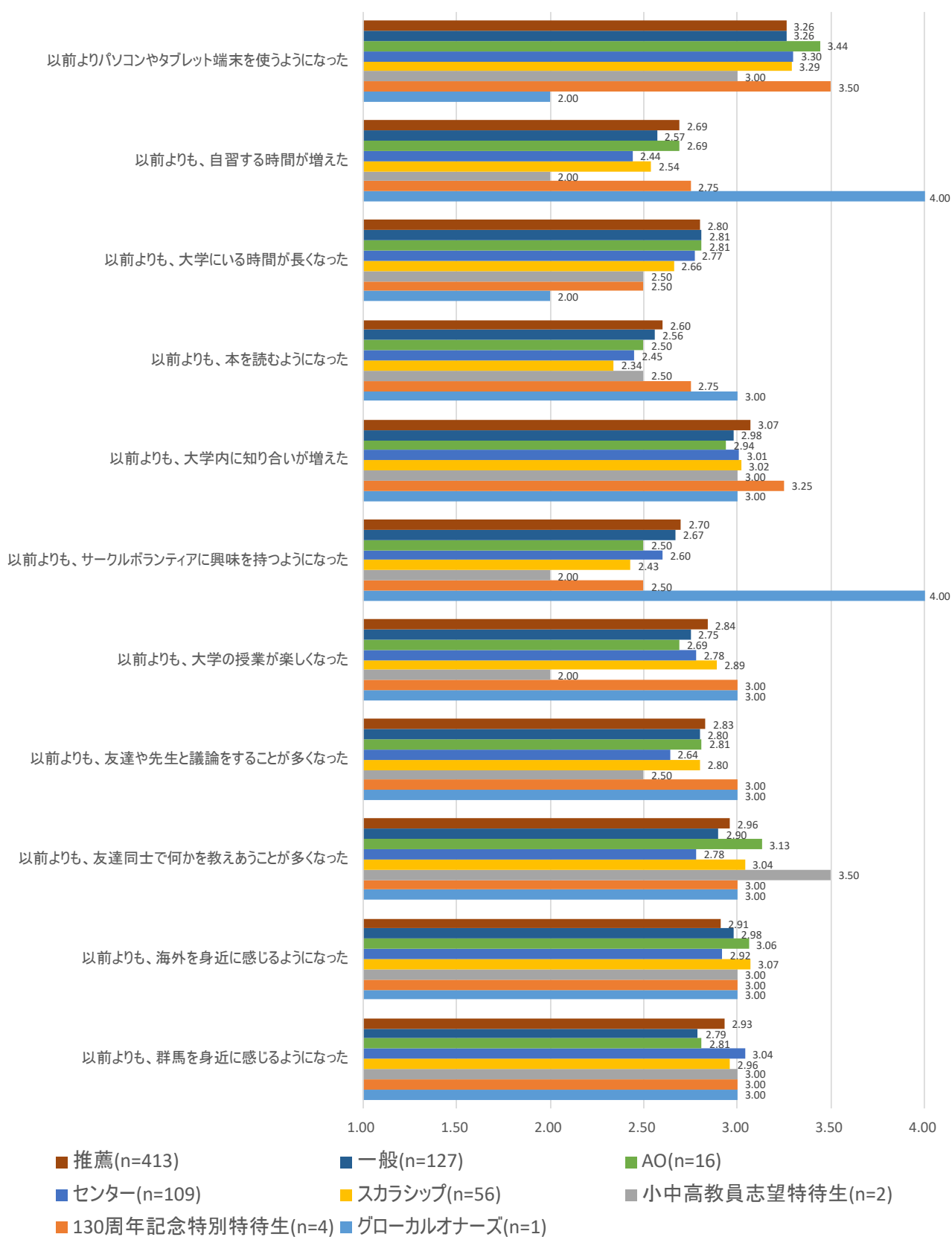
・n数が少ないため、検定はかけられず。



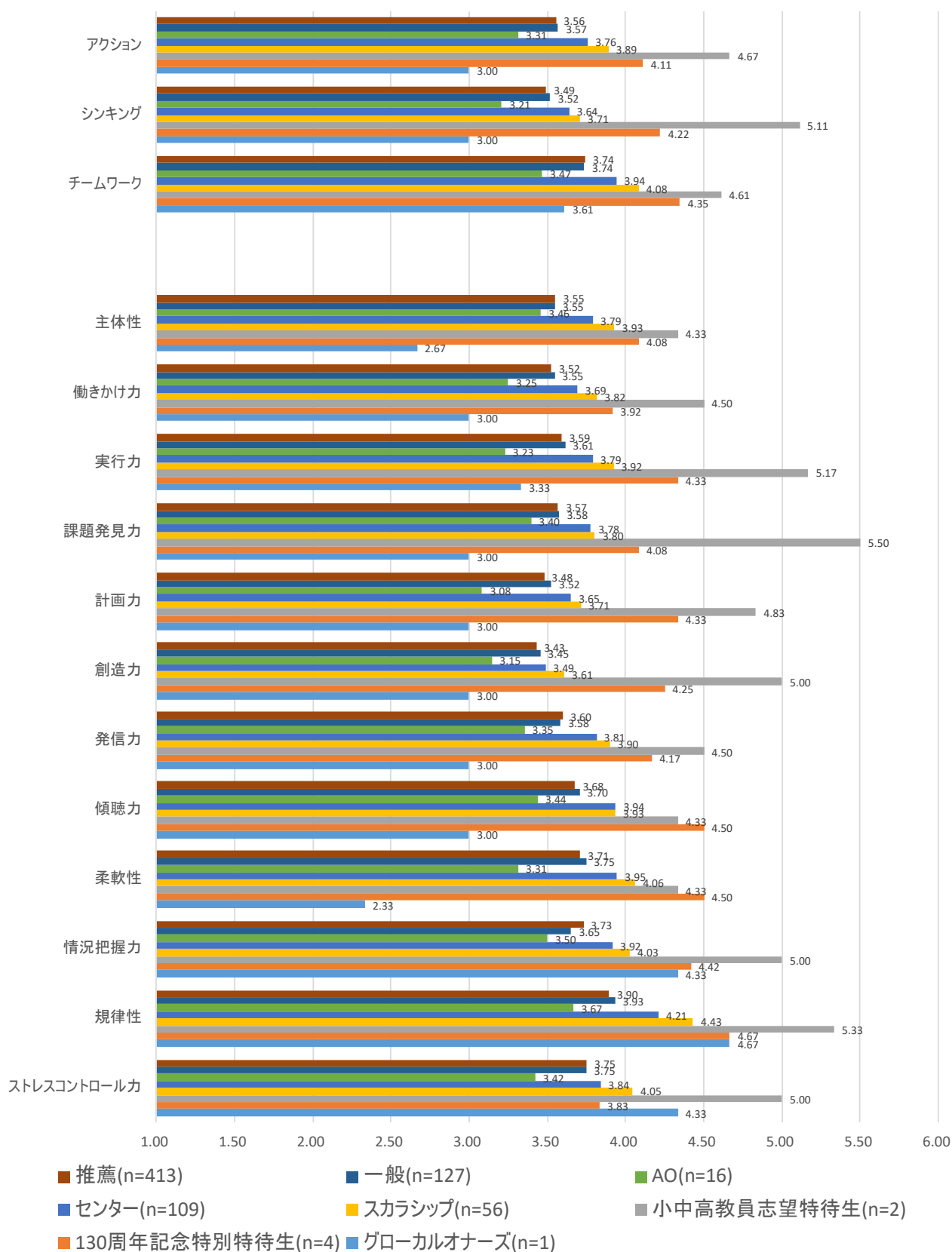
2-6-2) 汎用的能力:ジェネリックスキルズ



2-6-3) 大学での変化について



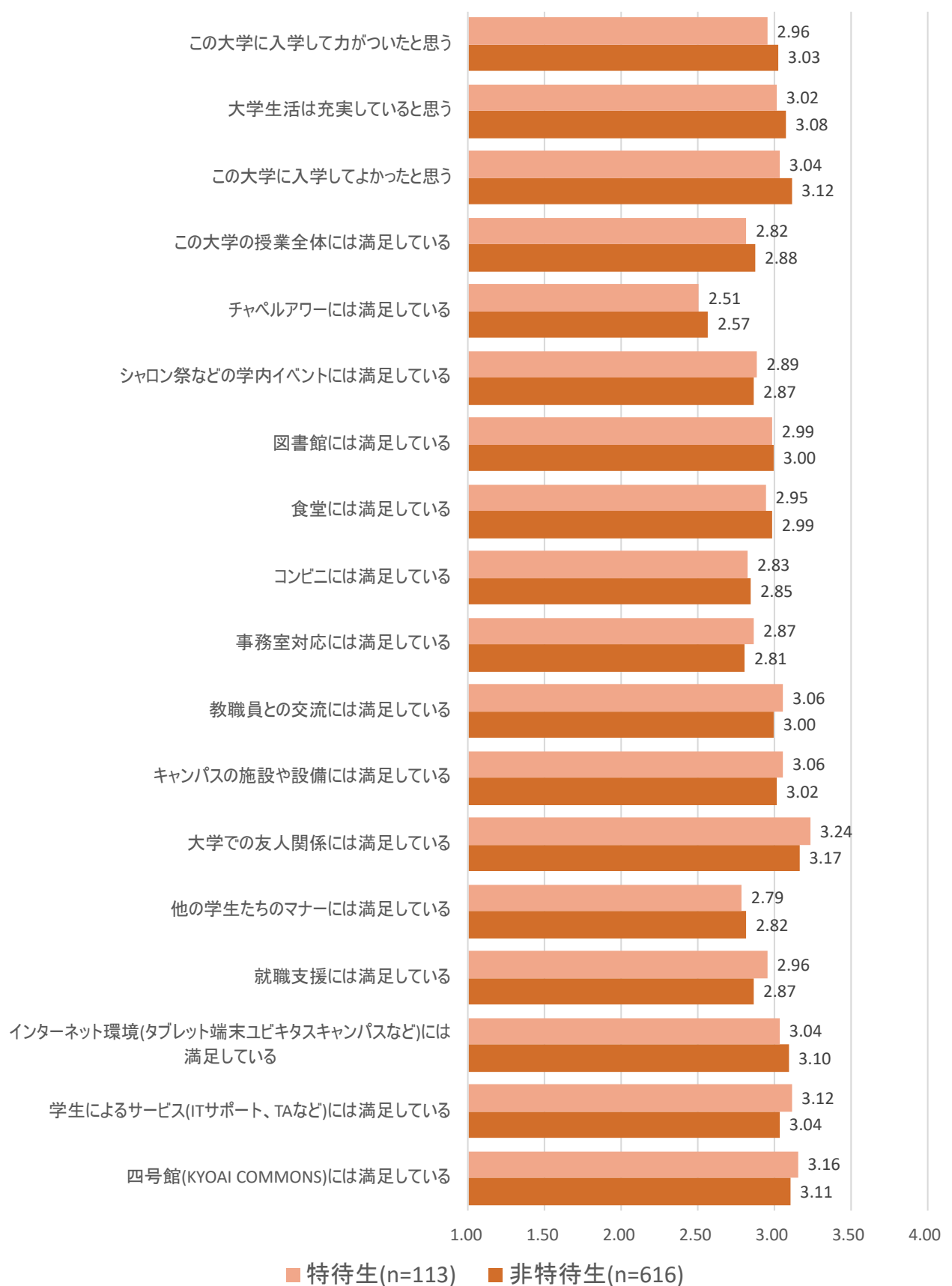
2-6-4) 社会人基礎力



2-7. 特待生

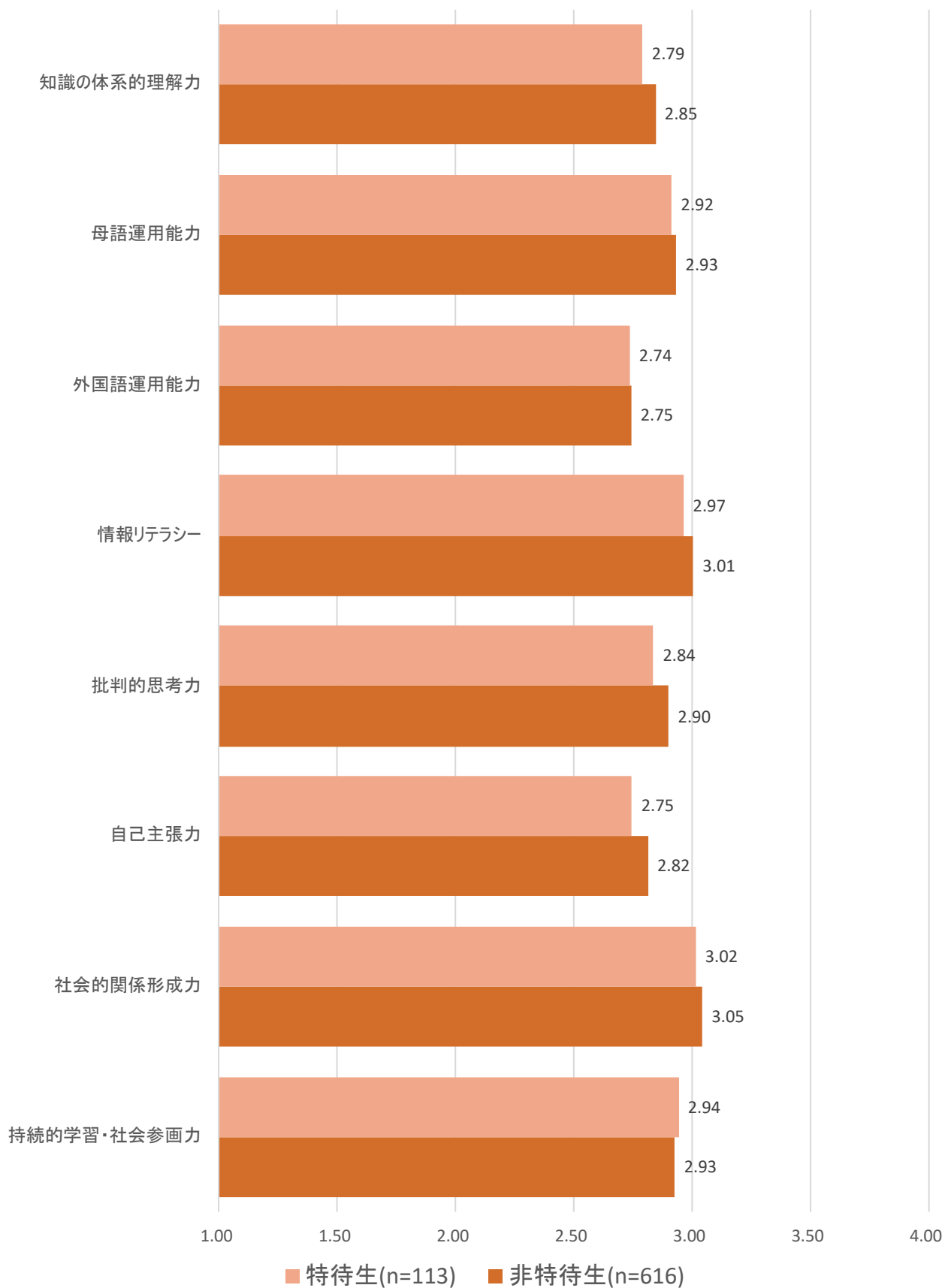
2-7-1) 大学に対する満足度

・満足度において特待生と非特待生の間に、統計的に有意な差は見られない。



2-7-2) 汎用的能力:ジェネリックスキルズ

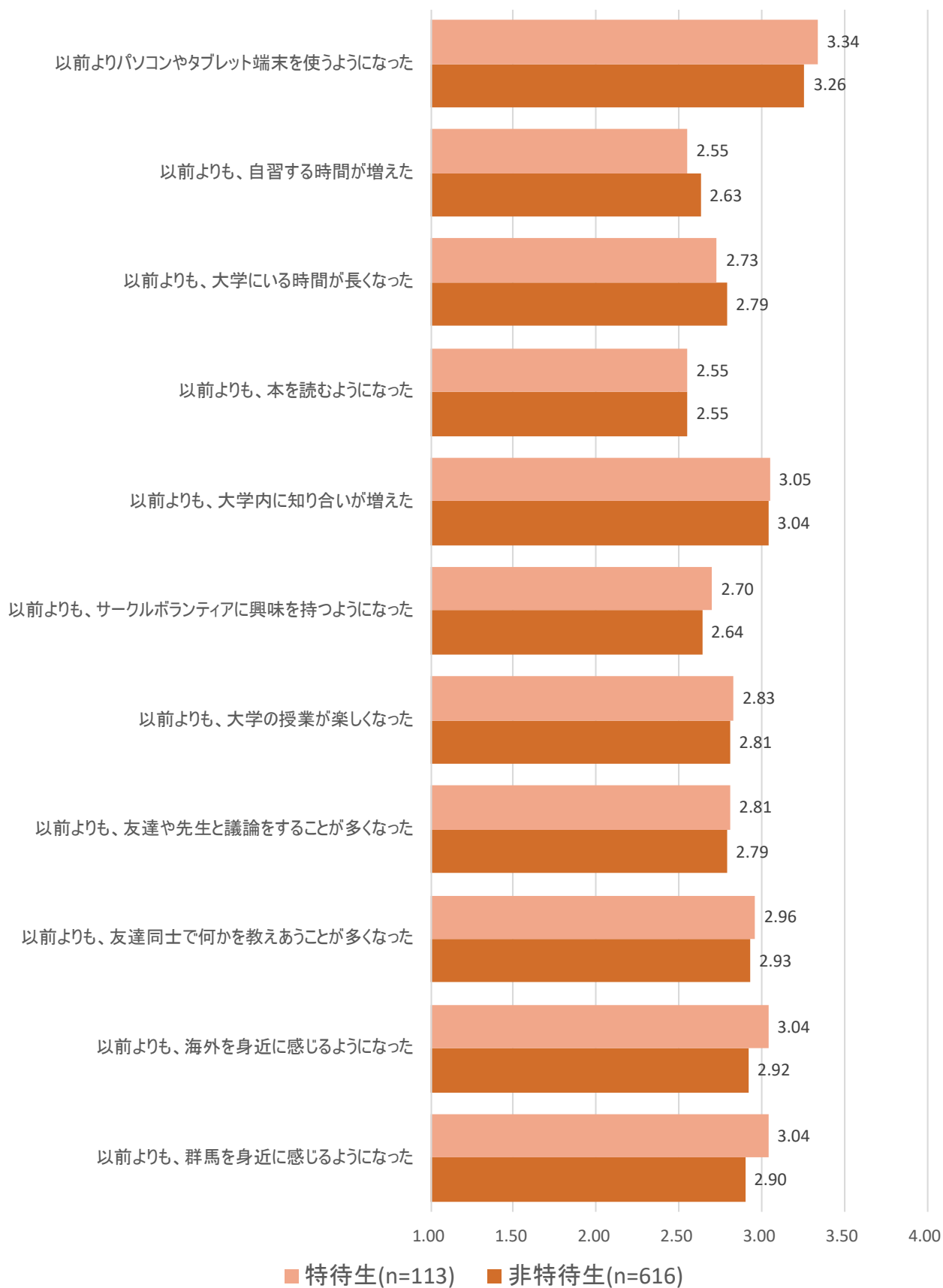
・ジェネリックスキルズにおいても特待生と非特待生の間に、統計的に有意な差は見られない。



†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

2-7-3) 大学での変化について

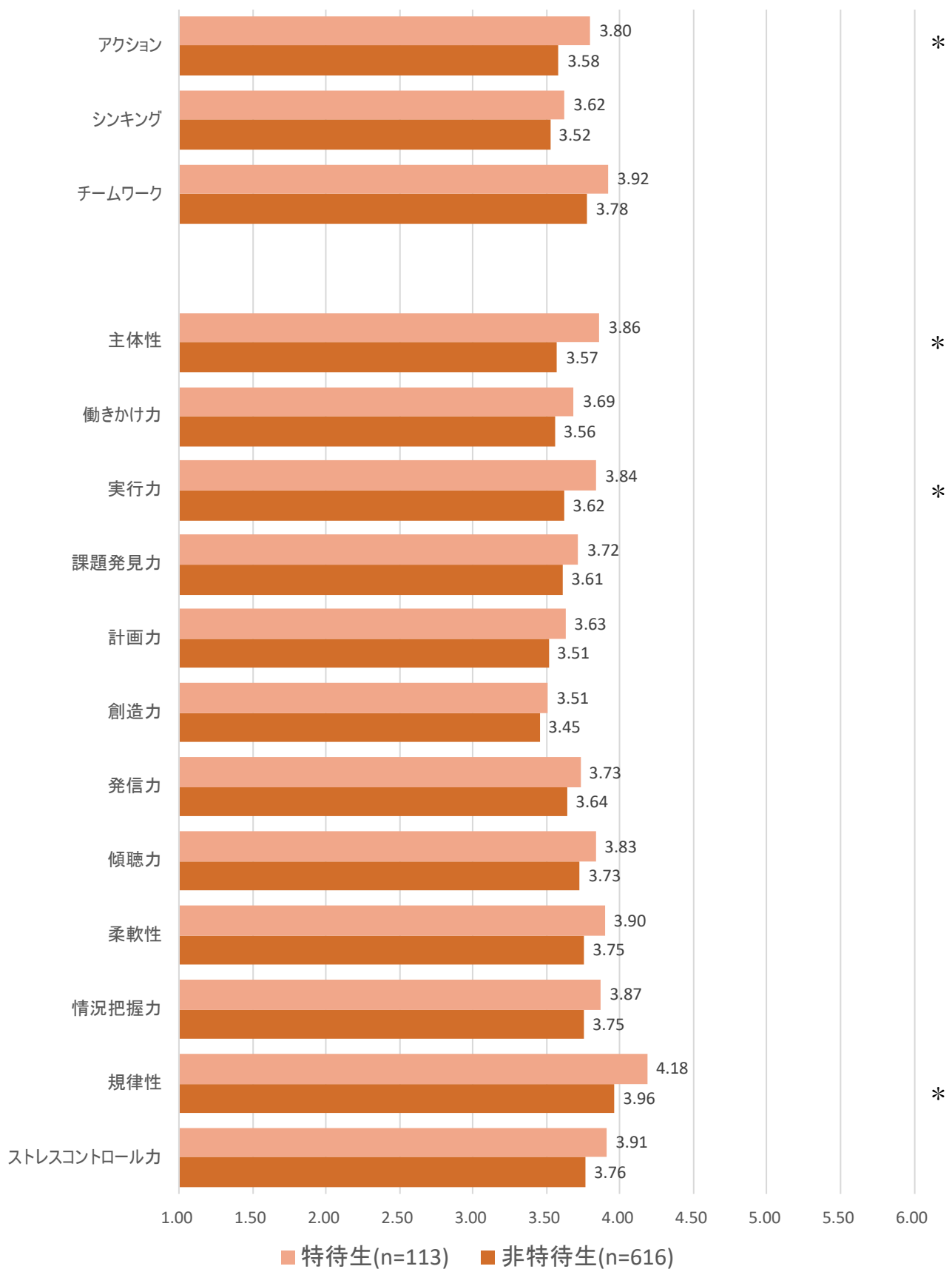
・変化においても特待生と非特待生の間に、統計的に有意な差は見られない。



†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

2-7-4) 社会人基礎力

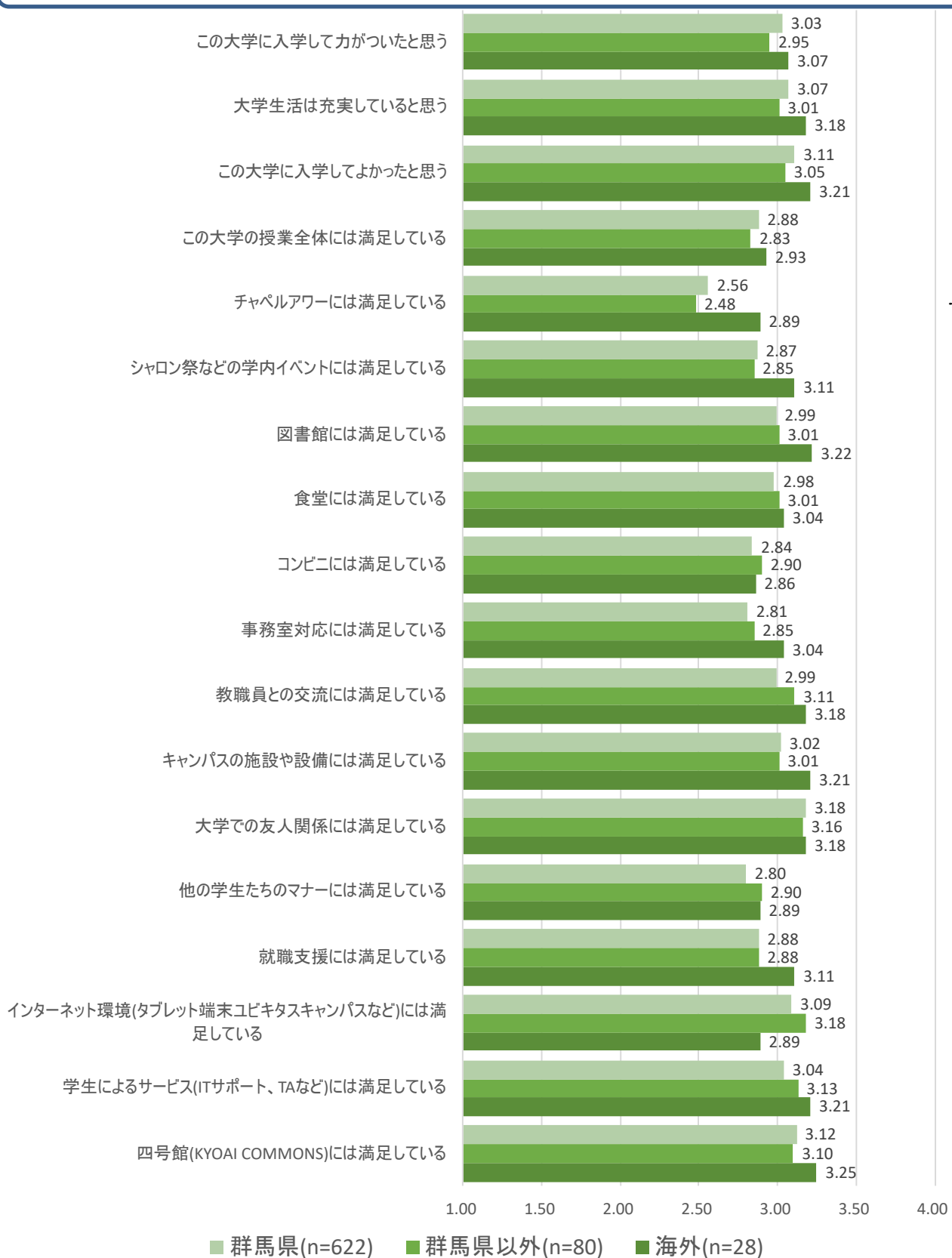
・アクション関連と、規律性において特待生のほうが、非特待生に比べて得点が高い。



2-8. 出身地

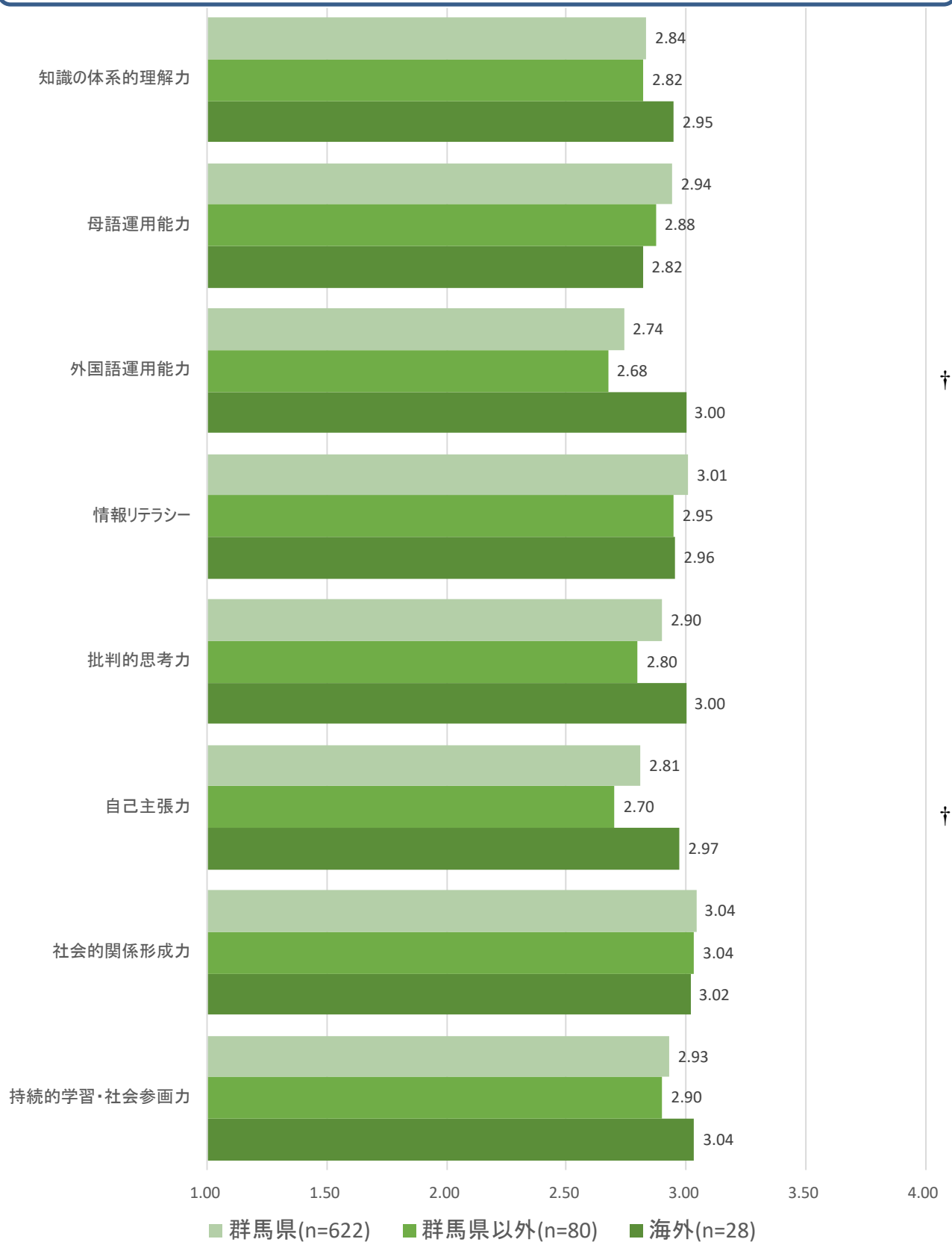
2-8-1) 大学に対する満足度

・大きな差は見られない。約100名程度の県外学生が、群馬の学生たちにどのように影響を与えるか。



2-8-2) 汎用的能力:ジェネリックスキルズ

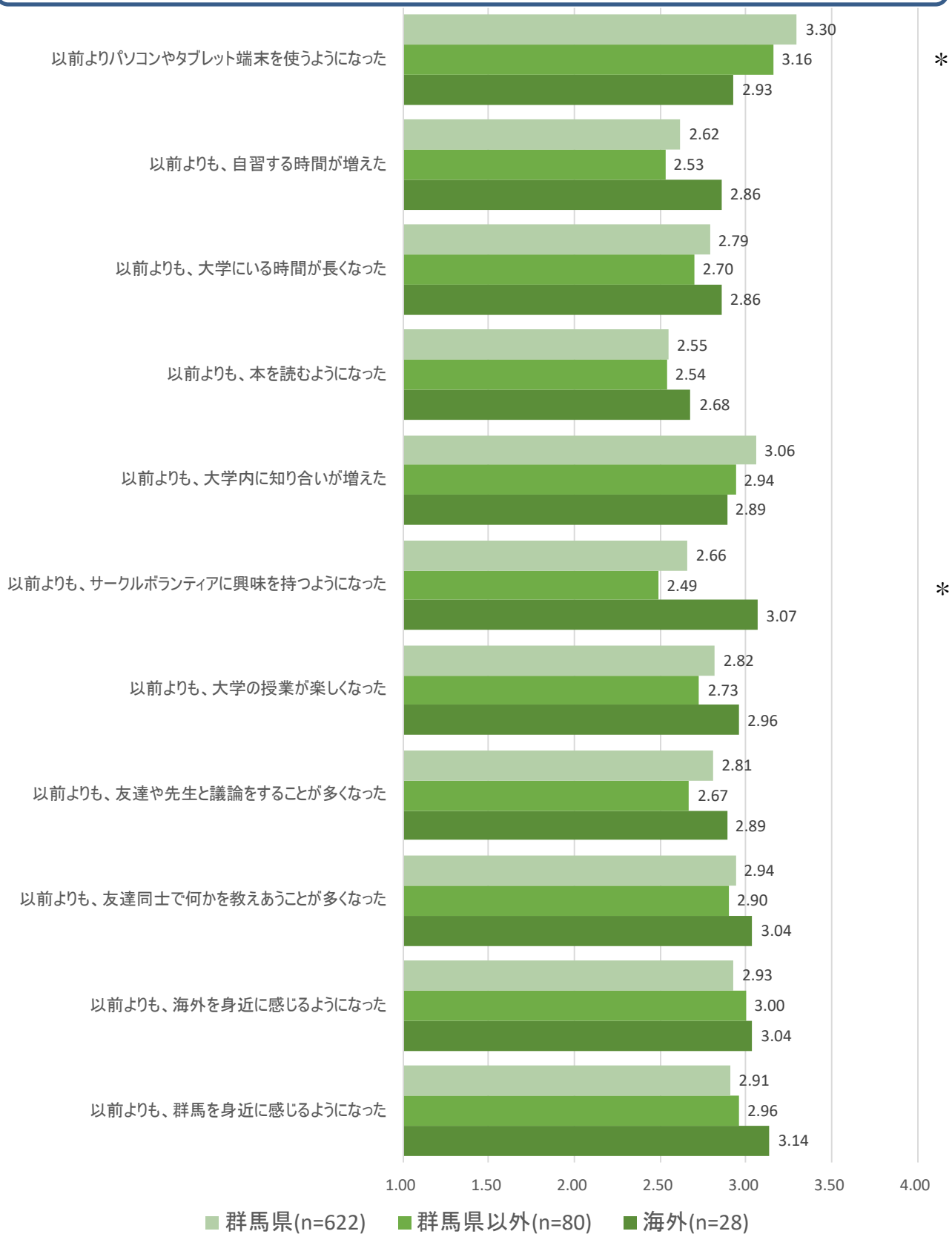
・出身地において、統計的に有意な差は見られない。



†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

2-8-3) 大学での変化について

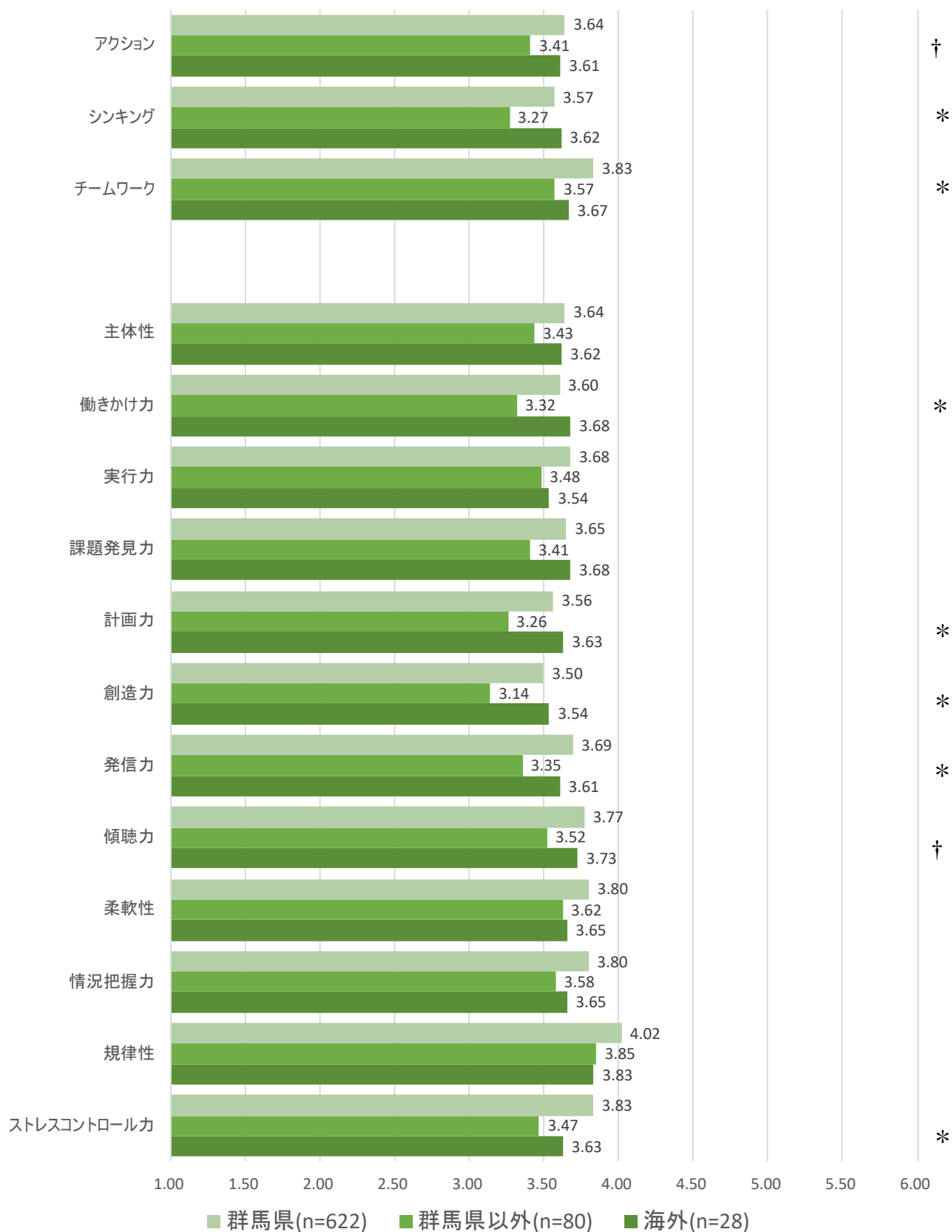
・BYOD、サークル・ボランティアにおいて統計的に有意な差



†:p<0.1, *:p<0.05, **:p<0.01, ***:p<0.001

2-8-4) 社会人基礎力

・いくつかの項目において、県外学生の得点が有意に低い。自由記述でも見られたが、群馬・前橋注目の授業が多い中で、疎外感？



2019年度 アンケートのお願い

このアンケートは、皆さんの学生生活をよりよいものとしていくために、大学生活を皆さんがどのように感じているのかをお聞きするものです。そのため、皆さんの回答が成績に関係したりすることはありません。また、個人を特定したり、皆さんのプライバシーが危険にさらされたりすることは絶対にありません。なるべく多くの学生の意見を聞き、この大学を皆さんと一緒に作っていきたいと思っていますので、ありのままに自由に答えてください。ちょっと大変ですが、皆さんのためにもなることなので、よろしくお願いいたします。

■あなたについてお伺いします。回答はマークシートに番号で記入してください。

はじめに名前と学籍番号を記入してください。

1. 性別 : ①女 ・ ②男 ・ ③その他
2. 学年 : ①2年生 ・ ②3年生 ・ ③4年生以上
3. コース : ①英語 ・ ②国際 ・ ③情報・経営 ・ ④心理・人間文化 ・ ⑤児童教育
4. あなたは現在アルバイトをしていますか : ①はい ・ ②いいえ
5. あなたはサークルや部活に入っていますか : ①はい ・ ②いいえ
6. あなたは特待生ですか : ①はい ・ ②いいえ
7. あなたは共愛学園前橋国際大学が第一志望でしたか : ①はい ・ ②いいえ
8. あなたの入試形態は、以下のうちどれでしたか :
①推薦 ・ ②一般 ・ ③AO ・ ④センター ・ ⑤社会人 ・ ⑥留学生 ・ ⑦編入 ・ ⑧スカラシップ
9. 出身地 : ①群馬県 ・ ②群馬県以外の都道府県 ・ ③海外 ・ ④その他
10. 本学が、「地域のための大学」として地域に関する教育・研究・社会貢献活動を推進していることを知っていますか。
①知っている ②知らない ③わからない

■あなたに当てはまると思う数字に○をつけてください。回答はマークシートに番号で記入してください。

①全くあてはまらない ②あまりあてはまらない ③ややあてはまる ④非常にあてはまる

11. この大学に入学して力がついたと思う
12. 大学生活は充実していると思う
13. この大学に入学してよかったと思う
14. この大学の授業全体には満足している
15. チャペルアワーには満足している
16. シャロン祭などの学内イベントには満足している
17. 図書館には満足している
18. 食堂には満足している
19. コンビニには満足している
20. 事務室対応には満足している
21. 教職員との交流には満足している
22. キャンパスの施設や設備には満足している
23. 大学での友人関係には満足している
24. 他の学生たちのマナーには満足している
25. 就職支援には満足している
26. インターネット環境（タブレット端末やWi-Fiなど）には満足している
27. 学生によるサービス（ITサポート、TAなど）には満足している
28. 四号館（KYOAI COMMONS）には満足している

■以下のそれぞれのスキルについて、この大学に入学しどの程度身についたと思いますか。

回答はマークシートに番号で記入してください。

①全く身についていない ②あまり身についていない ③やや身についた ④非常に身についた

- 29. 多文化や異文化に関する知識の体系的な理解
- 30. 自然や環境に関する知識の体系的な理解
- 31. 社会に関する知識の体系的な理解
- 32. 幅広い一般常識に関する知識
- 33. 自然や社会的事象について、科学的数量的に理解する力
- 34. 社会生活において母語（日本語など）で円滑に聞き、話す力
- 35. 社会生活において母語（日本語など）で読み、書く力
- 36. 特定の外国語で聞き、話す力
- 37. 特定の外国語で読み、書く力
- 38. 多様な情報を適正に判断し、効果的に活用する力

- 39. コンピューターを使って文書や資料を作成する力
- 40. インターネットを使って必要な情報を収集する力
- 41. 情報や知識を論理的に分析する力
- 42. ものごとを批判的多面的に考える力
- 43. 現状を分析し問題点や課題を明らかにする力
- 44. 自分で発見した問題点や課題を解決する力
- 45. 新たな問題に直面したときに、創造的に問題を解決する力
- 46. 新しい発想や価値を生み出す力
- 47. 他人の意見に根拠のある批判をする力
- 48. 自分の意見を相手にわかりやすく伝える力

- 49. 自分の意見を筋道立てて主張できる力
- 50. 自分に自信や肯定感を持つこと
- 51. 集団の中でリーダーシップを発揮する力
- 52. 他人との関係を作り、維持する力
- 53. 他人と協調協働して行動すること
- 54. 相手の意見を丁寧に聴く力
- 55. 自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力
- 56. 意見の違いや立場の違いを理解する力
- 57. 社会の規範やルールに従って行動すること
- 58. 常に新しい知識能力を身につけようとする態度

- 59. 卒業後も自律自立して学習すること
- 60. 様々な物事に積極的に取り組む力
- 61. これまでに獲得した知識技能態度等を総合的に活用する力
- 62. 社会の発展のために積極的に関与すること
- 63. 社会の一員としての意識を持つこと

■普段、あなたは1週間に授業以外でどれくらい学習していますか。回答はマークシートに番号で記入してください。

64. 授業以外での学習時間は

- ①全くない • ②週に2時間未満 • ③週に8時間以上 16時間未満
④週に16時間以上 24時間未満 • ⑤週に24時間以上

■入学後の大学生活における、あなたの変化についてお聞きます。回答はマークシートに番号で記入してください。

①全くあてはまらない ②あまりあてはまらない ③ややあてはまる ④非常にあてはまる

- 65. 以前よりパソコンやタブレット端末を使うようになった
- 66. 以前よりも、自習する時間が増えた
- 67. 以前よりも、大学にいる時間が長くなった
- 68. 以前よりも、本を読むようになった
- 69. 以前よりも、大学内に知り合いが増えた
- 70. 以前よりも、サークルボランティアに興味を持つようになった
- 71. 以前よりも、大学の授業が楽しくなった
- 72. 以前よりも、友達や先生と議論をすることが多くなった
- 73. 以前よりも、友達同士で何かを教えあうことが多くなった
- 74. 以前よりも、海外を身近に感じるようになった
- 75. 以前よりも、群馬を身近に感じるようになった

■あなたのことについてお聞きます。以下のそれぞれの質問に対して回答はマークシートに番号で記入してください。

①あてはまらない ②ほとんどあてはまらない ③ややあてはまらない ④ややあてはまる ⑤かなりあてはまる ⑥あてはまる

この項目のみ6段階での回答になるので、注意してください。

- 76. グループでの取り組みで、自分の役割は何かを見極めている
- 77. 困難なことでも自分の強みを生かして取り組んでいる
- 78. 自分の役割や課題に対して自発的自立的に行動している
- 79. メンバーの協力を得るために、協力の必要性や目的を伝えている
- 80. 状況に応じて効果的な協力を得るために、様々な手段を活用している
- 81. グループの目標を達成するために積極的にメンバーに働きかけている
- 82. 目標達成に向かって粘り強く取り組み続けている
- 83. とにかくやってみようとする果敢さをもって課題に取り組んでいる
- 84. 困難な状況から逃げずに目標に向かって取り組み続けている
- 85. 目標達成のために現段階での課題を的確に把握している

- 86. 現状を正しく認識するための情報収集や分析をしている
- 87. 課題を明らかにするために、他者の意見を積極的に求めている
- 88. 目標達成までのプロセスを明確化し、実現性の高い計画を立てている
- 89. 目標達成までの計画と実際の進み具合の違いに留意している
- 90. 計画の進み具合や不測の事態に合わせて、柔軟に計画を修正している
- 91. 複数のものの考え方技術などを組み合わせ、新しいものを作り出している
- 92. 従来の常識や発想を転換し、新しいものや解決策を作り出している
- 93. 目標達成を意識し、新しいものを生み出すためのヒントを探している
- 94. グループの取り組みで、メンバーに情報をわかりやすく伝えている
- 95. メンバーがどのような情報を求めているかを理解して伝えている

- 96. 話そうとすることを自分なりに理解した上でメンバーに伝えている
- 97. 内容の確認や質問などを行いながら、メンバーの意見を理解している
- 98. 相槌や共感等により、メンバーに話しやすい状況を作っている
- 99. 先入観や思い込みをせずに、メンバーの背景や事情を理解している
- 100. 自分の意見を持ちながら、メンバーの意見も共感を持って受け入れている
- 101. なぜそのように考えるのか、メンバーの気持ちになって理解している
- 102. 立場の異なるメンバーの背景や事情を理解している
- 103. 周囲や期待されている自分の役割を把握して、行動している
- 104. 自分にできること他のメンバーができることを判断して行動している

- 105. 周囲の人間関係や忙しさを把握し、状況に配慮した行動を取っている
- 106. メンバーに迷惑をかけないように、ルールや約束マナーを理解している
- 107. メンバーに迷惑をかけたとき、適切な事後の対応をしている
- 108. 規律や礼儀が求められる場面では、礼節を守ったふるまいをしている
- 109. グループでの取り組みでストレスを感じる時、その原因について考える
- 110. 人に相談したり、支援を受けたりして、ストレスを緩和している
- 111. ストレスを感じても、考え方を切り替え、コントロールしている

長いアンケートにご協力、本当にありがとうございました!!

2018 年度 書き込み式アンケート回答用紙

■あなたについて当てはまるものに○を、または記入をしてください。

学籍番号：()

性別：①女 ・ ②男 ・ ③その他

コース：①英語 ・ ②国際 ・ ③情報・経営 ・ ④心理・人間文化 ・ ⑤児童教育

■本学が「地域のための大学」として実施する授業科目等（※下記参照）を受講したことがありますか。

【共愛コア：地域理解科目】地域社会学、ボランティア実習、群馬を知る、群馬の人と思想、群馬の産業と歴史Ⅰ、群馬の産業と歴史Ⅱ、地域福祉論、群馬の言葉とこども、地域史研究、地域とこども

1. はい（科目数： 科目）

2. いいえ

（「1. はい」を選択した方は次の1・2・3にご回答ください）

1. 上記科目を受講した結果、課題を含めた地域の現状を把握するとともに、地域の課題解決に役立つ知識・理解・能力は深まりましたか。

1. はい

2. いいえ

3. わからない

2. 上記科目の受講が、群馬県の企業や自治体等に就職しようとするきっかけになりましたか。

1. そう思わない

2. あまりそう思わない

3. どちらでもない

4. ややそう思う

5. そう思う

3. その知識・理解・能力を今後どのように活かしていきたいと思いますか。

例) ・地域活性化のイベント等に積極的に参加しようと思う ・地域の企業等に就職し、知識を還元しようと思う
・何も変わらない

■あなたが共愛学園前橋国際大学のここがよいところだ！と思うところを自由に書いてください。

■あなたが共愛学園前橋国際大学のここが不満だ！と思うところを自由に書いてください。

アンケートにご協力、本当にありがとうございました!!